令和７年度　地域・職域・学域連携推進委員会
（健康かごしま２１推進協議会専門部会）

日　時：令和７年９月５日（金）15：00～16：00
場　所：鹿児島県庁行政庁舎　７階　７－Ａ－２会議室

会　次　第

１　開　会

２　委員長あいさつ

３　報告事項

⑴　健康かごしま２１推進協議会協議結果　資料１

⑵　令和７年度健康かごしま２１推進に係る各団体の取組計画　資料２

⑶　令和７年度「かごしま健康イエローカードキャンペーン強化月間」の取組概要　資料３

⑷　職場の健康づくり賛同事業所の概要　資料４

４　協議事項

⑴　職場の健康づくり情報紙「健康かごしま２１通信」原稿作成　資料５

⑵　啓発用キャッチフレーズ　資料６

５　その他　資料７

６　閉会

鹿児島県保健福祉部健康増進課

地域・職域・学域連携推進委員会設置要領

（目　的）
第１条　県民の生命・健康を脅かす主要な疾患となっている生活習慣病（がん，心疾患，脳血管疾患，糖尿病等）を予防するためには，一人ひとりの主体的な健康づくりへの取組に加え，地域保健や職域保健，学域保健の関係機関・団体が実施する健康教育，健康相談，健康診査等の保健事業により，健康管理を支援することも必要である。
　このため，地域保健，職域保健及び学域保健の連携により，健康づくりのための健康情報の共有のみならず，保健事業を共同実施するとともに，保健事業の実施に要する社会資源を相互に有効活用し，県民に対する生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制の整備・充実を図ることを目的に，健康かごしま２１推進協議会設置要綱第８条第１項第１号の規定により，地域・職域・学域連携推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（協議事項）
第２条　委員会は，次に掲げる事項について協議する。
(1)　保健事業に関する情報の交換及び健康情報の分析，共有等に関すること。
(2)　県内における健康課題に関すること。
(3)　研修会，セミナー等の共同実施に関すること。
(4)　地域保健関係施設等の相互有効活用に関すること。
(5)　新健康増進計画の策定に関すること。
(6)　その他委員長が必要と認めた事項に関すること。

（組　織）
第３条　委員会は，地域保健，職域保健及び学域保健に関する識見を有する者のうちから知事が任命する委員２５人以内をもって組織する。

（任　期）
第４条　委員の任期は２年とする。ただし，補欠の委員の任期は，前任者の残任期間とする。
２　委員は，再任されることができる。

（委員長）
第５条　委員会に委員長を置き，委員の互選によってこれを定める。
２　委員長は会務を総理する。
３　委員長に事故があるとき，又は委員長が欠けたときは，委員長があらかじめ指名する委員が，その職務を代理する。

（会　議）
第６条　委員会の会議（以下「会議」という。）は，委員長が招集する。
２　会議は，委員の半数以上が出席しなければ，開くことができない。
３　委員長は，会議の議長となり，議事を整理する。
４　会議の議事は，出席した委員の過半数で決し，可否同数のときは，議長の決するところによる。

（代理出席等）
第７条　委員長は，必要があると認めるときは，委員の代理者を出席させることができる。
２　委員長は，必要があると認めるときは，関係者を会議に出席させ，関係事項について説明を受け，又は意見を聴くことができる。

（ワーキンググループ）
第８条　委員会は，ワーキンググループを置くことができる。
２　ワーキンググループの委員は，地域保健，職域保健及び学域保健において実務を担当する者等のうちから委員長が選任する。

３　第４条から第７条の規定は，ワーキンググループにおいても準用する。その場合，委員会はワーキンググループに，委員長は班長に読み替える。

（庶　務）
第９条　委員会の庶務は，保健福祉部健康増進課において処理する。

（その他）
第10条　この要領に定めるもののほか，委員会及びワーキンググループの運営に関し必要な事項は，委員長が定める。

附　則
この要領は平成１８年１２月１日から施行する。
附　則
この要領は平成１９年１月１２日から施行する。
附　則
この要領は平成１９年３月２０日から施行する。
附　則
この要領は平成２１年２月４日から施行する。
附　則
この要領は平成２３年５月２７日から施行する。
附　則
この要領は平成２４年５月３０日から施行する。
附　則
この要領は平成２６年３月１４日から施行する。
附　則
この要領は平成３０年４月１日から施行する。
附　則
この要領は令和６年４月１日から施行する。

「地域・職域・学域連携推進委員会」出席者名簿

番号	分野	所属団体	委員 職名	委員 氏名	出欠 下段は代理出席者	備考 ○は新委員
1	保健医療専門家	(公社)鹿児島県医師会	副会長	大西 浩之	出席	
2		(公社)鹿児島県歯科医師会	常務理事	門松 秀司	オンライン出席	
3		(公社)鹿児島県薬剤師会	副会長	岩倉 ひろみ	出席	
4		(公社)鹿児島県看護協会	常任理事	上村 聡美	出席	○
5		(公社)鹿児島県栄養士会	会長	油田 幸子	出席	
6		(公財)鹿児島県民総合保健センター	健康増進部長	黒木 晶子	出席	○
7		鹿児島厚生連病院健康管理センター	健康指導課長	大野 考平	欠席	
8		鹿児島産業保健総合支援センター	副所長	太良木 則孝	出席	
9		鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会	会長	平名 章二	出席	
10	経済団体	(一社)鹿児島県商工会議所連合会	専務理事	山下 春洋	欠席	
11		鹿児島県商工会連合会	事務局長	林 輝吉峰	オンライン出席	
12	非営利団体	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会	会長	吉松 洋子	出席	
13		鹿児島県健康づくり運動指導者協議会	会長	柳田 豊	出席	
14	保険者団体	鹿児島県国民健康保険団体連合会	事務局長	川上 真人	オンライン出席	
15		全国健康保険協会鹿児島支部 (協会けんぽ鹿児島支部)	保健グループ長補佐	小原 亮	代理出席 (田中　俊一郎 企画総務グループ長)	○
16		健康保険組合連合会鹿児島連合会	常務理事	水主 龍二	欠席	
17		警察共済組合鹿児島支部	事務局長	水流 和浩	代理出席 (小山　事務局長補佐)	○
18	行政機関等	鹿児島労働局	健康安全課長	秋山 芳徳	出席	○
19		鹿児島市保健政策課	主幹	窪 真由美	出席	
20		垂水市市民課	主幹兼係長	岩下 つぐみ	オンライン出席	
21		始良・伊佐地域保健活動連絡協議会	保健師	村田 真奈美	オンライン出席	○
22		鹿児島県学校保健会	指導主事	中川 圭司	出席	○
23		鹿児島県学校保健会	指導主事	松元 徹	出席	
24		鹿児島県総合体育センター (広域スポーツセンター)	振興係長	古栫 真也	出席	
25		鹿児島県保健師長会	会長	和田 安代	出席	

出席	15 名
代理出席	2 名
オンライン出席	5 名
オンライン代理出席	名

令和７年度地域・職域・学域連携推進委員会　座席図

日時　令和７年９月５日（金）15時00分～16時00分
場所　鹿児島県庁行政庁舎７階　７－Ａ－２会議室

鹿児島県医師会
オオニシ
大西　委員長

鹿児島県薬剤師会
イワクラ
岩倉　委員

鹿児島県看護協会
カミムラ
上村　委員

鹿児島県栄養士会
アブラダ
油田　委員

鹿児島県民総合保健センター
クロキ
黒木　委員

鹿児島産業保健総合支援センター
タラキ
太良木　委員

鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会
ヒラナ
平名　委員

鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
ヨシマツ
吉松　委員

鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
ヤナギタ
柳田　委員

モニター

全国健康保険協会鹿児島支部
（小原委員代理）
タナカ
田中　様

警察共済組合鹿児島支部
（水流委員代理）
コヤマ
小山　様

鹿児島労働局
アキヤマ
秋山　委員

鹿児島市保健政策課
クボ
窪　委員

鹿児島県学校保健会
ナカガワ
中川　委員

鹿児島県学校保健会
マツモト
松元　委員

鹿児島県総合体育センター
フルカコイ
古栫　委員

鹿児島県保健師長会
ワダ
和田　委員

事務局
○健康増進課長
○健康増進課
技術補佐

事務局
○健康増進課
主幹兼健康増進・歯科栄養係長
○健康増進課
協議会担当

受付

入口

オンライン出席
・鹿児島県歯科医師会
門松（カドマツ）委員
・鹿児島県商工会連合会
林（ハヤシ）委員
・鹿児島県国民健康保険団体連合会
川上（カワカミ）委員
・垂水市市民課
岩下（イワシタ）委員
・姶良・伊佐地域保健活動連絡協議会
村田(ムラタ) 委員

資料１－①

令和７年度

「健康かごしま２１」の推進体制図

令和７年７月 30 日開催

健康かごしま２１推進協議会

会長：知事
委員：保健医療，経済団体等の会長等

＜役割＞
県健康増進計画「健康かごしま２１」の普及啓発と推進のため，健康関連団体の役割と連携に関することや地域保健，職域保健及び学域保健の連携に関すること等について協議する。

令和７年９月５日開催

地域・職域・学域連携推進委員会

（健康かごしま２１推進協議会の専門部会）

委員長：大西　県医師会副会長
委　員：各団体の常任理事・課長・実務担当者

＜役割＞
健康かごしま２１推進協議会の部会として，地域・職域・学域保健の関係者により，健康づくりのための取組計画・情報等を共有し，県内における健康課題等の協議・検討を行い，多様な主体による取組を推進する。

今年度の取組内容を情報提供

健康かごしま２１地域推進協議会

（振興局・支庁等９か所）

＜役割＞
「健康かごしま２１推進協議会」及び「地域・職域・学域連携推進委員会」での協議事項等を基に，地域毎の実情に応じた課題等及び各健康関連団体等が行う取組や地域・職域・学域の連携による取組について協議・検討を行い，地域における「健康かごしま２１」を推進する。

資料１－②

令和７年度健康かごしま21推進協議会　会議概要

１　開催日

令和７年７月30日（水）　14時00分～15時00分

２　協議・説明事項

⑴　**令和６年度健康かごしま２１推進に係る取組実績**（別紙１）

・　事務局から全体の概要説明（質疑・意見等なし）

・　県歯科医師会，全国健康保険協会鹿児島支部，県民総合保健センターより取組実績の御報告（質疑・意見等なし）

⑵　**令和７年度健康かごしま２１推進に係る取組計画**（資料２）

・　事務局から全体の概要説明（質疑・意見等なし）

・　県看護協会，健康保険組合連合会鹿児島連合会，県薬剤師会より取組計画の御報告（質疑・意見等なし）

⑶　**その他各委員からの質疑・意見等**

・　鹿児島県でも世界禁煙デー，禁煙週間におけるイエローグリーンキャンペーンの取組について検討してほしい。全国で39都道府県が実施しており，未実施は８県。

→　県では各種月間・週間でライトアップ等を行なっているので，関係団体と協議をしながら，イエローグリーンキャンペーンの実施について検討していきたい。

・　健康かごしま２１の概要，主な数値目標値の年齢を区切って記載されているが，目標値として20歳以上や75歳未満等で区切っている根拠はあるのか。

→　健康かごしま２１は当協議会で協議し，目標値等を設定したところ。
基本的には健康日本２１の数値目標を準拠している。75歳未満や20歳以上と区切っているのは，１つの指標として示しているところである。

３　報告事項

地域版日本健康会議

県健康増進計画「健康かごしま２１」の周知を行い，県民の健康増進を推進するため，県内の保健・医療団体と県が実行委員会を組織して開催した。

日本健康会議の共催により，副題を～日本健康会議 in 鹿児島～とし，以下４者より協賛いただいた。

・株式会社伊藤園（自社商品の提供：1日分の野菜）
・大塚製薬株式会社（自社商品の提供：ボディメンテドリンク・賢者の食卓）
・鹿児島ヤクルト販売株式会社（自社商品の提供：Y1000・ミルミル・プレティオ）
・県民総合保健センター（骨密度測定・血圧測定の実施）

⑴　**日　　時**　令和６年11月27日(水)　午後２時～午後４時30分
⑵　**場　　所**　県庁講堂
⑶　**参加者数**　会場：187名　申込205名（参加率91.2%）

（内訳）

県民	55名(29%)※うち申込みせず当日参加３名
行政	47名(25%)※同上１名
企業	15名(8%)※同上１名
医療・保険者団体	70名(38%)

オンライン：131回線　申込125名

資料２－①

令和7年度健康かごしま21推進に関する取組計画（各健康団体）

※この資料は，「健康かごしま21推進協議会」，「地域・職域・学域連携推進委員会」の構成団体の取組計画をとりまとめたものです。

基本的な方向	**個人の行動と健康状態の改善**
項目	**(1) 生活習慣の改善 （栄養・食生活，身体活動・運動，休養・睡眠，飲酒，喫煙等，歯・口腔の健康）**
主な施策（例）	・ リーフレットやSNS等を活用した情報発信等・健康教室等を通じて，生活習慣（栄養・食生活，身体活動・運動，休養・睡眠，飲酒，喫煙等，歯・口腔の健康）に関する正しい知識の普及啓発 ・ 健康づくりに利用できる社会資源の整備や身体活動を促す場の提供・機会の拡大 ・ 時間外労働の削減，週休２日制の推進，連続休暇や有給休暇取得促進等 ・ 減塩や野菜摂取量等の取組促進 ・ 各種歯科検診の受診及びかかりつけ歯科医の普及啓発

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・「親と子・自然とのふれあい健康ウオーク」を開催し，医師による健康相談や健康運動指導士による運動指導を行う予定	鹿児島県医師会
・リーフレットやウェブサイトを活用した情報発信 ・各種歯科健診の受診及びかかりつけ歯科医の普及啓発	鹿児島県歯科医師会
鹿児島県薬剤師会薬局におけるお薬相談室の開催（健康チェック，お薬相談） 無料測定→フレイルチェック（身長・体重・握力・歩行速度），骨密度，酸素飽和度SpO2，血流測定，肌年齢他 有料測定→血糖値関連HbA1c，脂質関連（中性脂肪，コレステロール）	鹿児島県薬剤師会
一般市民向け：健康フェスタ ・看護体験コーナー （妊婦体験，高齢者疑似体験，心拍・血圧測定など） ・進路紹介等コーナー	鹿児島県看護協会
・各医療団体と連携した情報提供・講師派遣 ・本会主催クッキング講座での情報提供・健康増進の普及	鹿児島県栄養士会
・生活習慣に関する正しい知識の普及啓発として，健康教室等への講師派遣する。 講師派遣回数：4回 ・特定保健指導により，個人に応じた生活習慣改善に関する情報提供及び行動変容への動機づけを行う。特定保健指導実施数：2,000人 ・事業者へ向けた県歯科医師会が実施する健康教室の案内チラシを送付する。 配布数：200部	鹿児島県民総合保健センター
・人間ドックや健康教室における情報提供 ・フードモデル展示（貧血・骨粗しょう症など）料理・各種教室の開催 ・人間ドック受診者における特定保健指導・情報提供の実施 ・特定健診受診者に対する生活習慣改善の情報提供。	鹿児島厚生連病院健康管理センター
・労働者の健康保持増進の取り組みを図るため，事業主等向けセミナーや事業場訪問による運動指導支援の実施 ・生活習慣に関する，産業医・産業看護職・事業者・衛生管理者等の産業保健スタッフ向け研修会の実施 ・時間外・休日労働時間が長時間となり，疲労の蓄積が認められる労働者を対象として医師による面接指導の実施と，面接指導の結果に基づく事後措置に係る事業者からの意見聴取の支援（50人未満の事業場に限る：地域産業保健センターによる支援） ・定期健康診断結果について，脳・心臓疾患関係の主な検査項目（血中脂質検査，血圧の測定，血糖検査，尿中の糖の検査及び心電図検査をいう）等の有所見者に対する保健指導の実施（50人未満の事業場に限る：地域産業保健センターによる支援）	鹿児島産業保健総合支援センター
・衛生委員会や掲示を通じて，生活習慣に関する情報を社内に発信する。 ・産業医による相談窓口を定期的に設置し，心身の健康についてアドバイスする。	南日本新聞社
・リーフレット配布，ポスター掲示等を活用した情報発信(鹿児島，南さつま，指宿，いちき串木野，阿久根) ・時間外労働の削減，連続休暇や有給休暇取得促進(鹿児島，指宿，阿久根，枕崎) ・南さつま市の「健康ポイント事業」の利用と活用推奨(南さつま) ・毎月健康をテーマとしたチラシを全従業員へ配布(鹿児島) ・従業員を対象とした健康教室の開催(鹿児島) ・健康増進アプリやゴルフ大会等運動不足解消を促す機会を提供(いちき串木野，霧島) ・毎朝，朝礼前のラジオ体操(奄美大島) ・健康習慣アンケートの実施(鹿児島，川内，鹿屋，枕崎，阿久根，奄美大島，南さつま，指宿，いちき串木野，霧島) ・健康習慣アンケート結果を元に課題に基づいたセミナーの開催(いちき串木野)	鹿児島県商工会議所連合会
・広報誌，チラシ等を活用した生活習慣に関する正しい知識の普及啓発 ・時間外労働の削減，連続休暇や有給休暇取得の促進	鹿児島県商工会連合会

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・料理教室や各イベントにおいて，バランスの良い食事摂取の習慣づくりの普及啓発 （チラシ作成予定枚数6,000枚）	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・喫煙における身体へのリスクに関する知識の普及，医師と保健師による卒煙支援の実施 ・面接時や学内講演時の睡眠衛生指導 ・リーフレットやポスターを活用し，啓発活動を行う。 ・専門医療機関及びかかりつけ医からなるネットワークの構築を行い，受検・受診・受療を促す。 ・超過勤務の縮減，ノー残業デーの実施を行い，計画的な休暇の取得を促す。	鹿児島大学
・各種広報媒体等を活用した健診受診の普及啓発 （勧奨 DM ・ パンフレット 配付 ・ メールマガジン ・ LINE） ・特定保健指導，健康相談の実施 ・保険者主催集団健診 ・加入事業所の要望に応じた健康講話	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・健康増進アプリ導入による事業主及び健康保険組合のニーズを踏まえた情報提供（運動・食事・ウオーキングイベント健康づくりチャレンジなど）ポイントインセンティブの活用の実施 ・健・健保ニュースで歯科検診の受診勧奨の周知・特定問診表を活用し個別の受診勧奨の実施。 ・睡・睡眠対策　睡眠改善の支援（睡眠のプログラム・睡眠時無呼吸症候群の検査の実施） ・19時以降の残業および休日出勤を原則として禁止し，週1回のリフレッシュデー，月2回のライトダウンデー，年2回のリフレッシュウィークを設け労働時間の適正化推進，年2回の連続休暇（休日含め7日間を2回）および3か月に1日のシーズン休暇を設け，原則全従業員がこれらの休暇を取得など有給休暇の取得推進 【南銀健保】 ・新入行員への健康教育ならびに個別保健指導の実施 2025年5月予定 【信金健保】 ・機関誌による健康情報の提供（年2回発行） ・対面及びリモートでの個別保健指導 （特定保健指導，重症化予防，若年者対象等） ・健康管理アプリ（インセンティブあり）利用促進及びアプリ内ウォークラリー参加促進 ・新入社員への健康教育	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・年次有給休暇を活用した「働き方・休み方」の周知・啓発 ・「過労死等防止啓発月間」，「過重労働解消キャンペーン」の実施による過労死等の防止に関する周知・啓発	鹿児島労働局
・リーフレットやSNS等を活用した情報発信等・健康教室や健康相談，保健指導等を通じて，生活習慣に関する正しい知識の普及啓発を行う。 ・ベジライフ通信の発行（4回/年）や「野菜の日」「野菜週間」を設け，食に関する正しい知識の情報発信を行う。	薩摩川内市
・きゅら島コツコツ教室継続コース（毎週月曜日），理学療法士・運動療法士による体操　肉体改造教室（毎週水曜日） ・野菜レシピ集（管理栄養士監修）の配布 ・令和7年9月1日～令和8年2月28日　歯周病健診	瀬戸内町
・健康づくりキャンペーン7/6 （PT） ・ワークライフバランスに関する研修会6/24，11/16，1/26（OT） ・鹿児島県介護実習普及センター主催・介護研修会	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・ホームページ上で関連リンクによる情報発信 ・各指導者が運動指導や講演活動を通じてメタボ知識の普及啓発及び運動指導実践	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・リーフレットやHP，イベント等機会をとらえた生活習慣に関する正しい知識の普及・啓発 ・関係イベントで体重測定や適正体重，朝ごはんの摂取に関する啓発資料の展示やリーフレット配布 ・食生活改善推進員を通した減塩や野菜摂取量の増加を目的としたバランスのよい献立の伝達 ・食生活改善普及月間の取組として図書館や市の施設に減塩や野菜摂取に関するポスター等の展示 ・乳幼児健診，妊婦健診等の集団指導での栄養・食生活に関する普及啓発 ・各種歯科検（健）診の受診及びかかりつけ歯科医を持つことの普及啓発 ・市民健康まつりの開催	鹿児島市
・40歳以上を対象とした「たるみず健康チェック」及び報告会の開催 ・健康チェック参加者のうち希望者へ家庭血圧計の貸出及び個別の保健指導の実施 ・血圧教室でのナトカリ計の貸出による減塩，野菜摂取の促進 ・血圧教室等やがん検診の対象者へ，リーフレットやチラシ等を活用した生活習慣に関する知識の普及 ・広報誌やチラシによる各種歯科検診の周知 ・特定健診結果報告会での歯科衛生士による口腔ケア・かかりつけ歯科医の普及啓発等の保健指導の実施	垂水市

各団体･機関の取組計画	各団体･機関
【（イ　身体活動･運動（ｲ)施策）の関連事業】 ○　スポーツ活動への参加意欲を高める事業 　･スポーツ･レクリエーション｢フェスティバル｣の開催　3回：春｢ふれあいプラザ｣,秋｢スポーツプラザ｣，元旦｢太陽とともに走ろう｣ 　･女性のためのスポーツ･レクリエーション教室　1教室6回 　･わくわくスポーツ･レクリエーション教室　教室6回 ○　地域における運動に関するイベント等の情報提供事業 　･県内に設立されている総合型地域スポーツクラブ　ホームページで年3回更新 　･県内のジョギング，ウォーキング大会　ホームページ掲載数1回（次年度大会を年度末に）	鹿児島県総合体育センター

基本的な方向	個人の行動と健康状態の改善
項目	**⑵ 生活習慣病の発症予防・重症化予防 （がん・循環器病・糖尿病・COPD・CKD）**
主な施策（例）	・ リーフレットやSNS等を活用した生活習慣病に係る正しい知識の普及啓発 ・ 早期発見・早期治療の推進 ・ 重症化予防の推進 ・ 医療従事者等への研修会開催による人材育成

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・（糖尿病）鹿児島県糖尿病推進会議等を通じて関係団体と連携し，糖尿病対策の啓発等に取り組む ・（COPD）厚労省が定める禁煙週間（毎年5/1～6/6）における事業の一環として，禁煙支援に係る保健，医療に従事する方を対象とした研修会の開催	鹿児島県医師会
・診療情報連携共有料を活用した糖尿病医科歯科連携の推進 ・糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく対象者への歯科受診勧奨による腎臓病重症化予防の推進 ・リーフレット等を活用した禁煙の推進	鹿児島県歯科医師会
・健康サポート薬局研修（7月，11月予定） ・県受託事業「肺がん等普及啓発事業業務委託」契約締結の伴う，全県民を対象とした研修会を実施予定。 ・「臨床に薬だつ研修会」（不定期開催） メーカーと共催で薬剤師に向けた研修会を年複数回開催。糖尿病，心不全，大腸がん，胃がん他様々なテーマを扱う。	鹿児島県薬剤師会
教育研修：糖尿病とともに生きる人々への看護，呼吸管理，慢性腎臓病予防と看護，糖尿病重症化予防研修	鹿児島県看護協会
・生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導に関する管理栄養士育成事業 ・糖尿病週間における一般向け講演会講師派遣	鹿児島県栄養士会
・糖尿病性腎症重症化予防事業受託を継続し，生活習慣病重症化予防を図る。 受託数：3市町 ・労災2次健診対象者基準を見直し，リスクの高い者に対して早期介入による生活習慣病重症化予防を図る。 受診者数：40人 ・特定保健指導従事者のスキルアップを図るため，講師派遣を行う。 講師派遣：8回	鹿児島県民総合保健センター
・がん検診精密検査未把握者の受診把握と受診勧奨 ・健診結果にCKDに関する情報を記載するとともに尿アルブミン検査の実施	鹿児島厚生連病院健康管理センター
・生活習慣病に関する，産業医・産業看護職・事業者・衛生管理者等の産業保健スタッフ向け研修会の実施	鹿児島県産業保健総合支援センター
・年に2回の健康診断，人間ドック，希望者への女性検診等を通じて，疾患の早期発見・早期治療を推進する。	南日本新聞社
・再検査の受診推進及び再検査費用の助成(鹿児島，南さつま) ・リーフレット等を活用した生活習慣病に係る正しい知識の普及啓発(鹿児島，指宿，いちき串木野，阿久根) ・医療機関による人間ドック受診の推進(枕崎)	鹿児島県商工会議所連合会
・特定健康診査の促進，健康診断受診の啓発	鹿児島県商工会連合会
・啓発用チラシを作成し，各種講座やイベントなどで配布の取組（チラシ作成予定枚数6,000枚）	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・職員の定期健康診断及び人間ドック結果を踏まえ，事後措置として保健指導の実施，追加の紹介状の送付，医療機関受診の呼びかけを行う。 ・喫煙における身体へのリスクに関する知識の普及，医師と保健師による卒煙支援の実施 ・鹿児島県及び鹿児島市とのネットワークを組織し，引き続きCKD予防や糖尿病患者への受療等に取り組む。	鹿児島大学
・機関誌「国保かごしま」に掲載 県政だより 「COPD」「がん拠点病院・相談支援センター」（令和7年度夏号） 「ピンクリボン」（令和7年度秋号） 「がん検診」（令和7年度冬号） 「CKD」「大腸がん」（令和7年度春号）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
・被扶養者向け健診項目の充実 ・未治療者（高血圧・高血糖・脂質 ・胸部 線 ）への受診勧奨（文書 ・ 電話） ・CKD ネットワークによる受 診勧奨 文書 ・CKD ネットワークによる セミナー開催	全国健康保険協会鹿児島支部

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
【鹿銀健保】 ・事業主側と協議し，健保保健師と事業主保健師と連携し保健指導（早期発見・重症化予防）の実施。事業主の健康経営宣言により，推進体制について通知し，保健指導の促進・再検査受診促進に取り組む姿勢を強化。ウエルネス休暇の取得による再検査の実施推進 【南銀健保】 ・銀行行内誌の「健康保険組合」だよりに生活習慣（運動）の情報掲載 ・35才以下の定期健診検査項目の追加と健康管理推進委員（次席者）へ確実な実施推進 ・疾病予防，早期発見早期治療，重症化予防の個別保健指導（再検査・要精密検査受診勧奨含む） 【信金健保】 ・対面及びリモートでの個別保健指導 ・健診後二次検診の勧奨 ・リモート禁煙プログラムの利用促進	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・高血圧・糖尿病などのコントロール不良者への保健指導を実施する。	薩摩川内市
・CKD教室（時期未定） ・がん検診の受診勧奨 ・DM重症化予防事業Ⅱ度高血圧以上の方で優先順位の高い方を訪問	瀬戸内町
・呼吸器，循環器系研修会（PT） ・各地区専門技術教育研修（PT・OT・ST） ・地域リハ支援事業での講話（PT・OT・ST）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・ホームページ上で関連リンクによる情報発信 ・各指導者が運動指導や講演活動を通じて知識の普及及び運動指導実践	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・本市糖尿病性腎症重症化予防のための病診連携・かかりつけ医等との連携した保健指導の実施 ・高血圧・肥満・CKD対策のための保健指導の実施 ・若年者健診及び若年者保健指導の実施 ・リーフレットを活用した生活習慣病に係る正しい知識の普及啓発 ・CKD対策について医療従事者等への研修会開催による人材育成 ・CKD予防ネットワークの運用 ・生活習慣病（がん・脳卒中・心臓病等）の予防・早期発見を目的とした各種検（健）診を実施	鹿児島市
・教室や各種検診等でチラシの配布やポスター掲示による正しい知識の普及 ・健康チェック参加者のうち希望者へ家庭血圧計の貸出及び個別の保健指導の実施 ・糖尿病性腎症重症化予防事業による保健指導の実施	垂水市

基本的な方向	個人の行動と健康状態の改善
項目	(3) 生活機能の維持・向上
主な施策（例）	・ 各種健診の受診促進 ・ ロコモ・フレイル予防に関する各種健康教室の参加，介護予防教室等の開催

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・鹿児島県整形外科医会との共催でロコモとフレイルの啓発と予防を目的とした県民公開講座並びに運動教室を実施	鹿児島県医師会
・リーフレット等を活用したオーラルフレイル予防の普及啓発	鹿児島県歯科医師会
・健康サポート薬局研修（7月，11月予定）	鹿児島県薬剤師会
・健康フェスタ開催（(1)生活習慣の改善に記載）	鹿児島県看護協会
・各種検診受診勧奨 ・『栄養の日』に準じた各施設での広報活動	鹿児島県栄養士会
・受診者の利便性を図りながら，特定健診・長寿健診等の各種健診受診者増を図る。 受診者数：20,000人	鹿児島県民総合保健センター
・各種教室の開催 ・スポーツクラブとの連携による運動の促進 ・健康教室を通じた体組成測定実施と運動推進の声かけ	鹿児島厚生連病院健康管理センター
・安衛法に定める各種健康診断の結果（有所見者に係るものに限る），健康を保持するために必要な措置について，事業者からの意見聴取の支援（50人未満の事業場に限る：地域産業保健センターによる支援）	鹿児島県産業保健総合支援センター
・年１回の健康診断の実施及び診断結果をもとにした保健指導(鹿児島，南さつま，奄美大島) ・各種健診の受診促進(鹿児島，指宿，いちき串木野，阿久根，霧島) ・近隣移動手段の徒歩または自転車利用の推奨(阿久根)	鹿児島県商工会議所連合会
・各地区女性部での健康経営講習会の開催	鹿児島県商工会連合会
・各市町村で健康づくり教室・料理教室を実施（チラシ作成予定枚数6,000枚）	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・市町村及び全国健康保険協会等が実施している特定健診・特定保健指導及びがん検診の受診について広報啓発	鹿児島県老人クラブ連合会
・健診予備日，脱漏健診を案内し，受診率向上に努める。 ・市民公開講座，研修会において，生活習慣病に対する栄養指導や運動療法の講演により，啓発活動を行う。	鹿児島大学
・広報テレビ番組「国保でHOT情報」で放送　「特定健診に関する内容」（7年5月2日）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
・加入事業所の要望に応じた健康講話	全国健康保険協会鹿児島支部
・各種健診の受診促進（各種がん検診，骨粗鬆症，肝炎ウイルス等） ・介護予防のための総合通所型事業（ミニデイサービス）の実施。	薩摩川内市
・介護予防教室 （毎週火 ・ 水）	瀬戸内町
・健康づくりキャンペーン ・地域リハ支援事業での講話（PT・OT・ST）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・各指導者が運動指導を通じてロコモ・サルコペニア，フレイル予防の運動実践指導	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
特定健診受診率向上の取組 ・年度当初勧奨通知 ・未受診者勧奨通知 ・SMSを活用した受診勧奨 ・未受診者アンケートの実施 ・薬局と連携した特定健診受診勧奨の取り組み ・特定健診受診者へのインセンティブ付与（トク得クーポン，入浴券，国保わくわくチケット（新規）） ・医師会，歯科医師会，薬剤師会への健診受診勧奨等の文書配布依頼 ・通いの場等において，口腔・栄養・運動などのフレイル予防の健康教育 ・生活習慣病（がん・脳卒中・心臓病等）の予防・早期発見を目的とした各種検（健）診を実施 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施における高齢者に対する個別的支援や通いの場等への積極的な関与	鹿児島市
・サルコペニア予防を目的とした「サルコサイズ教室」の自主教室の後方支援 ・介護予防栄養教室の開催	垂水市

基本的な方向	社会環境の質の向上
項目	(1) 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上
主な施策（例）	・ 学校や職場，自治会等，地域に根ざしたソーシャル・キャピタルの場の積極的活用 ・ 子ども食堂やサロン等の共食の場の提供 ・ リーフレットやSNS等を活用したメンタルヘルスやうつ病，不安障害など精神疾患への正しい知識の普及啓発 ・ 自殺対策への取組の推進

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・医師を対象にうつ病対応力向上研修（県委託）を開催	鹿児島県医師会
・県の自殺予防街頭キャンペーンへの協力 ・小中高校生へ，学校薬剤師による薬物乱用防止教室の中での「こころとからだの健康」についての啓発活動 （※こどもの健康に詳細記載）	鹿児島県薬剤師会
・県・市自殺対策協議会への参加	鹿児島県看護協会
・鹿児島県栄養士会栄養ケア・ステーションの活動推進	鹿児島県栄養士会
・労働安全衛生法に基づいたストレスチェックを実施すると共に，従業員50人未満の事業所へのストレスチェック受診勧奨を行う。 実施団体数：200　実施件数：23,000件 ・総合評価に加え，各ストレス要因別にきめ細かなアドバイスを提供する。 ・高ストレス者等への医師面接及び保健師による電話相談によるメンタルヘルス対策を支援する。	鹿児島県民総合保健センター
・メンタルヘルス対策関連の事業場訪問支援の実施 ・メンタルヘルス関連の専門的研修・事業主等向けセミナーの開催 ・メンタルヘルス不調の労働者に対する相談や事業場が取り組む職場復帰支援等の実施 ・労働者（ストレスチェックの結果，高ストレスであり，面接指導が必要であるとストレスチェックの実施者が判定した者）を対象として医師による面接指導の実施と，面接指導の結果に基づく事後措置に係る事業者からの意見聴取の支援（50人未満の事業場に限る：地域産業保健センターによる支援）	鹿児島産業保健総合支援センター
・新聞紙面やフリーペーパー等を通じて，読者へ心や体の健康に関する情報伝達，地域のつながりの場の紹介等を実施する。	南日本新聞社
・ポスターを活用したメンタルヘルスやうつ病など精神疾患への正しい知識の普及啓発(出水，川内，阿久根） ・奄美市自殺対策地域ネットワーク会議の構成員(奄美大島) ・大島地域青少年育成推進協議会の委員(奄美大島) ・奄美地区障害者差別解消支援地域協議会の委員(奄美大島) ・地域共創による高校みらいコンソーシアムの参画(奄美大島) ・大島高校地域コンソーシアムの参画(奄美大島) ・定期的なストレスセルフチェックの推奨(阿久根)	鹿児島県商工会議所連合会
・会員企業に対して，適宜「健康経営」に関する資料，チラシ等を送付，案内すると同時に，企業としての社会的役割・責任に関するセミナーの開催を計画する。	鹿児島経済同友会
・シニアカフェ，高齢者サロンなど開催し共食の場の提供	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・こころの健康相談の実施 ・鹿児島県内の精神科・心療内科の案内や，精神科救急医療電話相談窓口の情報提供 ・健康，精神状態について，産業医とのサポートを継続して行う。 ・リーフレットやポスターを活用し，啓発活動を行う。	鹿児島大学
・機関誌「国保かごしま」に掲載 　県政だより 「自殺予防」（令和7年度春号）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
・産業保健総合支援センターと連携した 周知広報， 健康講話	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・からだやこころの健康について，産業医や臨床心理士，保健師，人事部担当者が個別に相談を受ける体制（土日の面談も可能）	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・リーフレットやSNS等を活用したメンタルヘルスやうつ病等への正しい知識の普及啓発。 ・関係者への研修会の開催。 ・自殺対策への取組の推進（こころの健康相談，自殺予防にためのティッシュ，チラシの配布等）	薩摩川内市
・自殺予防月間に伴う広報紙及びチラシの配布 ・高齢者サロンの実施	瀬戸内町
・発達サポート研修会（PT・OT・ST）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・子ども食堂への支援や新規開設等に関する相談機能を担う「かごしま子ども食堂サロン」を運営する団体に対し助成する。 ・精神保健福祉相談に関する相談及び援助，普及啓発等を実施 ・精神的な病気・認知症・ひきこもり・アルコールやギャンブル・薬物の依存・こころの健康に関する相談及び援助を実施 　医師による相談：原則毎週水曜午後 　相談員による相談・訪問：随時 ・こころの健康についての講演会等 「メンタルヘルス講演会」 「心のリラクゼーション講座」 「こころの健康づくり講演会」 ・自殺対策計画に基づく施策の実施及び検証を行い自殺対策の推進を図るとともに，世界基準の安心安全都市を目指し，みんなで作るセーフコミュニティかごしまの取組みとして，「自殺予防」に取り組む ・自殺対策推進本部会議　1回開催 ・自殺予防対策委員会　3回開催 ・自殺予防・うつ予防に係る教育を実施し，また「社会で取り組み自殺を防ぐ」という意識の醸成を図るために，ゲートキーパー養成講座を開催する（市民向け，職員向け，職能団体向け） ・自殺予防対策委員会連携相談会 ・健康づくりパートナー登録制度を推進し，SNS等を活用した，事業所でのメンタルヘルスについて情報発信 ・健康教育，健康相談等でメンタルヘルスやうつ病についての正しい知識の普及啓発の実施 ・通いの場の推進	鹿児島市
・たるみず寄り添い心の相談事業（対面，電話，LINE）による相談体制の強化 ・こどものSOS受け止め方講演会での正しい知識の普及	垂水市

基本的な方向	社会環境の質の向上
項目	(2) 自然に健康になれる環境づくり
主な施策（例）	・ 健康に配慮した加工食品や惣菜，外食の提供について，普及啓発 ・ 望まない受動喫煙の防止

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・薬剤師会館の建物内，建物外敷地および近隣公園敷地における全面喫煙の実施 ・禁煙支援薬剤師の養成 ・禁煙サポート薬局の指定 ・認定禁煙支援薬剤師養成研修会（12月予定） ・少年に対する喫煙防止教育（小中高校等）※地域保健と学域保健の連携に詳細記載 ・喫煙の害ならびに未成年の飲酒防止教育（小中高校等）を通した家族への普及啓発	鹿児島県薬剤師会
・九州農政局と連携したクッキング講座による情報提供	鹿児島県栄養士会
・身体活動を促す場として，県民健康プラザ健康増進センターの利用者増を図る。 利用者：366,000人	鹿児島県民総合保健センター
・喫煙に関する，産業医・産業看護職・事業者・衛生管理者等の産業保健スタッフ向け研修会の実施	鹿児島産業保健総合支援センター
・室外の喫煙場所確保，分煙実施(鹿児島，南さつま，奄美大島，阿久根）	鹿児島県商工会議所連合会
・「たばこの煙のないお店」登録店舗の広報 ・受動喫煙対策等の啓発	鹿児島県商工会連合会
・会員企業に対して，適宜「健康経営」に関する資料，チラシ等を送付，案内する	鹿児島経済同友会
・禁煙（周辺地域を含む。学生は通学・休み時間を含めた就学時間内，職員は休み時間を含む勤務時間内）に関する旗の設置 ・敷地内全面禁煙の維持を図るため，定期的な巡視を継続して行う。	鹿児島大学
・特定保健指導，健康相談等の機会に受動喫煙，禁煙等についての情報提供	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・受動喫煙の防止策として，分煙・昼食時間を除く勤務時間中の禁煙を実施	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・職場における受動喫煙防止対策や受動喫煙防止対策助成金の周知・啓発	鹿児島労働局
・健康に配慮した加工食品や惣菜，外食の提供について，普及啓発を行う。	薩摩川内市
・加工食品への適正な栄養成分表示に関する指導・助言 ・受動喫煙防止対策の啓発，相談問合せ対応及び現地確認，巡回パトロール	鹿児島市

基本的な方向	社会環境の質の向上
項目	(3) 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備
主な施策（例）	・ 健康経営に関する制度等の周知・啓発 ・ リーフレットやSNS等を活用した，事業所での健康づくりの取組について情報発信

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・歯科医療連携室の周知・広報	鹿児島県歯科医師会
・「薬と健康の週間」（令和7年10月17日（金）から10月23日（木）までの１週間） 医薬品を正しく使用することの大切さ，そのために薬剤師が果たす役割の大切さを一人でも多くの方に知ってもらうために積極的な啓発活動を行う。	鹿児島県薬剤師会
・鹿児島県栄養士会栄養ケア・ステーションの活動推進	鹿児島県栄養士会
・市町村と連携し，特定健診及びがん検診の健診会場については，誰もがアクセスしやすい会場，及び土曜日曜等の休日での実施等の受診しやすい受診環境整備に努める。 ・健康づくりの取組についてメールマガジンやHP等を活用し，情報を発信する。	鹿児島県民総合保健センター
・健康経営に関する，産業医・産業看護職・事業者・衛生管理者等の産業保健スタッフ向け研修会の実施	鹿児島県産業保健総合支援センター
・健康経営優良法人認定及び制度のPR(鹿児島，南さつま) ・職員，来訪者が自由に利用できる血圧計の設置(南さつま) ・健康経営に関する制度等の周知・啓発(鹿児島，阿久根，南さつま)	鹿児島県商工会議所連合会
・健康経営に関する制度等の周知啓発	鹿児島県商工会連合会
・会員企業に対して，適宜「健康経営」に関する資料，チラシ等を送付，案内する	鹿児島経済同友会
・ポスターを活用し健康増進に向けた情報発信 ・保健管理センターホームページに健康増進のための案内を掲載するなどして，周知・啓発活動を行う。	鹿児島大学
・鹿屋市との連携によるウォーキングコースの設定・ウォーキングイベントの実施　4コース設定　2回のイベント ・鹿屋市との連携による自宅で手軽に取り組める運動動画の配信事業　週2～3回の5ヵ月の配信	鹿屋体育大学
・特定健診及び長寿健診の受診促進に繋がる広報事業 特定健診及び長寿健診の受診促進のため，40～50歳代と全世代に向けたテレビCMを保険者協議会において放送（県内民放4社にて放映　期間：7年6月1日～7年8月31日）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
・ホームページ，メールマガジン， SNS 等による周知・広報	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・ホームページにて健康経営への取り組み（方針・推進体制・施策・目標実績）周知	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・企業連携協議会や労働基準監督署と連携し，健康に関する正しい知識の情報発信や健康教育を行う。	薩摩川内市
・広報誌による情報発信	瀬戸内町
・健康づくりキャンペーン7/13or6	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・ホームページ上で関連リンクによる情報発信	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・健康づくりパートナー登録制度を推進し，健康づくりに取り組む事業所の優良事例について情報発信 ・健康づくり市民団体と協働し，健康イベント情報の発信　　等	鹿児島市
・たるみず寄り添い心の相談事業（対面，電話，LINE）による相談体制の強化 ・こどものSOS受け止め方講演会での正しい知識の普及	垂水市

基本的な方向	**ライフコースアプローチを　踏まえた健康づくり**
項目	**(1)　こどもの健康**
主な施策（例）	・　こどもへの健康教育・食育の推進 ・　薬物乱用防止教育の充実

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・郡市医師会で，栄養・食育に関する「親と子の健康教室」を実施	鹿児島県医師会
・乳幼児期～学齢期におけるフッ化物洗口の普及啓発	鹿児島県歯科医師会
・＜薬物乱用防止啓発事業＞ 【県受託事業（保健福祉部薬務課）委託料：たばこ対策促進教育事業と合わせて1,550,000円】 薬物乱用防止の啓発と普及を図り青少年の健全育成に努める。 計画・・・170校 ・＜たばこ対策促進教育事業＞ 【県受託事業（保健福祉部薬務課）委託料：薬物乱用防止啓発事業参照】 喫煙の害や依存症について講話等による啓発を行い，生涯喫煙をしないという意識を持たせる。 計画・・・20校 ・＜血液教育事業＞【県受託事業（保健福祉部薬務課）委託料：1,214,000円】 献血年齢に達する直前の中学生を主な対象に，血液に関する正しい知識と責任ある献血の重要性の認識について，資料を用いての説明を実施する。 計画・・・150校 ・＜医薬品適正使用教育＞ 学校における「くすり教育」への協力。 医薬品の正しい使い方，薬に頼らない健康な体作り等の啓発を行う。	鹿児島県薬剤師会
・小児訪問看護師育成研修 ・教育研修：小児のフィジカルアセスメントに関する指導推進委員会，研修会等	鹿児島県看護協会
・会員向け「子どもの健康」について研修会開催。	鹿児島県栄養士会
・新生児の先天性代謝異常及びSCID及びSMAの迅速な検査・報告に努める。 先天性代謝異常等検査数：9,500件 ・ライソゾーム病のスクリーニング検査拡充に努める。 ライソゾーム病検査実施件数：8,500件 ・がんに対する正しい理解・普及啓発のため，県教育庁から依頼があった小中学生への「がん教育」の講師を派遣する。 講師派遣数：3回	鹿児島県民総合保健センター
・「おやこの食育教室」や若者世代を対象とした料理教室を開催し，食育の推進	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・保健管理センター内にポスターやパンフレットを設置	鹿児島大学
・高校卒業生に配布される記念新聞への健康づくり関連記事掲載	全国健康保険協会鹿児島支部
・食育に関する事業（離乳食教室や栄養相談等）の実施 ・母子健診時に生活習慣についての指導を行う。	薩摩川内市
・スポーツ分野での障害予防事業（PT） ・認定スクールトレーナー制度受講促進，小児学校保健領域での活動（PT） ・運動不活発児童サポート事業協力（PT） 7/13 ・発達障害に関する講座（PT） ・発達支援K-OTチーム 研修会7/20，10/19，3月上旬 ・パラ eスポーツの体験ブース出展10/12，2/ ・ゲーミングフェス西之表出展（11/2）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・食育教室や料理教室を実施する ・各学校において，発達の段階に応じた系統的な薬物乱用防止指導計画を作成し，薬物等に関する専門的知識を有する警察職員，麻薬取締官，学校薬剤師等と連携した薬物乱用防止教室を開催するなど，薬物乱用防止教育に取り組むよう周知，啓発に努める ・むし歯予防を目的とした幼児期の歯科健診及びフッ化物と付の実施 ・乳幼児健康診査の実施 １歳6か月健診　144回 ３歳児健診　157回 ・母と子の健康教室の開催　30回 ・育児支援（育児相談）の実施　118回	鹿児島市
・保育園幼稚園，小学校での虫歯予防教室の開催	垂水市

基本的な方向	ライフコースアプローチを 踏まえた健康づくり
項目	(2) 働く世代の健康
主な施策(例)	・ 特定健康診査・特定保健指導，がん検診等の受診勧奨 ・ 産業保健の啓発及び労働安全衛生に関する法令・制度等の周知

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・日本医師会認定産業医の養成，産業医を対象とした研修会の開催	鹿児島県医師会
・職域における企業健診および歯科特殊健診の普及啓発 ・事業所での健康教育による口腔の健康を通じた全身の健康づくりの推進	鹿児島県歯科医師会
・セルフケア・セルフメディケーション研修会（11月開催予定） ・大腸がん等の検診事業への支援 ・県受託事業「肺がん等普及啓発事業業務委託」契約締結の伴う，全県民を対象とした研修会を実施予定。 ・両立支援コーディネーターの資格習得に向けた試験の会員への案内 ・両立支援コーディネーターの資格保有者のリスト化，ホームページでの掲示に向けた取り組み	鹿児島県薬剤師会
・公民館活動等における特定健康診査・特定保健指導，がん検診等の受診勧奨	鹿児島県栄養士会
・事業所における一般健康診断・特殊健康診断，特に個人事業主等の健診受診促進に努める。 職域健診実施数：52,000件 ・健康診断結果を基に，「健康経営」の取組を推進するため健康課題の見える化を図る。 ・職域における特定健康診査・特定保健指導を推進する。 特定保健指導実施件数：1,500件	鹿児島県民総合保健センター
・特定健診・特定保健指導の受診促進。 ・JA組織に対する大腸がん検診の受診勧奨。 ・衛生管理者に対する研修会の実施（労働安全衛生に関する法令・制度等の周知）	鹿児島厚生連病院健康管理センター
・産業保健の啓発に関する，産業医・産業看護職・事業者・衛生管理者等の産業保健スタッフ向け研修会の実施及び事業主等向けセミナーの開催	鹿児島県産業保健総合支援センター
・従業員へ健康増進として実施している健康診断やがん検診等が受けられるよう適宜案内・手配し，必要時保健指導と二次検査の受診勧奨を継続する。 ・労働安全衛生分野の知識と技術の習得のため，担当者が研修に参加する。	南日本新聞
・特定検診の受診の推進(出水，川内，阿久根) ・保健師による保健指導の受診勧奨(阿久根)	鹿児島県商工会議所連合会
・特定健康診査の促進，健康診断受診の啓発 ・県商工会女性部ミニバレーボール大会・県商工会青年部ソフトボール大会の開催	鹿児島県商工会連合会
・働く世代を対象に調理講習を行い，主体的に健康づくりを行えるヘルスサポーターの養成・育成	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・パンフレット，チラシなどを会員の方々へmailやラインでご案内	鹿児島青年会議所
・保健管理センター内にポスターやパンフレットを設置 ・各種健康診断の受診漏れ等がないよう，周知・案内を確実に行う。	鹿児島大学
・地域・職域の連携による健康経営事業 1地域・1事業所 6ヵ月間 12回の支援教室	鹿屋体育大学
・健康経営宣言事業所の拡大に向けた働きかけ ・訪問，ZOOM による健康宣言事業所のフォローアップ ・健康経営宣言事業所への事業所カルテや健康情報の提供 ・健診受診，特定保健指導の利用促進	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・35歳以上は人間ドックとして実施。（定期健診・特定健診・がん検診の内容を網羅）特定健診・特定保健指導の受診率の維持 【南銀健保】 ・特定健康診査・特定保健指導，がん検診等の受診勧奨 【信金健保】 ・35歳以上に人間ドックの実施 ・45歳以上に脳ドック（1人1回のみ）の実施 ・乳がん検診の受診料補助と巡回検診の実施	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・職場における健康診断の確実な実施，有所見者に対する事後措置 （就業判定，面接指導，保健指導等）の実施の周知・啓発 ・職場におけるメンタルヘルス対策の周知・啓発 ・治療と仕事の両立支援に関する周知・啓発	鹿児島労働局
・特定健診受診者や若年健診受診者への健康教室，保健指導の実施。 ・がん検診等の受診勧奨。 ・企業連携協議会や労働基準監督署と連携し，健康に関する正しい知識の情報発信や健康教育を行う。	薩摩川内市
・特定健康診査や特定保健指導，がん検診等の受診勧奨	瀬戸内町
・地域リハ支援事業での講話・運動指導等での受診勧奨（PT・OT・ST） ・職場における転倒予防・腰痛予防指導（PT） ・成人発達支援チーム研修会（12/13）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・各指導者が運動指導や講演活動を通じてメタボ知識の普及啓発及び運動指導実践	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・事業主健診の情報提供に向けて仕組みづくりへの取り組み ・若年者健診及び若年者保健指導の実施 特定健診受診率向上の取組 ・年度当初勧奨通知 ・未受診者勧奨通知 ・SMSを活用した受診勧奨 ・未受診者アンケートの実施 ・特定健診受診者へのインセンティブ付与（トク得クーポン，入浴券，国保わくわくチケット（新規）） ・健康づくりパートナーへ登録した事業所へ向けて，メルマガにより，特定健診等の勧奨，産業保健の啓発等を行う。 ・企業，働く世代における受診勧奨の実施	鹿児島市
・特定健康診査・特定保健指導，がん検診等の受診勧奨 ・40歳以上を対象としたたるみず健康チェック及び報告会の開催 ・血圧教室参加者の内，働く世代に対するICT家庭血圧計の貸出	垂水市

基本的な方向	ライフコースアプローチを　踏まえた健康づくり
項目	⑶　高齢者の健康
主な施策（例）	・　通いの場の確保・提供 ・　高齢者における食と運動のあり方，認知症に対する正しい理解の普及

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・介護予防事業への参加及び市町村における高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施への支援 ・口腔機能低下症への対応	鹿児島県歯科医師会
・健康サポート薬局研修（7月，11月予定）	鹿児島県薬剤師会
・教育研修：高齢者の看護ケア，認知症対応力向上研修 ・高齢者権利擁護等推進事業における看護実務者研修	鹿児島県看護協会
・各地域における『通いの場』での健康講話・情報提供 ・たるみず研究（たるみず元気プロジェクト）	鹿児島県栄養士会
・専門的な知識及び技術向上を図る県民健康プラザ健康増進センターを，高齢者の健康づくりの場として利用促進を図る。 ・フレイルやロコモティブシンドローム予防等をテーマに高齢者の食や運動のあり方，認知症に対する正しい理解の普及啓発のため，講演講師を派遣する。　派遣回数：3回	鹿児島県民総合保健センター
・シナプソロジーなど，認知機能低下を予防する各種健康講話の実施。	鹿児島厚生連病院健康管理センター
・労働者の健康保持増進の取り組みを図るため，事業主等向けセミナーや事業場訪問による運動指導支援の実施	鹿児島産業保健総合支援センター
・主に65歳以上の高齢者を対象に講習会・料理教室を行い，地域とのつながりを協会・社会参加の促進	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・高齢者向けにデザインされた「いきいきクラブ体操」の普及 ・会員相互の親睦を図り，併せて健康増進に資するため「ねんりん健康スポーツ大会」を開催 ・高齢者が行うスポーツ・レクレーションを通じて，高齢者の健康づくりと交流促進を図るため，スポーツ大会を実施した市町村老連に助成	鹿児島県老人クラブ連合会
・鹿屋市との連携によるフレイル予防教室（ポピュレーションアプローチ）の実施　延94回の教室 ・鹿屋市，垂水市，東串良町との連携による通いの場（運動サロン）の支援事業　延303回の支援教室	鹿屋体育大学
【保険年金課】 ・長寿健診受診者やコントロール不良者への訪問，保健指導の実施。 ・フレイル予防講座の実施。 【高齢・介護福祉課】 ・通いの場の確保・提供：介護予防総合通所型事業の実施 ・認知症に対する正しい理解の普及：認知症サポーター養成講座の実施	薩摩川内市
・広報車及びSNS等による啓発活動 ・メンタルヘルス（職場内での実施）	瀬戸内町
・地域リハ支援事業での講話・運動指導実施（PT） ・令和7年度自動車運転再開作業療法検討講習会（6/7） ・九州運転支援チーム研修会（9/20） ・公立学校共済組合鹿児島支部介護講座A　福祉用具の種類と選び方・安全な使い方（6/6） 介護職基礎研修C 福祉用具の選び方・使い方，安全確認トレーニング10/26，1/24 やさしい介護教室C これは助かる!福祉用具の選び方・使い方11/16，1/2） 公開講座『認知症とともにー私らしい暮らしを考えるー』（6/14） 認知症アップデート研修（2/7）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・各指導者が運動指導や講演活動を通じてフレイル，認知機能低下予防のための運動指導実践	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・保健事業と介護予防の一体的実施事業の中で，ハイリスクアプローチによる個別的支援やポピュレーションアプローチを通いの場等で実施。 ・認知症に関するガイドブック（認知症ケアパス）や市ホームページ内での特設サイト（かごしま市認知症おうえんナビ）の運用 ・市民向け講演会や認知症サポーター養成講座，介護教室等の各種講座の実施 ・「認知症オレンジシティ」宣言に伴う周知広報，企業との連携による認知症への理解や見守り活動の促進 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施における高齢者に対する個別的支援や通いの場等への積極的な関与	鹿児島市
・通いの場への支援 ・介護予防栄養教室の開催 ・認知症サポーター養成講座の開催 ・認知症カフェの開催 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において，通いの場等でのポピュレーションアプローチとして健康教育の実施	垂水市

基本的な方向	ライフコースアプローチを　踏まえた健康づくり
項目	⑷　性差に配慮した健康づくり支援
主な施策（例）	・　女性に多い病気に関する必要な知識の普及啓発 ・　女性の健康づくりを支援する環境づくりの推進

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・「女性の健康セミナー」（6月10日（火）開催予定） ・「オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修会」（令和8年2月開催予定） ・会員薬局へ県指定の「女性にやさしい薬局」の登録案内，理事会で承認後に県へ推薦（年1回）	鹿児島県薬剤師会
・メディアやSNS等を通じ，女性の年代別の健康課題や健診・検診の重要性を発信する。 ・女性を対象とした自治体のイベントに向けて，メディアを活用した情報発信により，女性のがん検診の重要性等について普及啓発に努め，女性がん検診の受診者増を図る。	鹿児島県民総合保健センター
・女性の検診受診者に対する乳がん等の講話。	鹿児島厚生連病院健康管理センター
・女性の健康に関する事業主等向けセミナーの開催	鹿児島県産業保健総合支援センター
・女性向けのがん検診の受診率向上を目指し，検診を活用した健康づくりを推進する。	南日本新聞
・女性の健康関連課題等に関する理解促進のためのセミナーの開催(いちき串木野)	鹿児島県商工会議所連合会
・保健管理センター内のトイレに無料の生理用品を設置	鹿児島大学
・機関誌「国保かごしま」に掲載 　県政だより　「女性の健康週間」（令和7年度秋号）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
・加入事業所の要望に応じた健康講話	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・女性特有の健康課題（月経周期に伴う不調 など）について研修を実施するとともに個別相談の窓口の設置	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・婦人がん検診時に，リーフレットを配布し正しい知識の普及啓発を行う。	薩摩川内市
・乳がんのセルフチェックの普及活動 ・子宮頸がん検診の普及（成人式に啓発）	瀬戸内町
・ヘルスケア関連事業	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・がん検診における女性専用の日を設定 ・女性のためのこころ・からだ支援セミナーの開催	鹿児島市

基本的な方向	**地域・職域・学域保健の連携による健康づくりの推進**
項目	**地域保健と職域保健の連携**
主な施策（例）	

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・健康サポート薬局による地域連携と情報発信 ・健康サポート薬局研修会（7月，11月予定）	鹿児島県薬剤師会
・鹿児島産業保健総合支援センターが発行する「さんぽ通信」への寄稿を通じ，特に職場におけるがん検診等の重要性について情報を発信する。	鹿児島県民総合保健センター
・産業保健の啓発に関する，産業医・産業看護職・事業者・衛生管理者等の産業保健スタッフ向け研修会の実施及び事業主等向けセミナーの開催 ・ホームページやメールマガジン等を活用した産業保健に関する情報の発信	鹿児島県産業保健総合支援センター
・各種団体の健康イベントや取り組み等の情報収集に努め，紙面等を通じて読者へ紹介する。	南日本新聞
・関連事業等の周知協力(奄美大島，阿久根) ・奄美市健康増進計画(ワーキンググループ)への職員参加(奄美大島) ・自治体や協会けんぽとの健康経営セミナー開催(鹿児島) ・自治体や協会けんぽとの健康経営に関する推進策の検討(鹿児島)	鹿児島商工会議所連合会
・協会けんぽと連携した商工会職員への生活改善，保健指導の実施	鹿児島県商工会連合会
・保健管理センター内にポスターやパンフレットを設置 ・新型コロナウイルス感染症に関して，感染拡大防止対策を継続し，必要に応じて保健所や学内他部局との連携を図る。	鹿児島大学
・地域・職域の連携による健康経営事業　1地域・1事業所　6ヵ月間　12回の支援教室	鹿屋体育大学
・健康まつりへの健康機器貸し出し	鹿児島県国民健康保険団体連合会
・CKD ネットワークによる受診勧奨（文書勧奨） ・がん検診スケジュール等の広報 ・鹿児島市得々クーポン配布事業	全国健康保険協会鹿児島支部
・企業連携協議会や労働基準監督署と連携し，健康に関する正しい知識の情報発信や健康教育を行う。	薩摩川内市
・職場における腰痛予防講話・指導（PT） ・地域リハ活動支援に関する担当者会議（PT・OT・ST） ・県主催・鹿児島県専門職アドバイザーとして諸島等に講師派遣（PT・OT・ST）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・職場や自治体における健康教室における運動指導実践	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・地域・職域連携推進専門部会の開催 ・健康づくりパートナー登録制度を推進し，健康づくりに取り組む事業所の優良事例ついて情報発信 ・企業，働く世代における健康教育の実施 ・特定保健指導の実施	鹿児島市

基本的な方向	地域・職域・学域保健の連携による健康づくりの推進
項目	地域保健と学域保健の連携
主な施策（例）	

各団体・機関の取組計画	各団体・機関
・＜薬物乱用防止啓発事業＞ 【県受託事業（保健福祉部薬務課）委託料：たばこ対策促進教育事業と合わせて1,550,000円】 薬物乱用防止の啓発と普及を図り青少年の健全育成に努める。 計画・・・170校 ・＜たばこ対策促進教育事業＞ 【県受託事業（保健福祉部薬務課）委託料：薬物乱用防止啓発事業参照】 喫煙の害や依存症について講話等による啓発を行い，生涯喫煙をしないという意識を持たせる。 計画・・・20校 ・＜血液教育事業＞【県受託事業（保健福祉部薬務課）委託料：1,214,000円】 献血年齢に達する直前の中学生を主な対象に，血液に関する正しい知識と責任ある献血の重要性の認識について，資料を用いての説明を実施する。 計画・・・150校 ・＜医薬品適正使用教育＞ 学校における「くすり教育」への協力。 医薬品の正しい使い方，薬に頼らない健康な体作り等の啓発を行う。 （※再掲）	鹿児島県薬剤師会
・医学生や看護学生に対する地域・施設健診での実習支援を行う。 受入施設：4校	鹿児島県民総合保健センター
・各種団体の健康イベントや取り組み等の情報収集に努め，紙面等を通じて読者へ紹介する。	南日本新聞
・県下6地区で保健福祉大会を開催し，県民総合保健センターから講師をお招きし，地域の人々を対象に生活習慣病予防のために重要な食事・運動などの講習や実施方法，また結核・がん検診受診勧奨の大切さを学びます。	鹿児島県地域女性団体連絡協議会
・保健管理センター内にポスターやパンフレットを設置 ・新型コロナウイルス感染症に関して，感染拡大防止対策を継続し，必要に応じて保健所や学内他部局との連携を図る。	鹿児島大学
・学域との連携による子どもの健康体力向上を目指したExseedの普及事業 年3回の研修会 ・鹿児島県教育委員会との連携による幼児期からの運動習慣形成プロジェクト事業 延20ヵ所での教室開催	鹿屋体育大学
・「健康増進」標語・川柳コンクールとして，小・中・高（標語），一般（川柳）を対象に，自分の体験に基づいた健康に関する標語・川柳を募集し，本会発行の機関誌「国保かごしま」及びホームページにて優秀作品を発表し，国保運営協議会会長及び国保主管課長合同研修会にて表彰	鹿児島県国民健康保険団体連合会
・学生に向けた健康メッセージカード ・「子から親に送る健康メッセージ」を介した健診受診勧奨	全国健康保険協会鹿児島支部
・必要時，学校保健委員会で生活習慣病予防等について情報提供を行う。	薩摩川内市
・性教育の実施	瀬戸内町
・スポーツ活動支援（PT） ・スクールトレーナー活動（PT） ・学校関係者講話（PT） ・保育・幼稚園関係者，療育関係者への発達障がい研修（PT・OT・ST）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・PTA活動におけるセミナー講師・運動指導	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会

資料１－②

「健康かごしま 21」の推進に係る令和７年度 県の取組計画

	基本的な方向	県の関連事業	頁
1	個人の行動と健康状態の改善	・かごしまの“食”推進事業	1
		・循環器病対策推進事業	1
		・メタボリックシンドローム予防対策事業	1
		・国保保険給付費等交付金交付事業 （特別交付金（特定健康診査等負担金分））	1
		・特定健康診査・特定保健指導等推進支援事業	1
		・国保ヘルスアップ支援事業	1
		・かごしま介護予防（総合事業）推進事業	2
		・地域支援事業（介護予防）	2
		・学校保健推進事業（学校保健指導）	2
		・学校給食指導事業	2
		・社会体育大会等補助事業	2
		・国民体育大会等補助事業	2
		・「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進事業	2
		・慢性腎臓病特別対策事業	2
		・歯科口腔保険推進事業	3
		・がん対策総合推進事業	3
2	社会環境の質の向上	・県ボランティアセンター活動事業	4
		・心の健康づくり推進事業	4
		・心の健康を考えるつどい	4
		・地域自殺対策強化事業	4
		・自殺予防対策事業	4
		・健康づくりを支援する社会環境整備事業	4
		・労使関係近代化促進事業	4
		・多様な働き方推進事業	4
		・労使関係安定促進事業	4
		・健康増進センター管理運営事業	4
		・特定交通安全施設整備（交付金）事業	4
		・地域医療連携促進事業	4
		・地域保健医療協議会運営事業	5
		・健康に関する情報発信（薬局）	5
		・第２期マイライフ・マイスポーツ運動推進事業	5

基本的な方向		県の関連事業	頁
3	ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり	・女性健康支援センター事業	6
		・「かごぷれホットライン」オンライン相談支援事業	6
		・産前から産後の切れ目ない支援強化事業	6
		・乳幼児発達相談指導事業	6
		・プレコンセプションケア推進事業	6
		・郷土（ふるさと）に学び・育む青少年運動」推進事業	6
		・薬物乱用防止対策事業	6
		・危険ドラッグ対策事業	6
		・たばこ対策促進事業	6
		・スクールカウンセラー配置事業	6
		・臨床心理士等相談員派遣事業	7
		・スクールソーシャルワーカー活用事業	7
		・SNS を活用した相談・通報事業	7
		・かごしま教育ホットライン２４事業	7
		・かごしま介護予防（総合事業）推進事業	7
		・地域支援事業（介護予防）	7
		・健康づくりを支援する社会環境整備事業	7
		・認知症施策等総合支援事業	7

1 個人の行動と健康状態の改善

⑴ 生活習慣の改善（栄養・食生活，身体活動・運動，休養・睡眠，飲酒，喫煙等，歯・口腔の健康）
⑵ 生活習慣病の発症予防（がん・循環器病・糖尿病・COPD・CKD）
⑶ 生活機能の維持・向上

事業名	事業内容	令和７年度 取組計画	令和７年度 予算額（千円）	担当課
かごしまの“食”推進事業	かごしまの“食”交流推進計画（第４次）に基づき，地産地消を基本とした健康で豊かな食生活を実現できる「かごしまの“食”」を推進する。	・かごしまの“食”交流推進会議の運営 ・食育推進に向けたネットワークの強化 ・食育に係る人材育成 ・県産農産物の理解促進 ・市町村及び民間団体等の取組支援	11,795	農政課かごしまの食輸出・ブランド戦略室
循環器病対策推進事業	脳卒中，心臓病その他の循環器病が，県民の疾病による死亡・介護の主要な原因になっている現状に鑑み，県をはじめ，各種関係機関・団体が協働で総合的な循環器病対策を全県的に実施する。	①循環器病対策推進協議会の開催：１回 ②循環器病対策推進事業 （脳卒中・心臓病等総合支援センターへ業務委託） ・循環器病対策研修会の開催 ・県民公開講座の開催 ・循環器病対策及び「脳卒中・心臓病等総合支援センター」認知度向上に係る普及啓発	3,291	健康増進課
メタボリックシンドローム予防対策事業	肥満や糖尿病等の生活習慣病を予防・改善するため，関係団体と連携して，生活習慣の改善や健診受診率の向上を図るための普及啓発等を行う。	・かごしま健康イエローカードキャンペーンの展開 〔強化月間（10月）の主な取組〕 ・啓発用動画作成及び配信 ・協賛企画の募集・展開 ・地域健康づくり推進事業の実施	2,363	健康増進課
国保保険給付費等交付金交付事業（特別交付金（特定健康診査等負担金分））	国民健康保険法第72条の５及び第75条の２並びに鹿児島県国民健康保険条例第９条第３項第４号の規定に基づき，特定健康診査・特定保健指導負担金の国負担分１／３と，県負担分１／３を併せて，特別交付金（特定健康診査等負担金分）として市町村に交付する。	・負担金の交付 令和７年度概算払　43市町村	472,894	国民健康保険課
特定健康診査・特定保健指導等推進支援事業	特定健康診査及び特定保健指導について，各医療保険者が企画・実践・評価を適切に行い，計画的に推進できるように支援する。	・「特定健康診査・特定保健指導推進研修に係る実務者検討会」の設置・運営 実施回数：１回（予定） ・「特定健康診査・特定保健指導推進研修地区別フォローアップ研修・地区別保健事業研修」の開催 開催回数：９地区９回（予定） ・国保保険者支援実施数：43保険者	1,201	国民健康保険課
鹿児島県・鹿児島県保険者協議会の事業（参考）	特定保健指導のプログラム研修等の実施事業	・特定健康診査・特定保健指導推進研修（３日間）鹿児島県・保険者協議会共催 ・スキルアップ研修会（１日間）保険者協議会主催	―	
国保ヘルスアップ支援事業	県が市町村国保における保健事業を積極的に支援することにより，医療費の適正化や国保財政の健全化を推進する。	医療情報や健診情報などのデータ分析に基づく，ＰＤＣＡサイクルに沿った保健事業の充実・推進等 ①　糖尿病重症化予防対策事業 ・研修会の開催（人材育成） ・医師会等との連携体制づくり ②　糖尿病重症化予防に係る歯科保健指導事業 ・糖尿病重症化予防歯科保健指導従事者登録事業 （歯科衛生士の登録制度の構築・運用及び登録者等に対するアップデート研修）の運用 ・市町村における歯科保健指導推進支援 ・市町村保健指導従事者向け研修会の開催 ③　糖尿病重症化予防に係る人材育成事業 ・市町村従事者向け人材育成研修会の開催 ②　ICTを活用した健康づくり推進事業 ・健康アプリの提供（被保険者向け） ・データ利活用ツールの提供 （保険者（市町村）向け） ⑤　健康づくり普及啓発事業 ・健康意識の向上や行動変容を促進する広報（活動）の展開 ・効果的な保健指導，周知・広報に関する研修会の開催 ⑥　地区別保健事業研修 ・各地域振興局・支庁・事務所において研修会を実施 ⑦　適正服薬支援事業 ・国保被保険者に対する重複・多剤服薬への意識啓発 ・行政機関の保健指導の充実強化 ⑧　データヘルス推進支援事業 ・共通評価指標等に係るデータ抽出・分析及び結果の共有 ・結果報告会の開催 ⑨　「上手な医療のかかり方」に関する通知事業 ・レセプトデータ等から適正受診通知の効果が高い対象者へ通知を送付	155,995	国民健康保険課

事業名	事業内容	令和７年度 取組計画	予算額（千円）	担当課
かごしま介護予防（総合事業）推進事業	第９期介護保険事業（支援）計画の基本指針「地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組」では，地域住民や多様な主体による介護予防や日常生活支の取組を促進する観点から，研修会や地域単位の検討会実施により，市町村が行う介護予防事業等へのリハビリテーション専門職等の積極的な関与を支援する。	①市町村における介護予防事業の取組を推進するための支援 ・総合事業の見直しに関するセミナー（年１回） ・介護予防事業圏域検討会の開催（県内10箇所） ②リハビリテーション専門職等の介護予防への関与の促進を図るための支援 ・地域リハビリテーション広域支援センター担当者等意見交換会の実施（年１回） ・地域リハビリテーション活動促進検討・研修会の開催（県内12会場） ・リハビリテーション専門職の派遣調整（10市町村×２回） ③介護予防・日常生活支援総合事業における従事者等研修会（年１回，市町村職員・事業所向け）	3,757	高齢者生き生き推進課
地域支援事業（介護予防）	市町村が，被保険者の要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援のための施策を総合的かつ一体的に実施する地域支援事業に係る県交付金（介護予防・日常生活支援総合事業12.5%，包括的支援事業・任意事業19.25%）を交付する。	・地域支援事業交付金の交付：43市町村	1,055,436	高齢者生き生き推進課
学校保健推進事業（学校保健指導）	各種研修会等を開催することにより学校保健の発展充実に資する。	＜学校保健・安全・歯科保健講習会＞ ・期日　10月15日（水），10月30日（木） ・開催方法　オンライン ・対象地区　県内全地区（鹿児島市を含む） ・対 象 者　管理職，教諭，養護教諭，学校医　等	930	保健体育課
学校給食指導事業	各種研修会の開催及び派遣や指導資料の作成，給食用食材の定期点検を行うことにより学校給食の発展充実に資する。	＜学校給食衛生管理等研修会＞ ・期日　８月８日（金） ・開催方法　参集 ・対象地区　県内全地区 ・対 象 者　栄養教諭，調理員，学校給食担当者等	486	保健体育課
社会体育大会等補助事業	県民参加によるレクリエーションの集いを開催し，県民の健康増進と明るく豊かな生活の実現に寄与する。	＜第41回県民レクリエーション祭＞ ・期日　11月２日（日） ・会場　実総アリーナ（日置市吹上浜公園体育館） ・参加対象　子どもから大人まで経験・未経験を問わず，だれでも参加できる ・種目　ソフトバレーボール，インディアカ，ペタンク，フライングディスク　等	545	保健体育課
国民体育大会等補助事業	県民の誰もが健康増進と体力の向上を図り，地域スポーツの振興に寄与するとともに，本県競技力の向上に努め，県民生活を明るく豊かにしようとする。	＜第77回県民スポーツ大会＞ ・期日　９月20日（土）～９月21日（日） ※　競技によっては，別日に実施 ・会場　大会は鹿児島県各地で実施 ・競技　正式競技25，公式競技19の計44競技を実施	9,778	保健体育課
「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進事業	体育・保健体育授業及び体力の向上に関する指導力向上と，特色ある武道等の指導の充実に向けた具体的取組を実施することにより，子どもの運動・スポーツに対する意欲や関心を高め，「運動大好き“かごしまっ子”」の育成を推進する。	＜体育・保健体育に関する研究授業及び研修＞ ・推進校（中・義務教育学校・高）における研究公開 ９月18日（金）　薩摩川内市立東郷義務教育学校 10月15日（火）　喜界町立喜界中学校 11月21日（金）　鹿児島県立鶴丸高等学校 ・「運動好きな子供を育てる」指導者研修会（小・中・義務教育学校） 期日　６月24日（火） 会場　枕崎市 期日　６月26日（木） 会場　肝付町 期日　７月１日（火） 会場　志布志市 ・保健体育担当者会(高・特支) 期日　６月27日（金） 会場　西原商会アリーナ ＜「体力アップ！チャレンジかごしま」＞ ＜運動習慣育成教室（地域スポーツ人材活用）＞	7,380	保健体育課
慢性腎臓病特別対策事業	関係者による連絡協議会を設置し，ＣＫＤに関する正しい知識の普及，研修会の実施等，ＣＫＤ対策を推進するための方策等について検討を行う。 広く県民や医療関係者を対象とした研修会等を実施し，正しい知識の普及や必要な人材の育成等を図る。	・連絡協議会の設置・開催　１回 ・県民向け講演会の開催 ・チラシの配布等による普及啓発 43市町村・13保健所 ・医療関係者を対象とした研修会の実施 ・ＣＫＤの発症・重症化を予防する取組み	505	健康増進課

事業名	事業内容	令和７年度 取組計画	予算額（千円）	担当課
歯科口腔保険推進事業				
歯科口腔保健意識啓発事業	歯科疾患の予防・口腔機能の維持・向上を図るため，地域における啓発活動への支援及びむし歯予防対策に取り組む市町村への支援を行う。	・８０２０運動推進員活動支援事業 地域振興局等において，8020運動を推進する人材の資質向上を図る。 ・フッ化物洗口普及啓発推進事業 フッ化物洗口の効果について分析を行うとともに，取組の推進を図るため，市町村を対象にトップセミナー等を行う。 ・多職種連携によるオーラルフレイル対策推進事業 市町村において多職種が連携してオーラルフレイル対策に取り組む体制を整える。	2,247	健康増進課
歯科口腔保健実践指導事業	歯科疾患の予防・口腔機能の維持・向上を図るため，定期的な歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な者に対する支援及び歯科検診の受診を促進する啓発を行う。	・訪問口腔保健指導 難病患者，長期療養児，心身障害児（者）等の要介護者を対象に，口腔ケア等の指導を実施 ・歯周病予防対策推進事業 専門学校や大学等及び企業を対象に，歯周病予防について健康教育や歯周病簡易検査を行い普及啓発を図る。 ・地域歯科保健向上実践事業 地域歯科口腔保健推進会議において把握された課題等について，具体的な対策の検討や研修会を実施する。	2,369	健康増進課
口腔保健支援センター運営事業	歯科口腔保健に係る体制強化のために口腔保健支援センターを設置し，各種施策を実施する。	・歯科口腔保健推進協議会の開催 ・「歯科口腔保健推進協議会」実務関係者検討会の開催 ・地域歯科口腔保健推進会議の開催 ・行政歯科衛生士等研修会の開催 ・市町村等への助言指導等	2,624	健康増進課
口腔管理連携体制構築事業	入院時の患者の口腔管理を行う医療従事者の資質向上を図るとともに，退院後も切れ目のない口腔管理が行われるよう，情報を引き継ぐための口腔管理連携体制を整備する。	医療機関において，歯科医師等による入院患者の口腔ケアや実地指導及び退院後も切れ目ない口腔管理を行うため，医科から歯科への情報提供書の運用や研修会等の実施に係る経費を補助する。	703	健康増進課
がん対策総合推進事業				
がん克服総合推進事業	がん予防の推進，がん医療の均てん化及びがんの早期発見・早期治療等の促進を図る。	・がん対策推進協議会の開催 ・がん予防の普及啓発 ・がん検診均てん化研修会の開催 ・生活習慣病検診等管理指導協議会及び７部会の開催 ・がん登録評価事業 ・がん登録情報活用促進事業 ・ピンクリボン月間の周知啓発 ・子宮頸がん検診の受診促進 ・がん患者相談・支援事業 ・肺がん等予防普及啓発 ・がん患者アピアランスケア支援事業 ・がん理解促進事業	24,061	健康増進課
がん医療提供体制緊急整備事業	がん医療の均てん化の推進を図るため，地域がん診療連携拠点病院等の体制整備に要する経費を一部助成する。	・地域がん診療連携拠点病院等の体制整備に要する経費の一部助成	48,000	健康増進課
若年末期がん患者に対する療養支援事業	若年末期がん患者及び家族の身体的，経済的な負担の軽減を図り安心して在宅療養ができるよう支援する。	・若年末期がん患者及び家族が安心して在宅療養できるよう在宅サービス等の費用の一部助成	574	健康増進課
HTLV-1等母乳を介する母子感染対策推進事業	母乳を介する母子感染を防ぐため，HTLV-1等の抗体陽性妊婦から生まれた乳児の粉ミルク代の一部を助成する。	・母乳を介する母子感染を防ぐため，HTLV-1等の抗体陽性妊婦から生まれた乳児の粉ミルク代の一部を助成する。 ・講演会・講習会の実施。 ・リーフレット作成。	1,703	感染症対策課

２　社会環境の質の向上

⑴ 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上
⑵ 自然に健康になれる環境づくり
⑶ 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備

事業名	事業内容	令和７年度 取組計画	予算額（千円）	担当課
県ボランティアセンター活動事業	県社協に設置されたボランティアセンターに対する運営費等の一部助成と専任職員の配置による県及び市町村ボランティアセンターの機能強化と活動の促進	(1)ボランティア活動推進事業 ・福祉教育推進事業の実施 ・養成・研修事業の実施 ・広報啓発事業 ・災害ボランティア設置運営等研修の実施 ・その他必要な事業の実施 (2)県ボランティアコーディネーター設置事業 ・市町村ボランティアセンターのボランティアコーディネーターに対する指導等	9,389	社会福祉課
心の健康づくり推進事業	専用電話「こころの電話」により，相談員が無料の電話相談を行う。 （鹿児島県精神保健福祉協議会へ委託）	・こころの電話相談事業	2,799	障害福祉課
心の健康を考えるつどい	県民の精神的健康の保持増進を図ることを目的に，講演会を実施する。（鹿児島県精神保健福祉協議会と共催）	・令和７年８月29日（金） ・講話（テーマは，不登校，ひきこもり（予定））	252	障害福祉課
地域自殺対策強化事業	令和６年３月に策定した県第２期自殺対策計画に基づき，県内各地域の状況に応じた自殺対策を推進し，地域で自殺対策に取り組んでいる関係機関との連携体制の強化を図るとともに，人材育成，普及啓発等を行う。	・人材育成事業 ・普及啓発事業 ・対面型相談支援事業 ・自殺対策に取り組む市町村・民間団体への助成 ・市町村への市町村自殺対策計画に基づいた取組への支援	39,756	障害福祉課
自殺予防対策事業	総合的な自殺予防対策を推進するため，「県自殺予防情報センター」において，自殺未遂者，自死遺族等の相談及び本県の自殺の背景・要因等に関する調査分析等を行うとともに，「県自殺対策連絡協議会」において，関係機関とのネットワークの強化等を図る。 また，内科等のかかりつけの医師に対し，うつ病等精神疾患の早期発見・治療及び精神科等の専門の医師との連携方法等の習得に係る研修会を開催する。 市町村に対して，市町村が策定した自殺対策計画に基づいた取組への助言・指導を行う。	・県自殺予防情報センターの運営 ・県自殺対策連絡協議会の開催 ・かかりつけ医うつ病対応力向上研修の開催 ・市町村への市町村自殺対策計画に基づいた取組への支援	4,840	障害福祉課
健康づくりを支援する社会環境整備事業	産業界と連携し，ヘルシーメニュー提供店の拡大や受動喫煙防止の環境整備，職場ぐるみの健康づくりの推進など，社会全体で県民の健康づくりを支援する環境整備を図る。	・「かごしま食の健康応援店」の拡大 ・「たばこの煙のないお店」の登録制度 ・「職場の健康づくり賛同事業所」の拡大・支援	3,184	健康増進課
労使関係近代化促進事業	労使関係の合理化等を図るため，「労働かごしま」の発行や県内企業の労働条件等の実態調査を実施する。	・隔月で県広報誌「労働かごしま」を発行し，健康経営や職場における産業保健等の周知啓発を図る	535	雇用労政課
多様な働き方推進事業	県内企業向けの実践講座の開催や，「かごしま『働き方改革』推進企業」認定制度等により，県内企業の「働き方改革」に向けた積極的な取組を促進する。	・多様な働き方に関する経営者向けセミナーの開催（オンライン）開催回数：１回＋オンデマンド（予定） ・かごしま「働き方改革」推進企業の認定を実施	1,514	雇用労政課
労使関係安定促進事業	労使関係の安定促進を図るため，働き方改革推進セミナーの開催や労使関係の調査分析等を行う。	・働き方改革推進セミナーの開催（オンライン） 開催回数：４回（予定）	448	雇用労政課
健康増進センター管理運営事業	施設の管理運営について，下記の指定管理者と協定締結 指定管理者 （公財）鹿児島県民総合保健センター	・健康づくり処方・指導事業 ・健康づくり教室事業 ・普及啓発 ・健康づくりの場の提供 ・指導者育成・活動支援 ・健康づくり情報提供	206,772	健康増進課
特定交通安全施設整備（交付金）事業	令和５年３月に策定した鹿児島県第２次自転車活用推進計画に基づき，県管理道路のサイクルモデルルートに，矢羽根等の路面標示を設置し，自転車通行空間の整備を行う。	・県管理道路のサイクルモデルルートに，矢羽根等の路面標示の設置	70	道路維持課
地域医療連携促進事業	令和５年度に見直しを行った「県保健医療計画」の「圏域編」に基づき，５疾病・６事業及び在宅医療に係る医療連携の体制の推進及び進捗管理等を行う。	・地域保健医療福祉協議会の実施（９圏域）	1,988	保健医療福祉課

事業名	事業内容	令和７年度		担当課
		取組計画	予算額（千円）	
地域保健医療協議会運営事業	令和５年度に見直しを行った「県保健医療計画」の「圏域編」に基づき，鹿児島市域の地域保健医療提供体制に係る検討・評価等を行うための協議会を開催する。	・地域保健医療協議会鹿児島市部会の実施	316	保健医療福祉課
健康に関する情報発信（薬局）	平成27年に国が策定した「患者のための薬局ビジョン」を推進し，在宅対応をはじめとするかかりつけ薬局の機能強化や，患者のニーズに応じた健康サポート機能，高度薬学管理機能の強化を図る。	・健康サポート薬局や認定薬局の制度について薬局へ周知し，県ホームページにおいて認定を受けた薬局を公表する。	－	薬務課
第２期マイライフ・マイスポーツ運動推進事業	県民の誰もが，それぞれの関心や適性に応じて主体的・継続的にスポーツ・レクリエーション活動に親しみ，生涯にわたって健康で活力ある生活を実現することを目指す。	・ふれあいプラザ（春・秋の2回実施） ・広域スポーツセンター研修会 ・総合型地域スポーツクラブ設立支援状況調査 ・総合型地域スポーツクラブ運営状況調査 ・体育・スポーツ施設の無料開放 ・アウトドア活動指導者育成講座 ・レクリエーションインストラクター養成講座	14,732	保健体育課

３　ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

⑴ 子どもの健康
⑵ 働く世代の健康
⑶ 高齢者の健康
⑷ 性差に配慮した健康づくり支援

事業名	事業内容	令和７年度		担当課
		取組計画	予算額（千円）	
女性健康支援センター事業	「女性健康支援センター」を設置し，思春期から更年期に至る女性に対し，婦人科的疾患及び更年期障害，望まない妊娠を含む妊娠，出産についての悩み，女性の健康に関する相談指導や情報提供を行う。	⑴相談対応：県保健所・県助産師会 ⑵思春期保健体制づくり ⑶研修会の実施	1,571	子育て支援課
「かごぷれホットライン」オンライン相談支援事業	把握されてない特定妊婦等をオンライン相談対応により接続を図り，市町村による地域での支援につなげる。	⑴窓口・アウトリーチによる相談支援 ⑵コーディネート業務 ⑶SNS等を活用した相談 ⑷産科婦人科受診等支援 ⑸緊急一時的な居場所の確保	3,752	子育て支援課
産前から産後の切れ目ない支援強化事業	保健師や助産師など専門職に対し実践的スキルの向上を図る研修や，各地域において実務者間の連携を促進する研修等を行う。	⑴スキル向上研修会（年２回） ⑵地域連携推進研修会（年１回×５保健所） ⑶母子保健事業功労者知事表彰	894	子育て支援課
乳幼児発達相談指導事業	発育発達に関し経過観察が必要な児に発達相談等の支援を早期に専門的継続的に行い，児の健全な発達を促すとともに育児支援を行う。	離島４保健所で，乳幼児発育発達クリニックの実施	1,069	子育て支援課
プレコンセプションケア推進事業	大学と連携し，出前講座等により，医学的・科学的に正しい知識の重点的な普及を図り，これらを踏まえたライフプランを考えるきっかけを提供する。	⑴講演会・出前講座の実施 　大学等：県内２～３回，高校：県内５回（募集型） ⑵ＳＮＳ等を活用した情報発信	3,309	子育て支援課
「郷土（ふるさと）に学び・育む青少年運動」推進事業	⑴青少年育成指導員の資質向上 ⑵青少年育成県民会議が行う事業への補助	・「郷土（ふるさと）に学び・育む青少年運動」による青少年の健全育成のための広報・啓発 ・青少年育成指導員等研修会等の開催 ・青少年育成指導員による管内の市町村，学校，関係機関，団体，青少年育成コーディネーター等への助言，情報提供等 ・広報誌「せっぺとべ」の発行，「家庭の日」作品募集　等	2,797	青少年男女共同参画課
薬物乱用防止対策事業	薬物乱用対策推進地方本部を中心に，関係機関や団体と連携して薬物乱用防止の啓発活動を実施する。 （主な事業内容） ・各種薬物乱用防止運動の実施 ・各種キャンペーン等の実施及び啓発資材等の配置・整備 ・薬物乱用防止指導員による地域の各種会合等における啓発・教育活動 ・薬物乱用防止教育事業の実施 （委託先：県薬剤師会） ・薬物乱用防止指導員連合協議会・地区協議会の開催 ・県薬物乱用対策推進地方本部会議の開催 ・薬物乱用防止指導員数　322人	・青少年を中心とした街頭キャンペーン，薬物乱用防止指導員による各種会合等での講話，県内の中学校及びその他希望する学校の生徒を対象に，薬物乱用防止啓発教育を実施する。 　薬物乱用防止指導員連合協議会（5/22） 　薬物乱用防止指導員地区協議会（14地区で実施） 　薬物乱用対策推進地方本部会議（7/15） ・薬務課及び県の各保健所（鹿児島市保健所を含む），精神保健センターに相談窓口を設置し，相談及び指導を行う。	3,057	薬務課
危険ドラッグ対策事業	関係機関や団体と連携して危険ドラッグやオーバードーズ等の薬物乱用防止の啓発活動及び再乱用防止のための講習会を実施する。 （主な事業内容） ・危険ドラッグ等の有害性を広報するための資材の作成及び配付 ・県民へ危険ドラッグ等の有害性を広報するためのシンポジウムを開催 ・学校，各種会合での危険ドラッグ等の乱用防止のための講習を行う。	・危険ドラッグやオーバードーズ等による薬物乱用の有害性を広報するための資料の作製及び配布，各種会合等での講習を実施する。 ・県民へオーバードーズの実態や対策等についてのシンポジウムを開催する。 ・学校，各種会合での危険ドラッグ等の乱用防止のための講習を行う。 ・SNS広告やWEB広告等を活用した啓発を行う。	2,242	薬務課
たばこ対策促進事業	青少年期の健康保持，将来の生活習慣病など長期にわたる予防及び早世防止の観点から，中学校の生徒等を対象にたばこの健康への影響について啓発し，たばこ対策の促進を図る。	（公社）鹿児島県薬剤師会へ業務を委託し，中学生等に喫煙防止に関する教育を実施する。	208	薬務課
スクールカウンセラー配置事業	不登校やいじめなど，問題行動等の未然防止や早期発見・早期対応を図るために，児童生徒への心理的な支援に関して高度で専門的な知識及び経験を有するスクールカウンセラーを，各学校のニーズに応じて全ての公立小中学校・義務教育学校・特別支援学校に派遣する。	・小中学校等，特別支援学校へのスクールカウンセラーの派遣（通年） ・緊急支援（事案の発生などにより高等学校を含む学校等から要請があった際に，スクールカウンセラーを派遣） ・スクールカウンセラースーパーバイザーの派遣（緊急支援，スクールカウンセラーへの指導助言など） ・スクールカウンセラー等連絡協議会（５月）及び研修会（８月）の開催	149,723	高校教育課

事業名	事業内容	令和７年度 取組計画	予算額（千円）	担当課
臨床心理士等相談員派遣事業	自殺の原因については，若年層においても「うつ病」が多く，専門的ケアができる心理の専門官により，カウンセリングを行うことが望ましい。特に思春期の中学生・高校生にあっては，保護者や教員への相談をためらう傾向にあり，臨床心理士等によるカウンセリングを行うことが効果的であることから，全ての高等学校に配置することにより各学校において相談体制の充実を図る。	・高等学校への臨床心理士等相談員の派遣（通年） ・スクールカウンセラー等連絡協議会（５月）及び研修会（８月）の開催	27,691	高校教育課
スクールソーシャルワーカー活用事業	いじめ，不登校等の課題に対応するため，教育分野に関する知識に加えて，社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて，福祉等関係機関との連携により，児童生徒の置かれた様々な環境の問題へ働き掛けて支援を行う，スクールソーシャルワーカーを配置・活用することにより，教育相談体制の整備・充実を図る。	・県立学校への広域スクールソーシャルワーカーの派遣（事案の発生などにより学校等から要請があった際に，広域スクールソーシャルワーカーを派遣） ・小中学校等に派遣される市町村のスクールソーシャルワーカーとの連携 ・スクールソーシャルワーカー連絡協議会（５月）及び研修会の開催（８月）	1,656	高校教育課
ＳＮＳを活用した相談・通報事業	様々な悩みを抱える生徒及び若者に，相談に係る多様な選択肢を与えるため，ＳＮＳを活用した相談体制の充実を図る。 また，学校非公式サイト等への問題のある書き込みや画像について監視し，学校等へ情報を提供するとともに，家庭や関係機関等と連携し，自殺の未然防止，早期発見，早期対応を図る。	・公立中学校，高等学校，特別支援学校の生徒などを対象としたＳＮＳを活用した相談・通報窓口の開設（通年） ※相談窓口17:00～22:00（受付21:30まで） ※通報窓口24時間対応 ・公立中学校，高等学校の生徒を対象とした学校ネットパトロールの実施	2,054	高校教育課
かごしま教育ホットライン２４事業	いじめ問題等に悩む子どもや保護者等が，夜間・休日を含めて24時間いつでも相談できる体制を整備することにより，いじめ問題等の早期対応の充実を図る。	・子供・保護者等を対象に24時間対応している電話相談窓口の開設（通年） ・電話相談員研修会の開催（７月・３月）	27,763	高校教育課
かごしま介護予防（総合事業）推進事業	第９期介護保険事業（支援）計画の基本指針「地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組」では，地域住民や多様な主体による介護予防や日常生活支の取組を促進する観点から，研修会や地域単位の検討会実施により，市町村が行う介護予防事業等へのリハビリテーション専門職等の積極的な関与を支援する。	①市町村における介護予防事業の取組を推進するための支援 ・総合事業の見直しに関するセミナー（年１回） ・介護予防事業圏域検討会の開催（県内10箇所） ②リハビリテーション専門職等の介護予防への関与の促進を図るための支援 ・地域リハビリテーション広域支援センター担当者等意見交換会の実施（年１回） ・地域リハビリテーション活動促進検討・研修会の開催（県内12会場） ・リハビリテーション専門職の派遣調整（10市町村×２回） ③介護予防・日常生活支援総合事業における従事者等研修会（年１回，市町村職員・事業所向け）	3,757	高齢者生き生き推進課
地域支援事業（介護予防）	市町村が，被保険者の要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援のための施策を総合的かつ一体的に実施する地域支援事業に係る県交付金（介護予防・日常生活支援総合事業12.5%，包括的支援事業・任意事業19.25%）を交付する。	・地域支援事業交付金の交付：43市町村	1,055,436	高齢者生き生き推進課
健康づくりを支援する社会環境整備事業	産業界と連携し，ヘルシーメニュー提供店の拡大や受動喫煙防止の環境整備，職場ぐるみの健康づくりの推進など，社会全体で県民の健康づくりを支援する環境整備を図る。	・「かごしま食の健康応援店」の拡大 ・「たばこの煙のないお店」の登録制度 ・「職場の健康づくり賛同事業所」の拡大・支援，モデル事業所の育成	3,773	健康増進課
認知症施策等総合支援事業				
認知症理解普及促進事業	認知症本人や家族に対する支援及び地域住民の認知症に対する理解を深めるための電話相談窓口を設置する。 認知症月間及び「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」において，普及啓発等に取組むとともに，認知症について正しい理解を図るためのプラットフォームの整備や認知症本人大使による普及啓発活動等実施する。	・電話相談 ・認知症の正しい理解や認知症高齢者等にやさしい地域づくりのための普及啓発につながるイベント等の開催 ・動画プラットフォームの整備 ・認知症本人大使「鹿児島県認知症応援大使」による普及啓発活動	1,667	高齢者生き生き推進課
認知症施策連携・体制整備事業	認知症疾患医療センターの運営や，二次医療圏域及び県全域における重層的な支援体制の構築等により，医療・介護・地域の連携体制を強化する。	・認知症疾患医療センター運営事業の実施 ・認知症施策推進事業の実施	35,217	高齢者生き生き推進課
若年性認知症施策総合推進事業	若年性認知症支援コーディネーターによる相談窓口の設置や若年性認知症自立支援ネットワークの構築，サービス従事者及び企業関係者向けのセミナーを開催する。	・若年性認知症支援コーディネーターの配置 ・ネットワーク会議の開催 ・家族交流会の開催 ・リーフレット等作成 ・サービス従事者や企業関係者向けセミナーの開催	4,789	高齢者生き生き推進課
認知症研修総合事業	医療・介護従事者等に対する資質・対応力向上のための研修と認知症サポーターの養成，市町村職員等を対象とした研修等を実施することにより，個々の認知症の人の状況に応じた良質かつ適切な保健医療福祉サービスの提供と認知症の正しい理解普及の促進，認知症の人やその家族への支援の充実を図る。	・介護職員向け認知症対応力向上研修 ・専門職向け認知症対応力向上研修 ・市町村向け認知症対応力向上研修 ・認知症サポーター養成講座	7,302	高齢者生き生き推進課

資料３

令和７年度「かごしま健康イエローカードキャンペーン強化月間」の取組

１　趣旨

毎年 10 月を「かごしま健康イエローカードキャンペーン強化月間」(以下「月間」という。)」に設定し，この期間に，地域・職域・学域保健が連携・協働し，県民の健康増進のための普及啓発活動を効果的に実施する。

２　実施主体

- 鹿児島県地域・職域・学域連携推進委員会（健康かごしま２１推進協議会専門部会）
- 鹿児島県

３　実施方法

(1) 健康関連団体等との連携

県の地域・職域・学域連携推進委員会，地域単位の健康かごしま２１地域推進協議会等を活用し，健康関連団体の協力を得て実施する。

(2) 10 月の他の「月間」及び「週間」の取組との効果的な連携

ア　主な月間

- 健康強調月間（健康保険組合連合会）　※毎年
- 体力つくり強調月間（スポーツ庁）　※毎年
- 健康増進月間（鹿児島県国民健康保険団体連合会）　※毎年

イ　主な週間

- 10/ 1～10/ 7 : 全国労働衛生週間（厚生労働省）　※毎年
- 10/17～10/23 : 薬と健康の週間（厚生労働省）　※毎年

４　取組内容（取組例や関係団体に今後要請する内容を含む。）

(1) 共通の取組

- 各団体の広報媒体（ホームページ，広報番組，広報誌，会報，社内報等）を活用した健康増進のための普及啓発

(2) 取組例

ア　地域保健

(ｱ) 県（健康増進課，地域振興局・支庁保健福祉環境部，その他関係課・機関，健康関連施設）

- 地域・職域・学域連携推進委員会等を活用した健康関連団体との連携推進（健康関連団体間の連絡調整，企業等への協力要請）
- 啓発用動画の活用
- 健康かごしま２１地域推進協議会を活用した健康関連団体との連携事業の実施
- 各種普及啓発イベントの実施

(ｲ) 市町村

- 健康まつり，健康教室，ウォーキング大会等の開催

(ｳ) 健康関連団体

- セミナー，イベントの開催
- 月間に合わせたポスター等の作成

イ　職域保健

(ｱ)　職場の健康づくり賛同事業所

・　10 月を「職場の健康づくり強化月間」に指定

　一職員一目標運動の実施，社員食堂を活用した広報，健康教室やスポーツ大会等の開催

・　啓発用動画の活用，社内報の活用等による普及啓発

・　キャンペーン協賛商品の販売，市町村等の関連イベントへの協賛

(ｲ)　医療保険者，産業保健機関

・　セミナーの開催等月間における普及啓発の展開

ウ　学域保健

・　学校，ＰＴＡ，あいご会等による研修会や健康教室の開催

エ　その他

・　かごしま食の健康応援店，女性の健康づくり協力店，たばこの煙のないお店等による協賛フェア・イベントの実施

・　県政広報番組「河内あづきの鹿児島あっちこっち（ＫＴＳ）」で，強化月間について放送予定（令和７年９月 27 日（土）17 時～17 時 25 分）

かごしま健康イエローカードキャンペーン とは

　平成 18 年度に実施した「健康かごしま 21」の中間評価の結果，県民の生活習慣に課題があり，それらを反映して肥満者や糖尿病等生活習慣病患者が増加傾向にあることが明らかになったため，健康関連団体と協働で，県民の健康への関心を喚起し，生活習慣の見直しを呼びかける普及啓発活動を，かごしま健康イエローカードキャンペーンとしてスタートしました。

　新たに策定した「健康かごしま２１（令和６年度～令和 17 年度）」の３つの基本的な方向を基盤に，生活習慣病予防の基本的な知識等を県民に広く普及し，個人の健康意識の向上による生活習慣の改善を促すため，同キャンペーンを更に積極的に推進します。

資料４

職場の健康づくり賛同事業所について

１　概要

従業員の生活習慣の改善や，メンタルヘルス対策等の職場の健康づくりに積極的に取り組む事業所を，県において「職場の健康づくり賛同事業所」として登録し，モデル事業所を中心に，指導媒体の貸出や衛生教育に講師として県の管理栄養士や保健師を派遣するなど，職場における健康づくりを支援している。

２　登録数

371事業所（うちモデル事業所21か所）　※R7.8.31現在

- 本庁　20
- 鹿児島振興局　24
- 南薩振興局　67
- 北薩振興局　49
- 姶良・伊佐　33
- 大隅振興局　35
- 熊毛支庁　62
- 大島支庁　81

３　支援メニュー

⑴　情報紙の発行

目　的	「職場の健康づくり賛同事業所」をはじめとする事業所での健康づくりを支援するため，「職場の健康づくり情報紙」を発行する。
発行主体	鹿児島県地域・職域・学域連携推進委員会
発行頻度	原則２か月に１回程度
内　容	働く世代の健康づくりに関して職場で取り組める具体的な方法の紹介，各種健康情報など
発行方法	原則として電子メール（ＰＤＦ）で賛同事業所等に送付 県ホームページにも掲載
規　格	Ａ４判両面　２枚程度

⑵　その他の支援

指導媒体の貸出や保健師等の講師派遣

４　協力のお願い

⑴　賛同事業所の登録拡大

賛同事業所の登録拡大について，市町村，経済団体，保険者，産業保健関係機関をはじめ，地域・職域・学域連携推進委員会の各機関・団体の御協力をお願いします。

⑵　媒体の貸出や保健師等の講師派遣

賛同事業所が実施するイベントやセミナー等へ，各機関・団体の保有する指導媒体の貸出や講師派遣等について御協力をお願いいたします。

健康づくり関連動画のご紹介

県では，県民の健康づくりを推進するための総合的計画「健康かごしま21」の周知と県民の健康増進に向けた気運の醸成を図るため，関係機関と連携して「健康かごしま21普及推進会議～日本健康会議in鹿児島～」を開催したほか，野菜摂取や脳卒中予防を呼びかける動画を作成し，情報発信しております。

是非ご覧ください。

健康かごしま21普及推進会議 ～日本健康会議in鹿児島～

＜講演・事例発表ごとの資料や動画あり＞

県民の健康増進を推進するため，家庭や職場で参考になる講演や事例発表などを行う「健康かごしま21普及推進会議～日本健康会議in鹿児島～」を開催しました。

当日の講演・事例発表資料やアーカイブ動画を是非ご覧ください。

詳しくは鹿児島県ホームページ をご覧ください。

野菜をあと一皿、健康な毎日を

＜野菜摂取を呼びかける動画（15秒）＞

生活習慣病予防の基本的な知識等を県民に広く普及し，個人の健康意識の向上による生活習慣の改善を促すため，健康かごしま21のキャラクター（ダンベルくん）が，「野菜をあと一皿食べて健康的な毎日を」と呼びかける動画を作成しました。是非ご覧ください。

詳しくは鹿児島県ホームページ をご覧ください。

脳卒中から命を守る合言葉 FAST(ファスト)

＜脳卒中予防を呼びかける動画（15秒）＞

「FAST」（Face（顔），Arm（腕），Speech（言葉），Time（発症時間），顔や腕の麻痺や普段どおりに喋れない場合は脳卒中のサインと言われています。

ファストチェックで脳卒中の早期発見を呼びかける動画を作成しました。是非ご覧ください。

詳しくは鹿児島県ホームページ をご覧ください。

資料５

職場の健康づくり情報紙「健康かごしま21通信」原稿作成分担表（案）

奇数月に２か月分まとめて発行する。

	原稿作成団体				参　考（各種月間等）
	１面	１面以上			
７年11月 12月	県	県看護協会	産業保健センター	―	(11月)世界COPDデー，全国糖尿病週間，子宮頸がん征圧月間
８年１月 ２月	〃	県栄養士会	厚生連健康管理センター	県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会	(2月)生活習慣病予防月間
３月 ４月	〃	県民総合保健センター	県食生活改善推進員連絡協議会	県体育センター	(3月)女性の健康週間，世界腎臓デー (4月)未成年者飲酒防止強調月間
５月 ６月	〃	県歯科医師会	協会けんぽ	―	(5月)脳卒中週間，禁煙週間 (6月)歯の衛生週間，食育月間
７月 ８月	〃	県医師会	県健康づくり運動指導者協議会	―	(7月)肝臓週間，世界肝炎デー
９月 10月	〃	県薬剤師会	国民健康保険団体連合会	鹿児島労働局	(9月)健康増進普及月間，食生活改善普及運動，がん征圧月間 (10月)ピンクリボン月間，世界骨粗鬆症デー，全国労働衛生週間

※県は健康増進課

＜参　考＞

職場の健康づくり情報紙「健康かごしま21通信」

原稿作成団体・テーマ一覧（R6.11～ R7.10）

	原稿作成団体	テーマ
６年11月 12月	県健康増進課	これからの季節はインフルエンザに注意！ やらない！勧めない！ビンジドリンキング
	協会けんぽ	11月14日は「世界糖尿病デー」
	県民総合保健センター	11月は子宮頸がん予防啓発月間です！
７年１月 ２月	県健康増進課	知っていますか？循環器病のこと！ おいしく減塩，まずは１日マイナス２ｇ
	県医師会	冬の入浴中の事故に要注意！ヒートショックと入浴熱中症
	厚生連健康管理センター	こまめに動こう！Let’ｓまめ活
	県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会	職場で実践できる簡単な生活習慣病予防
３月 ４月	県健康増進課	食事をおいしく！バランスよく！ 早めの花粉症対策を心がけましょう!
	県薬剤師会	保険薬局におけるCKD予防への取組
	県看護協会	春バテと更年期障害「女性の健康週間」
５月 ６月	県健康増進課	5月31日は世界禁煙デー 5月31日～6月6日は禁煙週間です
	県歯科医師会	歯牙酸蝕症～その健康志向にちょっと待った～
	県食生活改善推進員連絡協議会	のばそう健康寿命つなごう郷土の食
	県体育センター	心と体をほぐしましょう スポーツ・レクリエーション活動を通じて
７月 ８月	県健康増進課	熱中症予防のためにできること 野菜を食べて健康寿命を延ばしましょう！
	県健康づくり運動指導者協議会	職場でできる健康づくり～正しい姿勢とは～
	鹿児島産業保健総合支援センター	地域産業保健センター（地さんぽ）のご案内
９月 10月	県健康増進課	イエローカードキャンペーン月間
	国民健康保険団体連合会	鹿児島県の人工透析患者の現状
	県栄養士会	いざという時の“食の備蓄”、できていますか？ ～事業所に必要な“食”の備え～
	鹿児島労働局	第76回 全国労働衛生週間

資料６

啓発用キャッチフレーズの活用について

１　目的

地域・職域・学域連携推進委員会にて選定された啓発用共通キャッチフレーズ，スマート・ライフ・プロジェクト等の啓発用ツールを，県及び健康関連団体で引き続き幅広く活用することで，健康増進に対する県民の理解促進を図る。

※スマート・ライフ・プロジェクト
スマート・ライフ・プロジェクトは、厚生労働省が展開する国民運動。
「健康寿命をのばそう」をスローガンに、「運動」「食生活」「禁煙」で具体的なアクションを呼びかけている。

２　キャッチフレーズ（案）

<table>
<tr><th>通年用</th><th colspan="2">２か月（情報誌発行月）毎</th></tr>
<tr><td rowspan="6">・「脳 卒 中 警 報」 発 令 中 ！
～鹿児島県の脳卒中死亡率は全国平均の１．３倍です～
（標準化死亡比（ＳＭＲ）は全国の１．１倍です）

・ロコモ・フレイル予防！毎日の運動と食事から
～ロコモは運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態です～
～フレイルは老化に伴い健康障害に陥りやすくなった状態です～

・息切れ，せき，たん　ひょっとしてＣＯＰＤ？
～ＣＯＰＤは喫煙等による肺の慢性的な炎症で呼吸困難になる病気です

・透析になる前に！知っていますかＣＫＤ（慢性腎臓病）</td><td>R7.11 月
12 月</td><td>・やらない！勧めない！ビンジドリンキング</td></tr>
<tr><td>R8.1 月
2 月</td><td>・おいしく減塩まずは１日マイナス２ｇ</td></tr>
<tr><td>3 月
4 月</td><td>・主食･主菜･副菜をそろえてバランスのよい食事を</td></tr>
<tr><td>5 月
6 月</td><td>・受動喫煙のない社会を目指して
・禁煙で健康を取り戻そう！</td></tr>
<tr><td>7 月
8 月</td><td>・野菜をプラス１皿健康生活へはじめの一歩</td></tr>
<tr><td>9 月
10 月</td><td>･毎日＋10 分　身体を動かそう！</td></tr>
</table>

３　活用方法

⑴　通年用キャッチフレーズ

各団体の各種広報媒体（広報誌，チラシ，ポスター，ホームページ，SNS 等）や会議資料等において，積極的な活用をお願いします。

⑵　２か月毎キャッチフレーズ

２か月に１回，職場の健康づくり情報誌「健康かごしま２１通信」の発行に合わせて，県健康増進課から POP やイラスト，ポスター等の啓発用ツールを紹介しますので，必要に応じてダウンロードしていただき，積極的な活用をお願いします。

※スマート・ライフ・プロジェクト啓発用ツールの例
（左）おいしく減塩まずは１日マイナス２ｇ（右）毎日プラス 10 分の身体活動）

資料７

鹿児島県
Kagoshima Prefecture

更新日：2025年8月26日

健康づくりイベント情報

鹿児島県民の健康づくりに役立てていただくため，県内で開催される生活習慣の改善に関する講演会や研修会，健康づくりに関するイベント等をご紹介します。

- イベントの詳細の確認，申し込みなどは各自の責任で行ってくださるようお願いいたします。
  ※イベントによっては申込締切を過ぎても募集を継続している場合がありますので，興味がある方は各問合せ先にご確認ください。
- イベント情報の登録方法
- イベント情報：県内全域，鹿児島，南薩，北薩，姶良・伊佐，大隅，熊毛，奄美

イベント情報の登録方法

対象イベント（医療従事者向けの研修会等は除く）
-会議・講演会・セミナー・シンポジウム・健康まつり・ウォーキング大会，各種健康づくり大会など

- **参加人数が100名以上のもの（オンライン含む）**
- **会場が鹿児島県内であること**
- **以下3項目全てを満たしていること**

1. 法令又は公序良俗に反しないこと
2. 政治活動又は宗教活動を伴わないもの
3. 企業等の利益誘導のみに利用しないこと

イベント情報はオンラインで申込みをお願いいたします。
リンク：イベント情報の登録（外部サイトへリンク）

イベント情報

県内全域

10月

令和7年度鹿児島安全衛生大会

内容	職場における労働災害防止及び健康づくりのため、労使の安全衛生に関する意識の高揚を図る。

日時	令和7年10月31日（金曜日）13時30分～16時00分
場所	川商ホール（鹿児島市民文化ホール）第2ホール
主催	主催：鹿児島県労働災害防止団体等連絡協議会 主唱：厚生労働省、鹿児島労働局
対象・定員	どなたでも参加可能・500人
問合先	鹿児島労働局労働基準部健康安全課
電話番号	099-223-8279
詳細URL	https://jsite.mhlw.go.jp/kagoshima-roudoukyoku/home.html

8月

令和7年度心の健康を考えるつどい

内容	「児童思春期の不登校・ひきこもり・問題行動」に関する知識と支援に関する講演

日時	令和7年8月29日（金曜日）13時30分～16時15分
場所	ハートピアかごしま1階　多目的ホール
主催	主催：鹿児島県精神保健福祉協議会
対象・定員	一般県民及び精神保健福祉関係者・200人
申込方法	詳細URLの申込フォームより申込をお願いいたします。
申込問合先	鹿児島県精神保健福祉協議会事務局
電話番号	099-218-4755
詳細URL	https://forms.gle/2MeVx3UrooPme4W97

5月

2025年春『みんなで歩活（あるかつ）』

内容	『みんなで歩活』は，kencomアプリ内で開催されるウォーキングイベントで，1人でもチームでも参加いただけます！イベント期間中，平均歩数などがアプリ内でランキングとして表示されます。参加特典もご用意していますので，ぜひご参加ください！詳しくはホームページをご覧ください。
日時	令和7年5月1日（木曜日）～5月31日（土曜日）23時59分

場所	県内全域
主催	kencom運営事務局（鹿児島県委託事業）
対象・定員	市町村国民健康保険加入者（満19歳以上）
申込方法	イベントへの参加には，kencomの登録と本人確認が必要です。 詳しくはホームページをご覧ください。
申込・問合先	kencom運営事務局
電話番号	050-3163-8240
詳細URL	https://www.pref.kagoshima.jp/ae02/kokuho/arukatu.html

鹿児島

4月

第21回かごしま高岡病院市民公開講座『睡眠』と『睡眠時無呼吸症候群』

内容	○ 演題1「良い眠りで健康・長寿・幸福をめざす」～目覚めの休養感が深い眠りのバロメーター～／講師：内村直尚先生(久留米大学学長) ○ 演題2「危険な眠気『睡眠時無呼吸症候群』」～居眠り事故の引き金としてのマイクロスリープ(瞬眠)～／講師：塩見利明先生(愛知医科大学名誉教授/広島大学医学客員教授)

日時	令和7年4月20日（日曜日）10時30分～13時00分
場所	センテラス天文館6階センテラスホール
主催	医療法人聖心会かごしま高岡病院，帝人ヘルスケア株式会社
対象・定員	県民・地域住民・200名
申込方法	参加料は無料ですが，定員がございますので，お申し込みが必要となります。 ・小さなお子様連れの方は，他の皆様のご迷惑にならないようにお願い申し上げます。

	・センテラスパーキングの割引はございませんのでご留意ください。 ・Webでの配信はございません。
申込・問合先	かごしま高岡病院市民公開講座係
電話番号	099-295-3155
詳細URL	https://www.takaoka-hp.or.jp/（外部サイトへリンク）

5月

鹿児島厚生連病院　第20回健康ふれあいまつり

内容	・無料でできる各種測定や医療に関する体験に加えて、お子様が参加できるイベントも開催いたします。
日時	令和7年5月18日（日曜日）10時～14時00分
場所	鹿児島厚生連病院
主催	鹿児島厚生連病院
対象・定員	どなたさまでも・800名
申込・問合先	健康ふれあいまつり実行委員会
電話番号	099-256-1820
詳細URL	https://kago-ksr.or.jp/event/16510.html（外部サイトへリンク）

歯と口の健康相談

内容	・歯と口の健康増進に対する意識向上を図るため、歯と口に関する健康相談（無料）を実施いたします。

日時	令和7年6月8日（日曜日）10時00分～16時00分
場所	アミュ広場
主催	歯と口の健康週間実行委員会事務局
対象・定員	地域住民・300名
備考	歯と口の健康無料相談の最終受付は15時です
問合先	歯と口の健康週間実行委員会事務局（鹿児島市歯科医師会内）
電話番号	099-222-0574
メールアドレス	kago-kda@yoiha-kagoshima.or.jp
詳細URL	https://yoiha-kagoshima.or.jp/（外部サイトへリンク）

南薩

8月

第41回お口の健康フェア

内容	○ 第41回お口の健康フェアを開催いたします。今年度はイベントが始まって以来初の南さつま市での実施です！お口の健康について親子で楽しく学んでみませんか？夏休みの自由研究にもぴったりです！お申込みは鹿児島県歯科衛生士会ホームページにて承っております。（下記問合せ先電話番号はFAXです。）

日時	令和7年8月3日（日曜日）13時30分～15時30分
場所	南さつま市総合保健福祉センター ふれあいかせだいにしへホール
主催	鹿児島県歯科衛生士会
対象・定員	小学生とその保護者・100名
備考	当日は受け付けしませんので，事前に申し込みください。
問合先	鹿児島県歯科衛生士会
電話番号	099-222-4030（FAX）
メールアドレス	info@kdh8020.com
詳細URL	http://kdh8020.com/立方メートルp=4319）（外部サイトへリンク）

北薩

月

姶良・伊佐

月

大隅

月

熊毛

月

奄美

月

よくあるご質問

現在よくある質問は作成されていません。

このページに関するお問い合わせ

保健福祉部健康増進課
電話番号：099-286-2717

.

鹿児島県 法人番号：8000020460001

〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号
代表電話番号：099-286-2111

Copyright © Kagoshima Prefecture. All Rights Reserved.

ページを管理

健康かごしま21（鹿児島県健康増進課）

- プロフェッショナルダッシュボード
- インサイト
- 広告センター
- 広告を作成
- Instagram投稿を宣伝
- 設定

その他のツール

Metaアプリ全体でビジネスを管理できます。

- Meta認証
- リードセンター
- Meta Business Suite 10
- 非営利団体マネージャ

広告を掲載

心豊かに生涯を送れる 健康長寿県の創造

健康かごしま21

いきいき元気！ 健康かごしま21

健康かごしま21（鹿児島県健康増進課）

フォロワー626人・フォロー中4人

プロフェッショナルダッシュボード　編集　広告を掲載

投稿　基本データ　メンション　…

自己紹介

このFacebook ページは，鹿児島県保健福祉部健康増進課が運営しています。

自己紹介を編集

ページ・地域団体

鴨池新町10-1

kenko@pref.kagoshima.lg.jp

pref.kagoshima.jp/index.html

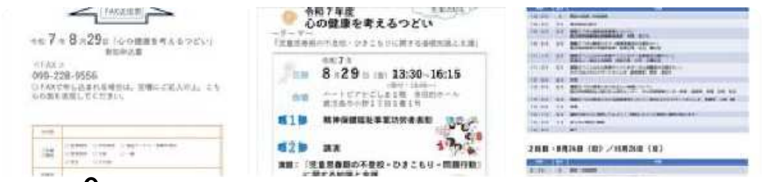
ウェブサイトを宣伝

詳細を編集

注目のコンテンツを追加

写真

すべての写真を見る



別紙１－①

令和6年度健康かごしま21推進に関する取組実績（各健康団体）

※この資料は，「健康かごしま21推進協議会」，「地域・職域・学域連携推進委員会」の構成団体の取組実績をとりまとめたものです。

基本的な方向	**個人の行動と健康状態の改善**
項目	**⑴ 生活習慣の改善 （栄養・食生活，身体活動・運動，休養・睡眠，飲酒，喫煙等，歯・口腔の健康）**
主な施策（例）	・ リーフレットやSNS等を活用した情報発信等・健康教室等を通じて，生活習慣（栄養・食生活，身体活動・運動，休養・睡眠，飲酒，喫煙等，歯・口腔の健康）に関する正しい知識の普及啓発 ・ 健康づくりに利用できる社会資源の整備や身体活動を促す場の提供・機会の拡大 ・ 時間外労働の削減，週休２日制の推進，連続休暇や有給休暇取得促進等 ・ 減塩や野菜摂取量等の取組促進 ・ 各種歯科検診の受診及びかかりつけ歯科医の普及啓発

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・「親と子・自然とのふれあい健康ウオーク」を開催し，医師による健康相談や健康運動指導士による運動指導を行った。	鹿児島県医師会
・喫煙者の歯周病リスクの周知。 ・平成27年度に禁煙指導用リーフレット「今，タバコをやめれば間に合います」を作成し，禁煙の推進を図るため，全会員へ配布している。なお，各種リーフレットデータは本会HPにも掲載している。 さらに定期的に会員へ周知文書を発出し，新型タバコも含めた禁煙対策を推進している。 ・禁煙指導 歯科疾患と共通のリスクである喫煙について，歯科外来において禁煙指導の必要性について周知を行っている。 ・口腔環境の悪化と放置が食生活を乱し，結果として生活習慣病を招くリスクであることの啓発 ・歯科治療後の食事指導の必要性の啓発	鹿児島県歯科医師会
・鹿児島県薬剤師会薬局におけるお薬相談室の開催（健康チェック，お薬相談） 無料測定→フレイルチェック（身長・体重・握力・歩行速度），骨密度，酸素飽和度SpO2，血流測定，肌年齢他 有料測定→血糖値関連HbA1c，脂質関連（中性脂肪，コレステロール） ※令和６年９月８日　第29回お薬相談教室　チラシ配布：18,700枚，参加人数：９名 ※令和７年３月２日　第30回お薬相談教室　チラシ配布：18,700枚，参加人数：16名	鹿児島県薬剤師会
一般市民向け：健康フェスタ　 61名参加 ・多職種連携による健康相談 （看護職・歯科医師・薬剤師・栄養士・理学療法士） ・進学，就職相談	鹿児島県看護協会
・各医療団体主催の一般向け健康教室への協力 ・薬局主催健康講座等における栄養・食生活指導，健康講話講師派遣（講話３回・指導７回） ・本会主催クッキング講座での情報提供・健康増進の普及啓発（５回/71名） ・鹿児島県栄養士会栄養ケア・ステーション 　電話による栄養相談（一般・66回）	鹿児島県栄養士会
・生活習慣に関する正しい知識の普及啓発として，健康教室等に講師を派遣した。 講師派遣回数：3回 ・個人に応じた生活習慣改善に関する情報提供及び行動変容への動機づけとして，特定保健指導を実施した。 特定保健指導実施数：1,908人（地域565職域1,343） ・事業者へ向けた県歯科医師会が実施する健康教室の案内チラシを送付した。 配布数：200部	鹿児島県民総合保健センター
・人間ドック受診者へ対する保健・栄養・運動指導の実施 ・衛生管理者（産業医契約先）へ，研修会を通じて歯科医師会委員長による成人期の口腔保健の現状と普及啓発の実施 ・フードモデル展示（貧血・骨粗しょう症など）料理・各種教室の開催	鹿児島厚生連病院健康管理センター

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
①産業医，保健師，衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施 【栄養・食生活】 ・時間栄養学と腸内環境改善で生活習慣予防　R6.8.9　14:00～16:00 ・職域における食と健康：食事摂取基準とその利用　R6.12.23　18:00～20:00 ・健康づくりのための栄養素（ビタミン，鉄，カルシウム）について　R7.3.4　18:00～20:00 【身体活動・運動】 ・健康経営と職場でできる手軽な運動の実践　R6.5.9　14:00～16:00 ・健康づくりのための運動指導について　R6.8.3　14:00～16:00 ・健康経営と職場でできる手軽な運動の実践　R6.8.8　14:00～16:00 ・職域における身体活動：具体的な工夫を考える　R6.10.28　18:00～20:00 ・健康経営と職場でできる手軽な運動の実践　R6.11.7　14:00～16:00 ・健康経営と職場でできる手軽な運動の実践　R7.2.18　14:00～16:00 【休養・睡眠】 ・居眠りする従業員にどう対応するか　R6.10.5　14:00～16:00 【喫煙】 ・化学発がん「アスベスト，有機溶剤，タバコ」：事例から考える予防策　R6.5.27　18:00～20:00 【歯・口腔の健康】 ・成長発達期の歯科医学　R6.6.18　18:00～20:00 ・不適合にもほどがある　総入れ歯のはなし　R6.9.17　18:00～20:00 ・歯科と全身疾患の関連について：現代歯科医療のアプローチ　R6.11.26　18:00～20:00 ・オーラルフレイル・口腔機能低下症について　R7.1.14　18:00～20:00 ②事業主，労務担当者等に対するセミナーの実施 【身体活動・運動】 ・働く人の腰痛・転倒をみんなで予防しよう！～作業行動に起因する労働災害の防止に向けて～ R6.9.24 【休養・睡眠】 ・メンタルヘルス対策セミナー：睡眠で働く人のメンタル不調を予防しよう！　R6.10.23	鹿児島産業保健総合支援センター
・衛生委員会や掲示を通じて，生活習慣（運動，睡眠，食生活など）に関する情報を社内に発信した。 ・産業医による相談窓口を定期的に設置し，心身の健康についてアドバイスした。	南日本新聞社
・関連チラシの設置，ポスター等での周知(鹿児島，南さつま，枕崎，指宿，いちき串木野，阿久根) ・南さつま市の「健康ポイント事業」の利用と活用推奨(南さつま) ・従業員を対象とした健康教室の開催(鹿児島) ・毎月健康をテーマとしたチラシを従業員へ配布(鹿児島) ・時間外労働の削減，連続休暇や有給休暇取得促進(指宿，阿久根) ・健康習慣アンケートの実施(いちき串木野) ・健康増進アプリ等の利用(いちき串木野) ・健康セミナー受講（阿久根） ・毎朝，朝礼後のラジオ体操の実施(奄美大島) ・会員向けに運動機会の提供のため，「ボウリング大会」や「ゴルフ大会」を実施(霧島)	鹿児島県商工会議所連合会
・広報誌，チラシ等を活用した生活習慣に関する正しい知識の普及，啓発を行った。 ・時間外労働の削減や連続休暇，有給休暇取得の促進を行った。	鹿児島県商工会連合会
・料理教室や各イベントにおいて，減塩（－2g）や野菜摂取（1日350g）の普及啓発実施 （チラシ配布数13,492枚　普及啓発対象者数15,714人）	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・職員定期健康診断時におけるメタボリックシンドロームの該当者に対し，資料を作成して配布した。 ・職員定期健康診断や人間ドックの受診により，早期発見に努めた。 ・構内に禁煙（周辺地域を含む。学生は通学・休み時間を含めた就学時間内，職員は休み時間を含む勤務時間内）を呼びかける旗を設置したり，保健管理センターのホームページにたばこの害や禁煙の案内を掲載したりして，生活習慣に関する正しい知識の普及啓発を進めた。 ・ポイ捨てなどのルール違反が生じていないか周辺道路も含めた定期的な巡視を1回/月，継続して行った。 ・睡眠衛生指導に関して，こころの健康相談において必要時に行ったり，学内で講演を行ったりした。 ・保健管理センターにパンフレットの設置やポスターを掲示するなど，啓発活動を行った。	鹿児島大学

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・機関誌「国保かごしま」に掲載 教えて健康法 「健康食品の正しい利用について」（令和６年度夏号） 県政だより 「かごしま健康イエローカードキャンペーン展開中です！」 （令和６年度秋号） 「11月８日は「いい歯の日」です！」（令和６年度秋号） よくわかる季節の不調対策 「最新睡眠ガイドで始める　あなたの快眠ライフ」（令和６年度夏号） 「タンパク質を上手に摂ってストレスに打ち勝つ体づくりを」（令和６年度春号） ・広報テレビ番組「国保でHOT情報」 「噛んで健康！生活習慣病予防のレシピ」（６年７月５日） 「残暑を乗り切れ！運動・三本柱」（６年９月６日）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
【各種広報媒体等を活用した健診受診の普及啓発】 勧奨DM（被保険者）　30,000件 勧奨DM（被扶養者）　98,116件 パンフレット配付（新規適用事業所等）3,000件 メールマガジン（会員約3,400） LINE（登録者約440） テレビコマーシャル（民放1局） 路面電車ラッピング 【特定保健指導，健康相談の実施】 【加入事業所の要望に応じた健康講話】 25事業所（34回）	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・健康増進アプリ導入による事業主及び健康保険組合のニーズを踏まえた情報提供（運動・食事・ウオーキングイベント健康づくりチャレンジなど）ポイントインセンティブの活用の実施。⇒アプリ登録率3月末55.6% ・健保ニュースで歯科検診の受診勧奨の周知⇒１回 ・問診表を活用し個別の受診勧奨の実施。　⇒１回 ・19時以降の残業および休日出勤を原則として禁止し，週1回のリフレッシュデー，月2回のライトダウンデー，年2回のリフレッシュウィークを設け労働時間の適正化推進，年2回の連続休暇（休日含め7日間を2回）および3ヶ月に1日のシーズン休暇を設け，原則全従業員がこれらの休暇を取得など有給休暇の取得推進 【南銀健保】 ・健康への関心を高め，健康活動，特に運動など日々の活動をレコーディングする健康管理アプリを導入（R4年度から継続），ポイントインセンティブの活用で利用促進 ・新入行員への健康教育ならびに個別保健指導の実施 2024年4月23日　1回 【信金健保】 ・機関誌「県信金けんぽ」で健康づくりに役立つ情報を提供（年2回被保険者全員に配布） ・対面及びリモートでの個別保健指導 （特定保健指導，重症化予防，若年者対象等） ・健康管理アプリ（インセンティブあり）利用促進及びアプリ内ウォークラリー参加促進 ・新入社員への健康教育（2事業所で30分） ・社員研修での健康教育の実施（1事業所1回30分）	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・あらゆる機会を通じて，年次有給休暇を活用した「働き方・休み方」の周知・啓発を実施した。 ・11月の「過労死等防止啓発月間」に合わせ，「過重労働解消キャンペーン」を実施し，過労死等の防止について周知・啓発を実施した。	鹿児島労働局
・食育の日普及啓発キャンペーン実施（24回，参加延数1,057人） ・350ベジライフ通信の発行（4回/年） ・「野菜の日」「野菜週間」を設け，食に関する正しい知識の情報発信を行った（インスタグラム：随時）	薩摩川内市
・令和6年9月11日　介護予防教室「ひらめき教室」にてオーラルフレイル等の歯科講話実施 ・きゅら島コツコツ教室継続コース（毎週月曜日），理学療法士・運動療法士による体操　肉体改造教室（毎週水曜日） ・野菜レシピ集（管理栄養士監修）の配布 ・令和6年9月1日～令和7年2月28日　歯周病健診	瀬戸内町
・健康づくりキャンペーン7/14（PT）100名参加 ・ワークライフバランスに関する研修会7/30，8/27，9/29，1/26（OT）：計78名参加 ・鹿児島県介護実習普及センター主催・介護研修会にて県民向けに誤嚥性肺炎予防について講義8/27，11/9（ST），高齢者集いの場ST派遣（口腔機能低下予防）36件 ・ヒヤリングフレイルに関する公開講座開催3/22（ST）100名参加	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・ホームページ上で関連リンクによる情報発信 ・各指導者が運動指導や講演活動を通じてメタボ知識の普及啓発及び運動指導実践	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・40歳以上を対象とした「たるみず健康チェック」を開催し844名参加。 ・「たるみず健康チェック報告会」を3回開催し621名参加。個別の結果表の返却及び見方の説明に加え，希望者に個別相談を実施。 ・「たるみず健康チェック」参加者のうち希望者へ家庭血圧計の貸出を行い365名が参加。血圧値のデータ返却及び生活習慣をテーマにした保健指導及び資料を活用した正しい知識の普及を行った。 ・家庭血圧計の貸出に加え，希望者にナトカリ計の貸出を行い，結果表の返却及び保健指導をおこなった。 ・特定健康診査結果報告会において，歯科保健指導を３回実施し26名参加。	垂水市
【イ　身体活動・運動 (ｲ)施策）の関連事業】 〇　スポーツ・レクリエーション「フェスティバル」 ・　春「ふれあいプラザ」 期日：令和６年４月27日（土） 参加人数：2,598人 ・　秋「スポーツプラザ」 期日：令和６年10月26日（土） 参加人数：2,461人 ・　元旦「太陽とともに走ろう」 期日：令和7年１月１日（水） 参加人数：2,957人 〇　女性のためのスポーツ・レクリエーション教室 期日：令和６年９月21日（土） 10月12日（土）11月９日（土）・16日（土）・30日（土） 12月７日（土） 全6回　 参加人数：190人 〇　わくわくスポーツ・レクリエーション教室 期日：令和６年10月19日（土） 11月30日（土）12月7日（土）・22日（日） 全４回 参加人数：21人 〇　地域における運動に関するイベント等の情報提供事業 下記情報のホームページ掲載 県内に設立されている総合型地域スポーツクラブ 県内のジョギング，ウォーキング大会	鹿児島県総合体育センター

基本的な方向	**個人の行動と健康状態の改善**
項目	**⑵ 生活習慣病の発症予防・重症化予防 （がん・循環器病・糖尿病・COPD・CKD）**
主な施策（例）	・ リーフレットやSNS等を活用した生活習慣病に係る正しい知識の普及啓発 ・ 早期発見・早期治療の推進 ・ 重症化予防の推進 ・ 医療従事者等への研修会開催による人材育成

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・（糖尿病）鹿児島県糖尿病推進会議等を通じて関係団体と連携し，糖尿病対策の啓発等に取り組む ・（循環器病）県行政と連携し，脳卒中，心臓病その他の循環器病に係る保健，医療に従事する方を対象とした研修会の実施 ・（COPD）厚労省が定める禁煙週間（毎年5/1～6/6）における事業の一環として，禁煙支援に係る保健，医療に従事する方を対象とした研修会の開催	鹿児島県医師会
・診療情報連携共有料を活用しての医科歯科医療連携の推進，特に糖尿病手帳の活用の推進で，歯科治療を通じての糖尿病治療からの脱落防止に努めている。治療の相乗効果を期待することで脳卒中のリスクの軽減を図る。 ・難治性高血圧症への歯周病治療介入の効果も期待されることの啓発を図っている。 ・よく噛んで食べることを推進することで，肥満を予防し生活習慣病のリスクを改善できるよう特定健診，特定保健指導との連携を推進した。 ・日本糖尿病協会歯科医師登録医制度の周知と登録推進 ・市町村で実施されている糖尿病性腎症重症化予防プログラムにおいて歯科保健の推進を図る事業への参画	鹿児島県歯科医師会
・健康サポートのための多職種連携研修　研修会A 令和6年9月28日　会場開催　参加人数：72名 令和6年11月3日　オンライン開催　参加人数：78名 1. 健康サポート薬局の基本理念 （1）健康サポート薬局の基本理念　日本薬剤師会 （2）健康サポート薬局の理念：地域包括ケアに対応した薬局・薬剤師「私たちが目指す健康サポート薬局の姿」 　　鹿児島県薬剤師会　常務理事　田中　孝明 （3）グループ討議：薬局が地域の資源とどのように繋がるか 　　鹿児島県薬剤師会健康増進委員会　委員　丸田　沙生 2. 当該地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源と健康サポート薬局の連携 （1）「鹿児島県の健康課題と健康増進施策～鹿児島県における生活習慣病対策～」 鹿児島県くらし保健福祉部健康増進課技術補佐　和田　安代　先生 （2）他職種等の取り組みについて～健康サポート薬局との連携を探る～ 　1）「警察における高齢者保護活動について」 鹿児島県警察本部　人身安全・少年課　岩下　満治　様 　2）「運動の手始めと実践～糖尿病とMCIを中心に～」 　きくち内科・糖尿病クリニック　理学療法士　宇都　良大　先生 （3）鹿児島県の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源について多職種連携のための地域資源を知る～地域資源リストの活用～　鹿児島県薬剤師会　理事　有村　洋一 ・鹿児島県民のための肺がん・大腸がん講座 令和7年1月12日　参加人数：54名 令和7年2月1日～2月28日　視聴回数：356回 （オンデマンド配信） 1. みんなで学ぼう！肺がん診療の現在地 ～目指す長期生存と直面する課題～ 鹿児島市立病院　呼吸器内科　大脇　一人　先生 2. 大腸がんについて 南風病院　副院長兼消化器内科主任部長　島岡　俊治　先生 　※チラシ配布，南日本新聞フェリア広告掲載（2月1日号） ・特別企画　臨床に「薬だつ」研修会　令和7年2月17日　参加人数：295名 1. 鹿児島県地域糖尿病療養指導士（KCDEL）の活動～現状と展望～ 　鹿児島大学病院　医歯学総合研究科　糖尿病・内分泌代謝内科　特例准教授　出口　尚寿　先生 2. 最新の糖尿病治療について 　鹿児島大学病院　医歯学総合研究科　糖尿病・内分泌代謝内科　教授　西尾　善彦　先生 ・「臨床に薬だつ研修会」（不定期開催） 　第22回　令和6年7月16日　参加人数：64名 　「潰瘍性大腸炎の基本治療(5-ASA,ステロイド)のBRush upと生物学的製剤全盛期におけるSDMの意義」 　第23回　令和6年８月30日　参加人数：31名 　「ファーマシーマネジメントの最前線」 　第25回　令和6年10月30日　参加人数：68名 　「皮膚科的！外用療法～保湿剤を中心に～」 　第24回　令和6年12月６日　参加人数：27名 　「腸の短いこども達に「薬だつ」支援とは」 　第26回　令和7年3月5日　参加人数：85名 　「最近の糖尿病治療と現状について」	鹿児島県薬剤師会

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・教育研修：糖尿病とともに生きる人々への看護　39名参加 ・呼吸不全患者の看護　47名参加 ・循環器病患者の看護　44名参加 ・慢性腎臓病予防と看護　37名参加 ・糖尿病重症化予防研修　35名参加	鹿児島県看護協会
・生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導に関する管理栄養士育成事業 ・糖尿病週間における一般向け講演会，講師派遣 ・本会主催県民公開講座の開催（南九州市11/24：216名）	鹿児島県栄養士会
・委託元と協議しながら対象者を選定し，糖尿病性腎症重症化予防事業を実施した。 委託元：2市1町 ・重症化するリスクの高い者に対して労災2次健診受診を行い，保健指導について評価・分析を行った。 　労災2次健診受診者数：35人 ・特定保健指導従事者研修会等への講師派遣を実施した。 講師派遣回数：8回	鹿児島県民総合保健センター
・がん検診精密検査未把握者の受診把握と受診勧奨の実施 ・JAや関連事業所等の健康教育講話での普及啓発 ・特定健診後の結果報告会の実施 ・健康教室の実施	鹿児島厚生連病院健康管理センター
産業医，保健師，衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施 ・日常生活改善で若年性認知症予防　R6.4.26　14:00～16:00 ・自分でできる日常生活改善でがん予防　R6.6.28　14:00～16:00 ・時間栄養学と腸内環境改善で生活習慣予防　R6.8.9　14:00～16:00 ・新入社員教育に使える！生活習慣形成で健康管理　R7.2.14　14:00～16:00	鹿児島産業保健総合支援センター
・年に2回の健康診断，人間ドック，希望者への女性検診を通じて，疾病の早期発見・早期治療を推進した。	南日本新聞社
・再検査の受診推進及び再検査費用の助成(鹿児島，南さつま) ・リーフレット等を活用した生活習慣病に係る正しい知識の普及啓発(鹿児島，指宿，いちき串木野，阿久根) ・アクサ生命産業医プログラム利用(いちき串木野)	鹿児島県商工会議所連合会
・特定健康診査の促進，健康診断受診の啓発を行った。	鹿児島県商工会連合会
・啓発用チラシを作成し，各種講座やイベントなどで配布した。 （チラシ配布数15,292枚　普及啓発対象者数15,796人）	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・チラシを会員の皆さんへmailでのご案内	鹿児島県青年会議所
・職員定期健康診断の結果を踏まえて，追加で紹介状を送付した。 ・保健管理センター内にポスターを掲示したりパンフレットを設置したりして，啓発活動を行った。 ・職員定期健康診断で血圧が高い方に対して，血圧測定を勧めた。また，早めに医療機関を受診するよう案内をした。	鹿児島大学
・機関誌「国保かごしま」に掲載 　県政だより 「鹿児島県がん相談支援センター一覧」（令和６年度夏号） 「息切れ，せき，たん　ひょっとしてCOPD？」（令和６年度夏号） 「「脳卒中警報」発令中！～鹿児島県の脳卒中死亡率は全国平均の1.3倍です～」（令和６年度冬号） 「がん検診を受けましょう！早期発見で守られるあなたの未来」（令和６年度冬号） 「知っていますか？CKD（慢性腎臓病）」（令和６年度春号） 「大腸がん検診を受けていますか？～３月は国際的な大腸がんの啓発月刊です～」（令和６年度春号） 「10月は「鹿児島県ピンクリボン月間」です」（令和６年度秋号）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
【未治療者（高血圧・高血糖・脂質）への受診勧奨】 文書勧奨：一次 8,280件　二次 7,181件　電話勧奨：698件 【CKDネットワークによる受診勧奨】 文書勧奨：2,326件 （鹿児島市・鹿屋市・薩摩川内市・いちき串木野市・さつま町・霧島市・姶良市・伊佐市・湧水町）	全国健康保険協会鹿児島支部

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
【鹿銀健保】 ・事業主側と協議し，健保保健師と事業主保健師と連携し保健指導（早期発見・重症化予防）の実施。事業主の健康経営宣言により，推進体制について通知し，保健指導の促進・再検査受診促進に取り組む姿勢を強化。ウエルネス休暇の取得による再検査の実施推進 【南銀健保】 ・銀行行内誌の「健康保険組合」だよりに生活習慣（運動）の情報掲載 ・35才以下の定期健診検査項目の追加と健康管理推進委員（次席者）へ確実な実施推進 ・疾病予防，早期発見早期治療，重症化予防の個別保健指導（再検査・要精密検査受診勧奨含む） 【信金健保】 ・対面及びリモートでの個別保健指導 ・健診後二次検診の勧奨 ・リモート禁煙プログラムの利用促進 （全喫煙者への案内送付等）	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・特定健診受診者のうち，高血圧・糖尿病などのコントロール不良者への保健指導を実施（実施者実数177人） ・糖尿病性腎症重症化予防の一環として講話を実施 「糖尿病とは」17名 「お口と健康セミナー」28名	薩摩川内市
・令和6年10月22日・令和7年2月5日 CKD教室 ・がん検診の受診勧奨 ・DM重症化予防事業Ⅱ度高血圧以上の方で優先順位の高い方を訪問	瀬戸内町
・内部障害・呼吸器・循環器系研修会7/21,12/8 ,9/1,3/9 （PT）計116名参加 ・各地区専門技術教育研修（PT・OT・ST） ・地域リハ支援事業での講話（PT・OT・ST） ・脳腫瘍と小児がんに関するシンポジウム9/7（OT）：180名参加	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・ホームページ上で関連リンクによる情報発信 ・各指導者が運動指導や講演活動を通じて知識の普及及び運動指導実践	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・特定健診受診率向上，特定保健指導実施率向上のための取組の強化 ・特定健診の結果，高血圧，糖尿病，肥満有所見者への個別保健指導の実施（実823人）このうち，糖尿病性腎症重症化予防対象者については，かかりつけ医と連携した保健指導を実施 ・保健指導従事者研修会の開催（2回 延171名） ・若年者健診及び若年者保健指導の実施 ・リーフレットやSNS等を活用した生活習慣病に係る正しい知識の普及啓発 ・鹿児島市CKD予防ネットワークの運用 ・CKD対策について，医療従事者等への研修会開催による他職種連携，人材育成 ・CKD予防講演会の開催 ・生活習慣病（がん・脳卒中・心臓病等）の予防・早期発見を目的とした各種検（健）診を実施	鹿児島市
・「たるみず健康チェック」参加者のうち希望者へ家庭血圧計の貸出を行い365名が参加。血圧値のデータ返却及び生活習慣をテーマにした保健指導及び資料を活用した正しい知識の普及を行った。 ・特定健康診査の結果を確認し，受診勧奨判定値を超えていて，特に保健指導が必要な対象者について，結果報告会・訪問等で，319名に保健指導及び受診勧奨を実施。 ・糖尿病性腎症重症化予防事業に27名参加し，保健指導を実施。	垂水市

基本的な方向	個人の行動と健康状態の改善
項目	⑶ 生活機能の維持・向上
主な施策（例）	・ 各種健診の受診促進 ・ ロコモ・フレイル予防に関する各種健康教室の参加，介護予防教室等の開催

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・鹿児島県整形外科医会との共催でロコモ予防を目的とした県民公開講座並びに運動教室を実施	鹿児島県医師会
・口腔環境や口腔機能の悪化と放置が高齢者の栄養状態（低栄養）に影響を与えていることを啓発し，定期的な口腔健康管理の必要性の啓発と，同時に歯科治療後の食事指導について管理栄養士との連携を模索していく。また，オーラルフレイルに関するリーフレットを作成し，会員診療所で周知している。 ・市町村で運営される一体的実施においてオーレルフレイル・フレイルサイクルの悪化を防止するための人材育成を行っている。	鹿児島県歯科医師会
・健康サポートのための多職種連携研修　研修会Ａ （生活習慣病の発症予防・重症化予防に記載）	鹿児島県薬剤師会
・健康フェスタ開催（（1）生活習慣の改善に記載）	鹿児島県看護協会
・各種健診受診勧奨 ・『栄養の日』に準じた各施設での広報活動	鹿児島県栄養士会
・受診者の利便性を図りながら，特定健診・長寿健診等の各種健診を実施した。 地域健診受診者数：20,047人	鹿児島県民総合保健センター
・人間ドック受診者へのロコモ予防教室の実施 ・各種研修会等における健康講話の実施	鹿児島厚生連病院健康管理センター
・年１回の健康診断の実施及び診断結果をもとにした保健指導(鹿児島，南さつま） ・各種健診の受診促進(指宿，阿久根，奄美大島） ・近隣移動手段の徒歩または自転車利用の推奨（阿久根） ・会員事業所向けの健康診断を実施(霧島）	鹿児島県商工会議所連合会
・地区女性部合同研修会において，健康経営講習会を開催した。 開催地区　２地区　参加者数合計　132名	鹿児島県商工会連合会
・各市町村で健康づくり教室・料理教室を実施した。 （チラシ配布数11,175枚，普及啓発対象者数11,965人）	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・健康診断及びがん検診の受診について掲載した機関紙を，全会員に配付し周知を図った。（75,507部配布） ・高齢者向けにデザインされた「いきいきクラブ体操」を，あらゆる機会に実践し，その普及に努めた。	鹿児島県老人クラブ連合会
・保健管理センター内にパンフレットを設置して，啓発活動を行った。	鹿児島大学
・鹿屋市との連携によるフレイル予防教室（ポピュレーションアプローチ）の実施　教室回数95回　参加人数417名	鹿屋体育大学
・広報テレビ番組「国保でHOT情報」で放送 「特定健診のススメ」（6年5月10日）（機関紙「国保かごしま」令和6年度夏号にも掲載）	国民健康保険団体連合会
【加入事業所の要望に応じた健康講話】 健康運動指導士の派遣：４事業所	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・からだやこころの健康について，産業医や臨床心理士，保健師，人事部担当者が個別に相談を受ける体制（土日の面談も可能）	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・各種健診の受診促進を教育や相談の機会を捉え行った（各種がん検診，骨粗鬆症，肝炎ウイルス等） 【高齢・介護福祉課】 ・介護予防総合通所型事業実施　　15所　3,352回	薩摩川内市
・ 介護予防教室 （毎週火 ・ 水）	瀬戸内町
・健康づくりキャンペーン ・地域リハ支援事業での講話（PT・OT・ST）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・各指導者が運動指導を通じてロコモ・サルコペニア，フレイル予防の運動実践指導	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
特定健診受診率向上の取組 ・年度当初勧奨通知（14,339件送付） ・未受診者勧奨通知（91,333件送付） ・SMSを活用した受診勧奨（1,000件発信） ・未受診者アンケートの実施（情報提供の認知度，インセンティブの要望） ・各種インセンティブの提供（トク得クーポン，入浴券） ・薬局と連携した受診勧奨（登録薬局29か所） ・医師会，歯科医師会，薬剤師会への健診受診勧奨等の文書配布依頼 ・通いの場等において，口腔・栄養・運動などのフレイル予防の健康教育 ・生活習慣病（がん・脳卒中・心臓病等）の予防・早期発見を目的とした各種検（健）診を実施 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施における高齢者に対する個別的支援や通いの場等への積極的な関与	鹿児島市
・サルコペニア予防を目的とした「サルコサイズ教室（自主）」の共催開催と大学と共同での技術指導をおこなった。	垂水市

基本的な方向	社会環境の質の向上
項目	⑴ 社会とのつながり･こころの健康の維持及び向上
主な施策（例）	・ 学校や職場，自治会等，地域に根ざしたソーシャル･キャピタルの場の積極的活用 ・ 子ども食堂やサロン等の共食の場の提供 ・ リーフレットやSNS等を活用したメンタルヘルスやうつ病，不安障害など精神疾患への正しい知識の普及啓発 ・ 自殺対策への取組の推進

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・医師を対象にうつ病対応力向上研修（県委託）を開催	鹿児島県医師会
・県内全体の在宅歯科医療を推進するために，歯科医療連携室を設置し，関係機関との連携体制構築や訪問歯科診療や口腔ケアなどを行う歯科診療所等名簿の整備及び住民等の相談対応を行っている。 令和6年度　相談実績　9件	鹿児島県歯科医師会
・県の自殺予防街頭キャンペーンへの協力 ・小中高校生へ，学校薬剤師による薬物乱用防止教室の中での「こころとからだの健康」についての啓発活動 （こどもの健康に詳細記載）	鹿児島県薬剤師会
・県・市自殺対策協議会への参加	鹿児島県看護協会
・鹿児島県栄養士会栄養ケア・ステーションの活動推進	鹿児島県栄養士会
・労働安全衛生法に基づいたストレスチェックを実施した。 実施団体：172　実施件数：22,886件 ・総合評価に加え，各ストレス要因別にきめ細かなアドバイスを提供 ・高ストレス者等への医師面接及び保健師による電話相談を実施した。 医師面接実施数：10人　保健師電話相談実施数：3件	鹿児島県民総合保健センター
① 産業医，保健師，衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施 ・「働く人」のライフサイクルとメンタルヘルス不調　R6.4.24　14:00～16:00 ・「性格」と「人格」の違いーメンタルヘルス問題の解消を目指してー　R6.6.6　14:00～16:00 ・メンタルヘルス・カウンセリング：ハラスメントとその心理　R6.7.26　14:00～16:00 ・労働者に見られがちなメンタルヘルス問題ー事例提示も含めてー　R6.8.1　14:00～16:00 ・うつ病（気分障害）の症状・病態・治療・復職支援プログラム　R6.10.3　14:00～16:00 ・適応障害と「働く人」　R6.11.13　14:00～16:00 ・大人の「発達障害」の特徴と支援　R7.2.6　14:00～16:00 ② 事業主，労務担当者等に対するセミナーの実施 ・メンタルヘルス対策セミナー：メンタル不調者への対応～復職支援の現場から～　R6.8.23 ・メンタルヘルス対策セミナー：～こころとからだのバランスを整えよう～　R6.11.22	鹿児島産業保健総合支援センター
・新聞紙面やフリーペーパー等を通じて，読者へ心や体の健康に関する情報伝達，地域のつながりの場の紹介等を実施した。	南日本新聞社
・ポスター掲示板に掲示し，メンタルヘルスやうつ病など精神疾患への正しい知識の普及啓発を行った。（川内） ・定期的なストレスセルフチェックの推奨（阿久根）	鹿児島県商工会議所連合会
・シニアカフェ，高齢者サロンなど開催し，共食の場を設けた。	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・こころの健康相談に対して面接を行い，必要時は外部医療機関の紹介，相談窓口の情報提供を行ったりした。 ・保健管理センター内にパンフレットを設置し，啓発活動を行った。	鹿児島大学
・機関誌「国保かごしま」に掲載 県政だより 「ひとりで悩まないで～自殺予防のために～」（令和6年度夏号） 「ひとりで悩まないで～誰も自殺に追い込まれることのない社会のために～」（令和6年度春・夏号） よくわかる季節の不調対策 「季節の変わり目に伴うメンタル不調」（令和6年度秋号） ・広報テレビ番組「国保でHOT情報」 「心の健康　うつ病について」（6年８月２日）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
【加入事業所の要望に応じた健康講話】 ・こころの健康等：2事業所 ・事業所向けメンタルヘルス講話（WEB） 視聴回数414回	全国健康保険協会鹿児島支部
・自殺予防週間，自殺対策強化月間に合わせた広報等での周知や街頭キャンペーン実施　2回／年 ・自殺予防対策研修会（支援者向け）1回／年　実施 ・こころの健康相談　12回／年　実施	薩摩川内市
・自殺予防月間に伴う広報紙及びチラシの配布 ・高齢者サロンの実施	瀬戸内町

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・発達サポート研修会（PT・OT・ST）8/3-4，12/21計66名参加 ・うつ病，不安障害に関する公開講座2/16（OT） ・注文の係るカフェ（吃音）招致開催3/22，3/23（ST）70名参加	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・「かごしまこども食堂サロン」の利用者数　451組 ・精神保健福祉相談に関する相談及び援助，普及啓発等を実施 ・精神的な病気・認知症・ひきこもり・アルコールやギャンブル・薬物の依存・こころの健康に関する相談及び援助を実施 　医師による相談：原則毎週水曜午後 　相談員による相談・訪問：随時 ・こころの健康についての講演会等 「メンタルヘルス講演会」50人 「心のリラクゼーション講座」169人 「こころの健康づくり講演会」33人 ・自殺対策計画に基づく施策の実施及び検証を行い自殺対策の推進を図るとともに，世界基準の安心安全都市を目指し，みんなで作るセーフコミュニティかごしまの取組みとして，「自殺予防」に取り組んだ。 　その一環として，自殺予防・うつ予防に係る教育を実施し，また「社会で取り組み自殺を防ぐ」という意識の醸成を図るために，ゲートキーパー養成講座を開催した。（市民向け・職員向け，職能団体向け，教職員向け※職能団体向けは，業務委託で実施） ・自殺対策推進本部会議　1回開催 ・自殺予防対策委員会　3回開催 ・ゲートキーパー養成講座　333人参加 ・自殺予防対策委員会連携相談会　37人参加 ・健康づくりパートナー登録制度を推進し，SNS等を活用した，事業所でのメンタルヘルスについて情報発信 ・健康教育，健康相談等でメンタルヘルスやうつ病についての正しい知識の普及啓発の実施 ・通いの場の推進	鹿児島市
・たるみず寄り添い心の相談事業（対面，電話，LINE）を外部委託し相談業務の強化に努めた。 　全相談件数118件	垂水市

基本的な方向	社会環境の質の向上
項目	⑵ 自然に健康になれる環境づくり
主な施策（例）	・ 健康に配慮した加工食品や惣菜，外食の提供について，普及啓発 ・ 望まない受動喫煙の防止

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・薬剤師会館の建物内，建物外敷地および近隣公園敷地における全面喫煙の実施 ・認定禁煙支援薬剤師養成研修会　令和6年12月10日　参加人数：304名 1．鹿児島県薬剤師会認定禁煙支援薬剤師制度について　鹿児島県薬剤師会　理事　有村　洋一 2．禁煙指導を行う前に知っておきたいこと　蒲生おおくす薬局　石田　裕太郎　先生 3．喫煙に伴う口腔内への影響 鹿児島大学大学院　医歯学総合研究科　教授　西條　英人　先生 ・禁煙支援薬剤師の養成 （新規認定：44名） ・禁煙サポート薬局の指定 （新規認定：13軒） ・少年に対する喫煙防止教育（小中高校等） （地域保健と学域保健の連携に詳細記載） ・喫煙の害ならびに未成年の飲酒防止教育（小中高校等）を通した家族への普及啓発	鹿児島県薬剤師会
・身体活動を促す場の提供として，県民健康プラザ健康増進センター利用者増を図った。 利用者数：365,332人	鹿児島県民総合保健センター
・館内禁煙室外の喫煙場所確保(南さつま，指宿，阿久根，枕崎，奄美大島) ・受動喫煙の防止(いちき串木野) ・自動販売機に健康に配慮した飲料の設置(いちき串木野)	鹿児島県商工会議所連合会
・「たばこの煙のないお店」登録店舗の広報を行った。 ・受動喫煙対策等の啓発を行った。	鹿児島県商工会連合会
・会員企業に対して，適宜「健康経営」に関する資料，チラシ等を送付，案内しています。 会員数345名	鹿児島経済同友会
・定期的な巡視時に吸い殻等があった場合，ごみ拾いを行った。また，産業医の巡視時にも敷地内全面禁煙が守られているか状況確認を継続した。 ・禁煙の推進・受動喫煙防止のため，構内に禁煙を呼びかける旗の設置や，保健管理センターのホームページにたばこの害や禁煙サポートの案内を掲載するなど，啓発活動を行った。2020年1月より敷地内全面禁煙化を実施している。	鹿児島大学
【特定保健指導，健康相談等の機会に受動喫煙，禁煙等についての情報提供】	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・受動喫煙の防止策として，分煙・昼食時間を除く勤務時間中の禁煙を実施	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・あらゆる機会を通じて，「職場における受動喫煙防止のためのガイドライン」の周知・啓発を実施した。 ・事業者が，積極的に受動喫煙防止対策に取り組めるよう「受動喫煙防止対策助成金」の利用促進，相談支援の周知を実施した。	鹿児島労働局
・ヘルシーメニュー提供事業所の登録を行い，情報発信した。 ヘルシーメニュー登録店：16事業所	薩摩川内市
・受動喫煙防止対策の啓発，相談問合せ対応及び現地確認，巡回パトロール ・加工食品への適正な栄養成分表示に関する指導・助言	鹿児島市

基本的な方向	社会環境の質の向上
項目	⑶ 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備
主な施策（例）	・ 健康経営に関する制度等の周知・啓発 ・ リーフレットやSNS等を活用した，事業所での健康づくりの取組について情報発信

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・「薬と健康の週間」（令和６年10月17日（木）から10月23日（水）までの１週間） 医薬品の適正使用の普及啓発を目的として特設ホームページを公開。薬局店頭ではQRコードと連動したフライヤーを配布した。	鹿児島県薬剤師会
・鹿児島県栄養士会栄養ケア・ステーションの活動推進	鹿児島県栄養士会
・市町村と連携し，特定健診及びがん検診の健診会場については，誰もがアクセスしやすい会場，及び土曜日曜等の休日での実施等の受診しやすい受診環境整備に努めた。 ・健康づくりの取組についてメールマガジンやHP等を活用し，情報を発信した。	鹿児島県民総合保健センター
産業医，保健師，衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施 ・健康経営と職場でできる手軽な運動の実践　R6.5.9　14:00～16:00 ・健康づくりのための運動指導について　R6.8.3　14:00～16:00 ・健康経営と職場でできる手軽な運動の実践　R6.8.8　14:00～16:00 ・職域における身体活動：具体的な工夫を考える　R6.10.28　18:00～20:00 ・健康経営と職場でできる手軽な運動の実践　R6.11.7　14:00～16:00 ・健康経営と職場でできる手軽な運動の実践　R7.2.18　14:00～16:00	鹿児島県産業保健総合支援センター
・館内禁煙室外の喫煙場所確保(南さつま，指宿，阿久根，枕崎，奄美大島) ・受動喫煙の防止(いちき串木野) ・自動販売機に健康に配慮した飲料の設置(いちき串木野) ・健康経営優良法人認定及び制度のPR(南さつま，指宿) ・職員，来訪者が自由に利用できる血圧計の設置(南さつま) ・関係機関リーフレット等の配布(南さつま)	鹿児島県商工会議所連合会
・会員企業に対して，適宜「健康経営」に関する資料，チラシ等を送付，案内しています。　会員数345名	鹿児島経済同友会
・保健管理センター内にパンフレットを設置して，啓発活動を行った。	鹿児島大学
・特定健診及び長寿健診の受診促進に繋がる広報事業 ・特定健診及び長寿健診の受診促進のため，40～50歳代と全世代に向けたテレビCMを保険者協議会において放送（県内民放4社にて放映　期間：6年5月28日～6年8月27日）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
【ホームページ，メールマガジン等による周知・広報】 ・メールマガジン（会員約3,400），LINE（登録者約440）を活用した情報発信 ・各種SNSを活用した動画広報	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・ホームページにて健康経営への取り組み（方針・推進体制・施策・目標実績）周知	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・企業連携協議会と連携し，企業・事業所の代表者向け研修会を実施（17人参加） ・5企業・事業所へ健康教育を実施（参加者延べ220人）	薩摩川内市
・健康づくりキャンペーン	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会
・ホームページ上で関連リンクによる情報発信	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・健康づくりパートナー登録制度を推進し，SNS等を活用した事業所での健康づくりについて情報発信 ・健康づくり市民団体と協働し，健康イベント情報の発信等	鹿児島市

基本的な方向	ライフコースアプローチを 踏まえた健康づくり
項目	(1) こどもの健康
主な施策（例）	・ こどもへの健康教育・食育の推進 ・ 薬物乱用防止教育の充実

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・郡市医師会で，栄養・食育に関する「親と子の健康教室」を実施	鹿児島県医師会
・学校保健活動において食育指導を推進することで，成人期の生活習慣予防につながることを歯科保健の観点から推進している。 ・県内の保育園，幼稚園等におけるフッ化物洗口を推進するため，未実施園・行政への支援や既に実施している園へのフォローアップを実施した。	鹿児島県歯科医師会
・薬物乱用防止啓発事業 【県受託事業（保健福祉部薬務課）委託料：たばこ対策促進教育事業と合わせて1,550,000円】 薬物乱用防止の啓発と普及を図り青少年の健全育成に努めた。 計画・・・170校　実績・・・321校（22,154名） ・たばこ対策促進教育事業【県受託事業（保健福祉部薬務課）委託料：薬物乱用防止啓発事業参照】 喫煙の害や依存症について講話等による啓発を行い，生涯喫煙をしないという意識を持たせた。 計画・・・20校　実績・・・100校(6,891名) ・血液教育事業【県受託事業（保健福祉部薬務課）委託料：1,210,999円】 献血年齢に達する直前の中学生を主な対象に，血液に関する正しい知識と責任ある献血の重要性の認識について，資料を用いての説明を実施した。 計画・・・150校　実績・・・159校(13,049名) ・医薬品適正使用教育 学校における「くすり教育」への協力。医薬品の正しい使い方，薬に頼らない健康な体作り等の啓発を行った。	鹿児島県薬剤師会
・小児訪問看護師育成研修開催　28名参加 ・教育研修：小児のフィジカルアセスメント　43名参加 ・性に関する指導推進委員会，研修会等	鹿児島県看護協会
・新生児の先天性代謝異常の20疾患に加え，国の実証事業としてSQID及びSMAの迅速な検査・報告に努めた。 先天性代謝異常等検査：9,473件 ・希望する保護者の子に対し，ライソゾーム病のスクリーニング検査拡充に努めた。 ライソゾーム病検査実施件数：8,319件 ・県が作成する小・中・高校生の「がん教育冊子」を更新するにあたり意見を寄せ，がんに対する正しい理解・普及啓発に努めた。 ・県教育庁から依頼があった小中学生への「がん教育」の講師を務めた。 講師実施回数：3回	鹿児島県民総合保健センター
・「おやこの食育教室」や若者世代を対象とした料理教室を開催し，食育の大切さを推進	食生活改善推進員連絡協議会
・離乳食教室　13回　延参加者数119人 ・離乳食相談　19回　相談者（実）16人	薩摩川内市
・管理栄養士による学校での食育事業	瀬戸内町
・スポーツ分野での障害予防事業（PT）11/24,12/8,12/29,1/5,1/12,1/19,3/9 計327名参加 ・認定スクールトレーナー制度受講促進，小児学校保健領域での活動（PT） ・発達障害に関する講座（PT）11/17 16名参加 ・発達支援K-OTチーム研修会　計3回106名 ・パラeスポーツ体験会9/7～8（OT）30名 ・ゲーミングフェス西之表出展（OT）37名	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・食育フェスタや食育教室等を実施 ・各学校において，教科（小学校は体育科，中学校は保健体育科），特別活動，道徳等の教育活動全体で本教育に取り組むよう周知・啓発に努めた。 ・むし歯予防を目的とした幼児期の歯科健診及びフッ化物と付の実施 ・乳幼児健康診査の実施 １歳6か月健診　151回　4,209人 ３歳児健診　168回　4,383人 ・母と子の健康教室の開催　30回　延808人 ・育児支援（育児相談）の実施　136回　延3,869人	鹿児島市
・中学2年生　70名を対象に，理学療法士によるけがをしにくい体づくりの授業を開催 ・市内全園及び市内6小学校に対し，歯科衛生，保健師によるむし歯予防教室を開催	垂水市

基本的な方向	ライフコースアプローチを 踏まえた健康づくり
項目	⑵ 働く世代の健康
主な施策（例）	・ 特定健康診査・特定保健指導，がん検診等の受診勧奨 ・ 産業保健の啓発及び労働安全衛生に関する法令・制度等の周知

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・日本医師会認定産業医の養成，産業医を対象とした研修会の開催	鹿児島県医師会
・事業所歯科健診の推進 県内の事業所職員を対象に，成人期の歯周病予防，特に生活習慣病との関連について正しい知識の普及啓発を目的として実施した。 受診者数：358名 ・働き盛り世代の歯周病予防の重要性を周知するため，県内の事業所での健康教室を実施 令和6年度：11事業所で実施，延べ288名受講 歯周病の悪化が生活習慣病の悪化を招き，結果的に脳梗塞の発症リスクを招くだけでなく，近年は脳出血等蝕原生菌との関係も謳われるようになってきていることから，歯周病だけでなくう蝕も含めた口腔健康管理の重要性を啓発し，脳卒中予防の普及啓発に努めた。 ・口腔がん検診 口腔がんの早期発見に対する歯科医師の役割の重要性を確認すると共に，開業歯科医師が患者からの相談に適切に対応できる態勢づくりへの布石として，地域住民を対象に口腔がん検診を実施し，もって地域口腔保健の向上に資することを目的とし，平成26年度から実施している。 令和6年度：県内6地区で実施，延べ145名受診	鹿児島県歯科医師会
・鹿児島県民のための肺がん・大腸がん講座 （生活習慣病の発症予防・重症化予防に記載） ・ホームページにて，両立支援コーディネーターの資格習得に向けた試験の会員への案内	鹿児島県薬剤師会
・公民館活動等における特定健康診査・特定保健指導，がん検診等の受診勧奨	鹿児島県栄養士会
・事業所における一般健康診断，特殊健康診断の受診促進に努めた 職域健診実施件数：51,814件 ・健康診断結果を基に，「健康経営」の取組を推進する集計結果を提供した。 ・職域においても特定健康診査・特定保健指導の推進した。 特定保健指導実施件数：1,343件	鹿児島県民総合保健センター
・事業所健診における精検受診率向上と受診者の健康意識の啓発を目的とした「健厚やっど通信」の発行 ・産業医契約事業所に対する健康情報紙「笑味ちゃんレター」の定期発行	鹿児島厚生連病院健康管理センター
産業医，保健師，衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施 ・産業医学分野を担当する産業保健相談員による研修 計39回 ・労働安全衛生関係法令分野を担当する副所長による研修 計9回	鹿児島県産業保健総合支援センター
・従業員への健康増進として実施している健診やがん検診等が受けられるよう適宜案内・手配し，必要時保健指導と二次検査の受診勧奨を継続した。 ・労働安全衛生分野の知識と技術の習得のため，担当者が研修に参加した。	南日本新聞
・特定検診の受診推進(川内，阿久根，枕崎） ・保健師による保健指導の受診勧奨（阿久根，枕崎）	鹿児島県商工会議所連合会
・特定健康診査の促進，健康診断受診の啓発を行った。 ・青年部，女性部が主体となったスポーツ大会（青年部：ソフトボール大会，女性部：ミニバレーボール大会）を計画。青年部は雨天中止となったが，女性部は県内12チーム，約120名を参集して開催した。	鹿児島県商工会連合会
・働き世代を対象に調理講習を行い，主体的に健康づくりを行えるヘルスサポーターの養成	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・健康診断の受診状況を把握し，脱漏健診への案内を随時行った。	鹿児島大学
【健康経営宣言事業所の拡大に向けた働きかけ】 ・新規宣言事業所数 251事業所 【健康経営宣言事業所への事業所カルテや健康情報の提供】 ・事業所カルテ・フィードバックレポート 969事業所 健康情報誌の提供（3,200事業所あて年4回） 【健診受診，特定保健指導の利用促進】 【重症化予防対策】	全国健康保険協会鹿児島支部
【鹿銀健保】 ・35歳以上は人間ドックとして実施。（定期健診・特定健診・がん検診の内容を網羅）特定健診・特定保健指導の受診率の維持。定期健診100%・特定健診95.8%・特定保健指導集計中 【南銀健保】 ・特定健康診査・特定保健指導，がん検診等の受診勧奨 【信金健保】 ・35歳以上に人間ドックの実施 ・45歳以上に脳ドック（1人1回のみ）の実施	健康保険組合連合会鹿児島連合会

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・「労働安全衛生法に基づく健康診断及び有所見者に対する事後措置」等について，各種集団指導，臨検監督・個別指導等のあらゆる機会を通じて，事業場に対する指導を実施した。 ・９月を「職場の健康診断実施強化月間」と位置付け，全国労働衛生週間準備月間の説明会（県内21会場）において，集中的・重点的な指導を実施した。 ・病気の治療と仕事を両立させながら働ける環境の整備を促進するため，鹿児島県地域両立支援推進チームによるセミナー（10月11日）や会議（11月25日）の開催，地方版の「治療と仕事の両立支援」周知用リーフレットの作成し，周知・啓発を実施した。	鹿児島労働局
・特定保健指導の実施 ・労働基準監督署の「労基だより」に健康に関する記事を掲載　3回／年	薩摩川内市
・がん検診受診勧奨	瀬戸内町
・地域リハ支援事業での講話・運動指導等での受診勧奨（PT・OT・ST） ・職場における転倒予防・腰痛予防指導（PT） ・大人の発達障害に関する公開研修会（OT）12名	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・各指導者が運動指導や講演活動を通じてメタボ知識の普及啓発及び運動指導実践	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
特定健診受診率向上の取組 ・年度当初勧奨通知（14,339件送付） ・未受診者勧奨通知（91,333件送付） ・SMSを活用した受診勧奨（1,000件発信） ・未受診者アンケートの実施（情報提供の認知度，インセンティブの要望） ・各種インセンティブの提供（トク得クーポン，入浴券） ・薬局と連携した受診勧奨（登録薬局29か所） ・若年者健診及び若年者保健指導の実施 ・健康づくりパートナーへ登録した事業所へ向けて，メルマガにより，特定健診等の勧奨，産業保健の啓発等を実施 ・企業，働く世代における受診勧奨の実施	鹿児島市
・特定健康診査の訪問や電話等による受診勧奨を，述べ371名に実施 ・特定健康診査のハガキ等による受診勧奨を，延べ5,141名に実施 ・40歳以上を対象とした「健康チェック」を開催し844名参加 ・「健康チェック報告会」を３回開催し621名参加，個別の結果表の返却及び見方の説明に加え，希望者に個別相談を実施 ・「健康チェック」参加者のうち，希望者に家庭血圧計の貸出を行い，働く世代の69名に対してはICTタイプの家庭血圧計の貸出を行った。	垂水市

基本的な方向	ライフコースアプローチを　踏まえた健康づくり
項目	⑶　高齢者の健康
主な施策（例）	・　通いの場の確保・提供 ・　高齢者における食と運動のあり方，認知症に対する正しい理解の普及

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・回復期リハ病棟などへ，誤嚥性肺炎防止ための口腔ケア介入の推進 ・健口体操による口腔機能向上リハビリの推進	鹿児島県歯科医師会
・令和６年度薬剤師認知症対応力向上研修会　令和６年８月４日　参加人数：316名 1．認知症を知る　恩賜財団済生会　鹿児島病院　在宅推進診療室　黒野　明日嗣先生 2．基本知識　鹿児島県薬剤師会 医療福祉委員会 3．対応力　鹿児島県薬剤師会 医療福祉委員 4．制度編　鹿児島県保健福祉部 高齢者生き生き推進課 ・健康サポートのための多職種連携研修　研修会Ａ （生活習慣病の発症予防・重症化予防に記載）	鹿児島県薬剤師会
・高齢者権利擁護等推進事業における看護実務者研修開催　64名参加 ・医療従事者向け認知症対応力向上研修　74名参加 ・病院勤務以外の医療従事者向け認知症対応力向上研修　22名参加 ・看護職員認知症対応力向上研修　316名参加	鹿児島県看護協会
・各地域通いの場等における講師派遣 ・たるみず研究（たるみず元気プロジェクト）報告会3回　　調査11回	鹿児島県栄養士会
・高齢者における食や運動のあり方，認知症に対する正しい理解の普及啓発のため，フレイル予防等のテーマの講演に講師を派遣した。 講師派遣回数：2回	鹿児島県民総合保健センター
・JA助け合い組織への健康講話の実施	鹿児島厚生連病院健康管理センター
・主に65歳以上の高齢者を対象に，講習会・料理教室を行い，地域とのつながりを強化・社会参加の促進	鹿児島県食生活改善推進員連絡協議会
・高齢者がスポーツ・レクレ―ションを通じて，健康補保持と相互親睦を深めるため，生き生きシルバースポーツ大会を各市町村で実施した。（38市町村：6,886人参加） ・会員相互の親睦を図り，併せて健康増進に資するため，県老連主催の「ねんりん健康スポーツ大会」を実施した。（ゲートボール，グラウンド・ゴルフ，ペタンク，ノルディック・ウォーク　参加者：700人）	鹿児島県老人クラブ連合会
・垂水市との連携によるスクエアステップエクササイズ（はんとけん体操）の普及（運動サロンの支援）16ヵ所×3回 ・鹿屋市との連携によるスクエアステップエクササイズの普及（運動サロンの支援）80ヵ所×3回	鹿屋体育大学
【保険年金課】 ・長寿健診受診者やコントロール不良者への訪問，保健指導の実施。（実：789名　延：1,115名） ・フレイル予防講座の実施。（実施箇所：36か所　実施回数：144回　延参加者数：1,671名） 【高齢・介護福祉課】 ・【再掲】介護予防総合通所型事業実施　　15所　3,352回 ・認知症サポーター養成講座実施　42回	薩摩川内市
・広報車及びSNS等による啓発活動 ・メンタルヘルス（職場内での実施）	瀬戸内町
・地域リハ支援事業での講話・運動指導実施（PT） ・認知症高齢者の自動車運転再開に関する公開講習会6/16（OT）21名 ・福祉用具活用に関する研修会10/5（OT）2回計20名 ・認知症に関する公開研修会1/25（OT）34名	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・各指導者が運動指導や講演活動を通じてフレイル，認知機能低下予防のための運動指導実践	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・保健事業と介護予防の一体的実施事業の中で，ハイリスクアプローチによる個別的支援やポピュレーションアプローチを通いの場等で実施 ・令和6年8月～市ホームページ内での特設サイト（かごしま市認知症おうえんナビ）の運用開始 ・市民向け講演会　あんしんセミナー（9月） 参加者：130人（市民） ・認知症サポーター養成講座　講座開催数：87回　養成数：3,098人 ・認知症介護教室　開催数：3回（6月，10月，12月） 受講者数：138人 ・　見守りメイト養成講座　開催数：4回（7月，11月※各月2回） 養成数：68人 ・　高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施における高齢者に対する個別的支援や通いの場等への積極的な関与	鹿児島市
・通いの場への支援を47回実施し延べ404名参加 ・介護予防栄養教室を3回実施 ・介護予防教室（認知力アップ教室）を26回開催 ・認知症サポーター養成講座を8回開催 ・認知症カフェを11回開催 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において，通いの場等でのポピュレーションアプローチとして，16ヶ所延べ256名に，フレイル予防・低栄養予防・オーラルフレイル予防等の健康教育・健康相談を実施，また，ハイリスクアプローチ対象者279名に保健指導を実施	垂水市

基本的な方向	ライフコースアプローチを　踏まえた健康づくり
項目	(4)　性差に配慮した健康づくり支援
主な施策（例）	・　女性に多い病気に関する必要な知識の普及啓発 ・　女性の健康づくりを支援する環境づくりの推進

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・女性の健康セミナー　令和６年６月21日　参加人数：399名 1．子宮頸がんワクチンと公費助成について　MSD株式会社 2．緊急避妊薬，子宮がん・卵巣がんについて　医療法人石塚レディースクリニック 院長 石井 裕子先生 ・オンライン診療による緊急避妊薬の調剤に関する研修会　令和７年２月１日～２月14日　参加人数：401名 1．オンライン診療の適切な実施に関する指針と緊急避妊薬の調剤について 公益社団法人　日本薬剤師会　常務理事　豊見　　敦　先生 2．オンライン診療に伴う緊急避妊薬処方上の留意点 （1）緊急避妊全般　公益社団法人　日本産婦人科医会　幹事　宮国　泰香　先生 （2）月経と月経異常および性周期のホルモン調節機序 （3）ＯＣ全般と避妊法 公益社団法人　日本産婦人科医会　常務理事安達　知子　先生　（総合母子保健センター愛育病院産婦人科 院長） 3．薬局での調剤の手順について 公益社団法人　日本薬剤師会　常務理事　亀井　美和子　先生 4．オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤について 一般社団法人　日本女性薬剤師会　副会長　小宮山　貴子　先生 （薬剤師生涯学習センター「性の健康」検討委員会 委員長） 5．緊急避妊薬の調剤が対応可能な薬剤師及び薬局の留意事項 公益社団法人　鹿児島県薬剤師会　常務理事　田中　孝明 ・会員薬局へ県指定の「女性にやさしい薬局」の登録案内，理事会承認後に県へ推薦 （令和６年度新規推薦：14軒）	鹿児島県薬剤師会
・地域密着型の情報誌等を通じ，女性の年代別の健康課題や健診・検診の重要性を発信した。 ・女性を対象とした自治体のイベントでブレストアウェアネスをテーマとした女性の健康づくり教室への講師派遣を実施し，また，テレビや地域の情報紙を通じ女性のがん検診の重要性等について情報発信し，普及啓発に努めた。	鹿児島県民総合保健センター
・乳がん検診の実施（JA女性部と連携し独自の乳がん検診を実施。受診当日，事故検診法など健康教育を実施）	鹿児島厚生連病院健康管理センター
事業主，労務担当者等に対するセミナーの実施 ・3月の女性週間に先駆けて！女性の健康について～イキイキと働くために～　R7.1.26	鹿児島県産業保健総合支援センター
・女性向けのがん検診の受診率向上を目指し，検診を活用した健康づくりを案内した。	南日本新聞
・保健管理センターにパンフレットの設置やポスターを掲示するなど，啓発活動を行った。	鹿児島大学
・鹿屋市との連携による子育て世代に向けた「ながら運動」動画の配信　2ヵ月間（週5回）登録者数65名	鹿屋体育大学
・機関誌「国保かごしま」に掲載 　県政だより 　「3月1日～3月8日は「女性の健康週間」です！」（令和6年度春号）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
【鹿銀健保】 ・女性特有の健康課題（月経周期に伴う不調 など）について研修を実施。⇒年5回研修会実施。個別相談の窓口の設置	健康保険組合連合会鹿児島連合会
・婦人がん検診時に，リーフレットを配布し正しい知識の普及啓発を行った。	薩摩川内市
・乳がんのセルフチェックの普及活動 ・子宮頸がん検診の普及（成人式に啓発）	瀬戸内町
・ヘルスケア関連事業	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会
・女性のためのこころ・からだ支援セミナー　参加人数　30人 ・がん検診における女性専用の日を設定	鹿児島市

基本的な方向	地域・職域・学域保健の連携による健康づくりの推進
項目	地域保健と職域保健の連携
主な施策（例）	

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・鹿児島産業保健総合支援センターのさんぽ通信を利用して，毎年3回歯科保健に関する記事「歯科医師会だより」を掲載しており，歯科保健の普及啓発を行っている。 掲載実績は下記のとおり R6.5月掲載「災害時の歯科保健について」 R6.9月掲載「フッ化物に関する最近のトピック」 R7.1月掲載「インプラント治療における感染対策について」	鹿児島県歯科医師会
・健康サポート薬局による地域連携と情報発信 ・健康サポートのための多職種連携研修　研修会Ａ（生活習慣病の発症予防・重症化予防に記載）	鹿児島県薬剤師会
・鹿児島産業保健総合支援センターが発行する「さんぽ通信」への寄稿を通じ，がん検診等の情報を発信した。	鹿児島県民総合保健センター
・ホームページを活用した産業保健活動等に関連する情報の発信として，「さんぽ通信」の専用ページにて，産業医だよりを「3回」，保健師だよりを「3回」，歯科医師会だよりを「3回」を掲載。また，関係機関へ広報・情報紙の掲載依頼として，鹿児島労基の記事を「12回」，県医師会報の記事を「12回」を実施。さらに，情報提供として四半期に1回作成している，さんぽ鹿児島かわら版を計「4回」発行。	鹿児島県産業保健総合支援センター
・各種団体の健康イベントや取り組み等情報収集に努め，紙面などを通じて読者へ紹介した。	南日本新聞
・新型コロナウィルス等感染症防止の啓発　（手指消毒・うがい・手洗いの励行）(南さつま) ・指宿市の事業「健幸ポイント」体組成計設置（毎月１回）(指宿) ・関連事業等の周知協力(阿久根，奄美大島) ・自治体や協会けんぽとの健康経営のセミナー開催(鹿児島)	鹿児島県商工会議所連合会
・協会けんぽと連携した商工会職員への生活改善，保健指導を実施した。	鹿児島県商工会連合会
・市から配付されたポスターやパンフレットを設置した。	鹿児島大学
・健康まつりへの健康機器貸し出し（17市町村，26会場）	鹿児島県国民健康保険団体連合会
【CKDネットワークによる受診勧奨（文書勧奨）】 【がん検診スケジュール等の広報】 【鹿児島市得々クーポン配布事業】　約40,000枚配布	全国健康保険協会鹿児島支部
・【再掲】企業連携協議会と連携し，企業・事業所の代表者向け研修会を実施（17人参加） 5企業・事業所へ健康教育を実施（参加者延べ220人）	薩摩川内市
・職場における腰痛予防講話・指導（PT） ・鹿児島市保健センター意見交換会にて高齢者の言語・聴覚・口腔に係る内容について保健師他との意見交換 7/1，3/11（ST） ・県主催・保険者機能強化支援業務専門職アドバイザー情報交換会2/10（ST） ・地域リハ活動支援に関する担当者会議（PT・OT・ST） 県主催・鹿児島県専門職アドバイザーとして諸島等に講師派遣（PT・OT・ST） ・県主催・リハビリテーション専門職事業に関わる専門職派遣として嚥下障害・言語・難聴に係る取り組みを実施7/26，10/18（ST）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・職場や自治体における健康教室における運動指導実践	鹿児島県健康づくり 運動指導者協議会
・　地域・職域連携推進専門部会の開催 ・　健康づくりパートナー登録制度を推進し，SNS等を活用した事業所での健康づくりについて情報発信 ・　企業，働く世代における健康教育の実施 ・　特定保健指導の実施	鹿児島市

基本的な方向	地域・職域・学域保健の連携による健康づくりの推進
項目	地域保健と学域保健の連携
主な施策（例）	

各団体・機関の取組実績	各団体・機関
・学域保健事業において，学校薬剤師による連携と情報発信　（こどもの健康に詳細記載）	鹿児島県薬剤師会
・医学生や看護学生に対する地域・施設健診での実習支援を行った。　受入施設：3校	鹿児島県民総合保健センター
・各種団体の健康イベントや取り組み等情報収集に努め，紙面などを通じて読者へ紹介した。	南日本新聞
・県下7地区で保健福祉大会を開催し，県民総合保健センターから講師をお招きし，地域の人々の健康を守るために結核・がん検診受診勧奨の大切さや食生活・食習慣の改善を学習しました。	鹿児島県地域女性団体連絡協議会
・市から配付されたポスターやパンフレットを設置した。	鹿児島大学
・学域との連携による子どもの健康体力向上を目指したExseedの普及 　Exseed指導者講習会　薩摩・大隅・離島　1回ずつ3回実施　参加者38名 ・鹿児島県教育委員会との連携による幼児期からの運動習慣形成プロジェクトの実施 　イベント等を15回　参加者数延650名	鹿屋体育大学
・「健康増進」作文・標語・川柳コンクールとして，小・中・高（作文・標語），一般（川柳）を対象に，自分の体験に基づいた健康に関する作文・標語・川柳を募集し，本会発行の機関誌「国保かごしま」及びホームページにて優秀作品を発表し，国保運営協議会会長及び国保主管課長合同研修会にて表彰を実施。	鹿児島県国民健康保険団体連合会
・性教育の実施	瀬戸内町
・スポーツ活動支援（PT） ・スクールトレーナー活動（PT） ・学校関係者講話（PT） ・保育・幼稚園関係者，療育関係者への発達障がい研修（PT・OT・ST）	鹿児島県 理学療法士・作業療法士・ 言語聴覚士連絡協議会
・PTA活動におけるセミナー講師・運動指導	鹿児島県健康づくり運動指導者協議会
・教育委員会と連携した，保護者や子育て世代を対象とした「子どものSOS受け止め方講演会」，市内すべての小学校6年生及び中学1年生から3年生を対象とした「SOS出し方教育授業」，市内小中学校の教職員を対象とした「SOS受け止め方教育研修会」を開催した。	垂水市

「健康かごしま21」の推進に係る令和６年度 県の取組実績

基本的な方向		県の関連事業	頁
1	個人の行動と健康状態の改善	・かごしまの“食”推進事業	1
		・循環器病対策推進事業	1
		・メタボリックシンドローム予防対策事業	1
		・国保保険給付費等交付金交付事業 （特別交付金（特定健康診査等負担金分））	1
		・特定健康診査・特定保健指導等推進支援事業	1
		・国保ヘルスアップ支援事業	2
		・かごしま介護予防市町村支援事業	2
		・地域支援事業（介護予防）	2
		・学校保健推進事業（学校保健指導）	2
		・学校給食指導事業	2
		・社会体育大会等補助事業	2
		・国民体育大会等補助事業	3
		・「たくましいかごしまっ子」育成推進事業	3
		・慢性腎臓病特別対策事業	3
		・歯科口腔保険推進事業	3
		・がん対策総合推進事業	4
2	社会環境の質の向上	・県ボランティアセンター活動事業	5
		・心の健康づくり推進事業	5
		・心の健康を考えるつどい	5
		・地域自殺対策強化事業	5
		・自殺予防対策事業	5
		・健康づくりを支援する社会環境整備事業	5
		・労使関係近代化促進事業	5
		・多様な働き方推進事業	5
		・労使関係安定促進事業	5
		・健康増進センター管理運営事業	5
		・特定交通安全施設整備（交付金）事業	5
		・「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくり	5
		・地域医療連携促進事業	6
		・地域保健医療協議会運営事業	6
		・健康に関する情報発信（薬局）	6
		・第２期マイライフ・マイスポーツ運動推進事業	6

基本的な方向		県の関連事業	頁
３	ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり	・女性健康支援センター事業	7
		・「かごぷれホットライン」オンライン相談支援事業	7
		・産前から産後の切れ目ない支援強化事業	7
		・乳幼児発達相談指導事業	7
		・ライフプラン形成促進事業（未来の妊娠と出産を考えるきっかけづくり事業）	7
		・郷土（ふるさと）に学び・育む青少年運動」推進事業	7
		・薬物乱用防止対策事業	8
		・危険ドラッグ対策事業	8
		・たばこ対策促進事業	8
		・スクールカウンセラー配置事業	8
		・臨床心理士等相談員派遣事業	8
		・スクールソーシャルワーカー活用事業	8
		・SNS を活用した相談・通報事業	9
		・かごしま教育ホットライン２４事業	9
		・かごしま介護予防（総合事業）推進事業	9
		・地域支援事業（介護予防）	9
		・健康づくりを支援する社会環境整備事業	9
		・認知症施策等総合支援事業	9

資料１－②

1 個人の行動と健康状態の改善
⑴ 生活習慣の改善（栄養・食生活，身体活動・運動，休養・睡眠，飲酒，喫煙等，歯・口腔の健康）
⑵ 生活習慣病の発症予防（がん・循環器病・糖尿病・COPD・CKD）
⑶ 生活機能の維持・向上

事業名	事業内容	令和６年度取組実績	担当課
かごしまの“食”推進事業	かごしまの“食”交流推進計画（第４次）に基づき，地産地消を基本とした健康で豊かな食生活を実現できる「かごしまの“食”」を推進する。	・かごしまの“食”交流推進会議の運営 ・食育推進に向けたネットワークの強化 食育支援体制を活用した体験活動　110校，6,411人，206回 ・食育に係る人材育成 食と農の指導者研修の開催　１回 ・県産農産物の理解促進 県内学生等を対象とした県産食材ＰＲ方法等のアイデア募集・実践支援 応募数89件（10校）から３件採択し，プロジェクト活動を支援 ・市町村及び民間団体等の取組支援　５市町２団体	農政課かごしまの食輸出・ブランド戦略室
循環器病対策推進事業	脳卒中，心臓病その他の循環器病が，県民の疾病による死亡・介護の主要な原因になっている現状に鑑み，県をはじめ，各種関係機関・団体が協働で総合的な循環器病対策を全県的に実施する。	・医療関係者向け循環器病対策研修会の開催（12月，２月） ・啓発用動画作成及び配信（動画再生回数：約３万回） ・循環器病対策推進体制の整備 （循環器病対策推進協議会：１月開催） ・健康ハートの日（8/10），世界脳卒中デー（10/29）における，アミュラン，西田橋のライトアップ	健康増進課
メタボリックシンドローム予防対策事業	肥満や糖尿病等の生活習慣病を予防・改善するため，関係団体と連携して，生活習慣の改善や健診受診率の向上を図るための普及啓発等を行う。	・かごしま健康イエローカードキャンペーンの展開 〔強化月間（10月）の主な取組〕 ＊啓発用動画作成及び配信 テーマ：野菜をあと一皿（動画再生回数６万回） ＊協賛企画の募集・展開（店舗数21店舗） ・地域健康づくり推進事業の実施 （普及啓発対象者数52,286人 研修会参加者数5,151人）	健康増進課
国保保険給付費等交付金交付事業（特別交付金（特定健康診査等負担金分））	国民健康保険法第72条の５及び第75条の２並びに鹿児島県国民健康保険条例第９条第３項第４号の規定に基づき，特定健康診査・特定保健指導負担金の国負担分１／３と，県負担分１／３を併せて，特別交付金（特定健康診査等負担金分）として市町村に交付する。	・負担金の交付 令和６年度概算払　43市町村 令和５年度精算払　14市町村（追加交付）	国民健康保険課
特定健康診査・特定保健指導等推進支援事業	特定健康診査及び特定保健指導について，各医療保険者が企画・実践・評価を適切に行い，計画的に推進できるように支援する。	・「特定健康診査・特定保健指導推進研修に係る実務者検討会」の設置・運営　実施回数：１回 ・「特定健康診査・特定保健指導推進研修地区別フォローアップ研修・地区別保健事業研修」の開催 開催回数：９地区９回 ・国保保険者支援実施数：43保険者	国民健康保険課
鹿児島県・鹿児島県保険者協議会の事業（参考）	特定保健指導のプログラム研修等の実施事業	・特定健康診査・特定保健指導推進研修（３日間）鹿児島県・保険者協議会共催 ・スキルアップ研修会（１日間）保険者協議会主催	国民健康保険課

事業名	事業内容	令和６年度取組実績	担当課
国保ヘルスアップ支援事業	県が市町村国保における保健事業を積極的に支援することにより，医療費の適正化や国保財政の健全化を推進する。	医療情報や健診情報などのデータ分析に基づく，ＰＤＣＡサイクルに沿った保健事業の充実・推進等 ①糖尿病重症化予防対策事業 ・糖尿病重症化予防対策検討会の開催 ・「鹿児島県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を活用した重症化予防の取組促進等を目的とした研修の開催（人材育成） ・医師会等との連携体制づくり ②糖尿病重症化予防に係る歯科保健指導事業 ・歯科衛生士の登録制度の構築 ・歯科保健指導従事者向け研修の実施（人材育成） ・糖尿病重症化予防に係る歯科保健指導の支援 ③糖尿病重症化予防に係る人材育成事業 ・保健指導従事者の資質向上のための研修の実施（人材育成） ②ICTを活用した健康づくり推進事業 ・健康アプリを活用した健康づくりの促進 ⑤健康づくり普及啓発事業 ・広報媒体を活用した健康の保持増進に関する情報の発信 ・効果的な広報活動に関する研修の実施 ⑥医療費適正化に係るデータ分析事業 ・ＫＤＢデータ・NDBデータ等を活用した医療費分析による効果的な保健事業の検討 ⑦地区別保健事業研修 ・地域振興局及び支庁・事務所単位で，市町村保健指導従事者等を対象とした研修の実施 ⑧適正服薬支援事業 ・国保被保険者に対する重複・多剤への意識啓発 ・市町村が実施する保健指導の充実強化	国民健康保険課
かごしま介護予防市町村支援事業	第９期介護保険事業（支援）計画の基本指針「地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組」では，地域住民や多様な主体による介護予防や日常生活支の取組を促進する観点から，研修会や地域単位の検討会実施により，市町村が行う介護予防事業等へのリハビリテーション専門職等の積極的な関与を支援する。	①市町村における介護予防事業の取組を推進するための支援 ・総合事業の見直しに関するセミナー（年２回） ・介護予防事業圏域検討会の開催（県内７箇所） ②リハビリテーション専門職等の介護予防への関与の促進を図るための支援 ・地域リハビリテーション広域支援センター担当者等意見交換会の実施（年１回） ・地域リハビリテーション活動促進検討・研修会の開催（県内６会場） ・リハビリテーション専門職の派遣調整 （５町で合計９回実施）	高齢者生き生き推進課
地域支援事業（介護予防）	市町村が，被保険者の要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援のための施策を総合的かつ一体的に実施する地域支援事業に係る県交付金（介護予防・日常生活支援総合事業12.5%，包括的支援事業・任意事業19.25%）を交付する。	・地域支援事業交付金の交付：43市町村	高齢者生き生き推進課
学校保健推進事業（学校保健指導）	各種研修会等を開催することにより学校保健の発展充実に資する。	＜学校給食衛生管理等研修会＞ ・期　　日　８月６日（火） ・開催方法　参集 ・対象地区　県内全地区 ・対 象 者　栄養教諭，調理員，学校給食担当者等	保健体育課
学校給食指導事業	各種研修会の開催及び派遣や指導資料の作成，給食用食材の定期点検を行うことにより学校給食の発展充実に資する。	＜第40回県民レクリエーション祭＞ ・期日　10月20日（日） ・会場　串良平和アリーナ ・参加対象　子どもから大人まで経験・未経験を問わず，だれでも参加できる ・参加者　1,937人 ・種目　ソフトバレーボール，インディアカ， ペタンク，フライングディスク　等	保健体育課
社会体育大会等補助事業	県民参加によるレクリエーションの集いを開催し，県民の健康増進と明るく豊かな生活の実現に寄与する。	＜第76回県民スポーツ大会＞ ・期日　９月14日（土）から９月16日（月） ・会場　大会は鹿児島県各地域で実施 ・競技　正式競技24，公開競技17の計41競技を実施 ※　正式競技「カヌー競技」，公開競技「セーリング競技」，「ローイング競技」については，台風等の影響により中止	保健体育課

事業名	事業内容	令和６年度取組実績	担当課
国民体育大会等補助事業	県民の誰もが健康増進と体力の向上を図り，地域スポーツの振興に寄与するとともに，本県競技力の向上に努め，県民生活を明るく豊かにしようとする。	＜体育・保健体育に関する研究授業及び研修＞ ・推進校（小・中）における研究公開 ・小・中・義務教育学校体育主任等研修会 　期日　６月25日（火） 　会場　日置市吹上浜公園体育館 　参加者　30人 ・保健体育担当者会（高・特支） 　期日　６月26日（水） 　会場　西原商会アリーナ 　参加者　111人 ＜「体力アップ！チャレンジかごしま」＞ ・小学校471校（実施率98%）， 　中学校201校（実施率95%）で実施 ＜運動習慣育成教室（地域スポーツ人材活用）＞ ・47校等（小学校41校，中学校５校，１教育委員会）で115回実施	保健体育課
「たくましいかごしまっ子」育成推進事業	学校における体力向上への各種の取組を推進して「子供たちの運動への意欲・実践力」を育てるとともに，家庭や地域と連携して「子供たちの運動の日常化・生活化を図る。	＜体育・保健体育に関する研究授業及び研修＞ ・推進校（小・中・高）における研究公開 ・小・中・義務教育学校体育主任等研修会 ・保健体育担当者会（中・高）等 ＜「体力アップ！チャレンジかごしま」＞ ＜運動習慣育成教室（地域スポーツ人材活用）＞	保健体育課
慢性腎臓病特別対策事業	関係者による連絡協議会を設置し，ＣＫＤに関する正しい知識の普及，研修会の実施等，ＣＫＤ対策を推進するための方策等について検討を行う。 　広く県民や医療関係者を対象とした研修会等を実施し，正しい知識の普及や必要な人材の育成等を図る。	・連絡協議会の設置・開催　１回 ・チラシの配布等による普及啓発 　43市町村・13保健所　6,000枚 ・医療関係者を対象とした研修会の実施　１回 ・ＣＫＤの発症・重症化を予防する取組み	健康増進課
歯科口腔保険推進事業			
歯科口腔保健意識啓発事業	歯科疾患の予防・口腔機能の維持・向上を図るため，地域における啓発活動への支援及びむし歯予防対策に取り組む市町村への支援を行う。	・８０２０運動推進員活動支援事業 　地域振興局等において，8020運動を推進する人材の資質向上を図る。 　研修会の実施：９地域振興局において14回実施 ・フッ化物洗口推進支援事業 　フッ化物洗口の推進・定着を図るため歯科専門職による説明会や研修等の実施 　フッ化物洗口導入支援（説明会等）実施：４市町 　研修会の実施：４市町 　フォローアップ支援の実施：３町 ・多職種連携によるオーラルフレイル対策推進事業 　市町村において多職種が連携してオーラルフレイル対策に取り組む体制を整える。 　研修会の実施：４回	健康増進課
歯科口腔保健実践指導事業	歯科疾患の予防・口腔機能の維持・向上を図るため，定期的な歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な者に対する支援及び歯科検診の受診を促進する啓発を行う。	・訪問口腔保健指導 　難病患者，長期療養児，心身障害児（者）等の要介護者を対象に，口腔ケア等の指導を実施 　実人員：65人　延べ人数：67人 ・成人期の歯科口腔保健対策事業 　企業を対象に，従業員の口腔の健康づくりについて情報提供や健康教育を行う。 　情報提供：20事業所　健康教育の実施：11事業所 ・地域歯科保健向上実践事業 　地域歯科口腔保健推進会議において把握された課題等について，具体的な対策の検討や研修会を実施する。 　検討会の実施：８地域振興局において16回実施 　研修会の実施：９地域振興局において９回実施	健康増進課
口腔保健支援センター運営事業	歯科口腔保健に係る体制強化のために口腔保健支援センターを設置し，各種施策を実施する。	・歯科口腔保健推進協議会の開催：令和７年10月25日実施 ・「歯科口腔保健推進協議会」実務関係者検討会：令和７年３月４日実施 ・地域歯科口腔保健推進会議の開催：9地域振興局において10回実施 ・行政歯科衛生士等研修会の開催：令和7年7月31日実施（61名参加） ・市町村等への助言指導等：56件の相談対応	健康増進課
多職種連携による口腔ケア体制整備事業	医療機関において口腔管理や専門的な口腔ケアを実施し，入院患者の口腔ケアの充実と退院後も切れ目のない口腔ケア実施体制の構築を図る。	・入院患者に対し，口腔管理や専門的な口腔ケアを実施し，在宅医療移行後も継続して切れ目のない口腔管理支援を行う体制を構築するために要する経費の補助。 　２医療機関で実施	健康増進課

事業名	事業内容	令和６年度取組実績	担当課
がん対策総合推進事業			
がん克服総合推進事業	がん予防の推進,がん医療の均てん化及びがんの早期発見・早期治療等の促進を図る。	・がん対策推進協議会の開催　１回 ・がん予防の普及啓発　ラジオCM７本,テレビCM13本,Web広告（LINE,Youtube）計144,676回,マスメディアによる告知２局 ・がん検診均てん化研修会の開催　６回 ・生活習慣病検診等管理指導協議会及び７部会の開催　各１回 ・がん登録評価事業 ・がん登録情報活用促進事業 ・女性特有の疾患に関する普及啓発　（乳がん）ポスター800枚・カード5,000枚配布,（子宮頸がん）リーフレット・啓発グッズ11,000配布 ・がん患者相談・支援事業 ・肺がん等予防普及啓発　肺がん・大腸がん予防講座の実施１回 ・がん患者アピアランスケア支援事業　実施市町村数　ウィッグ等41市町村,乳房（胸部）補整具27市町 ・がん理解促進事業　がん教育冊子の配布　小・中・高校等　212,400部,外部講師の育成・派遣	健康増進課
がん医療提供体制緊急整備事業	がん医療の均てん化の推進を図るため,地域がん診療連携拠点病院等の体制整備に要する経費を一部助成する。	・地域がん診療連携拠点病院等の体制整備に要する経費の一部助成	健康増進課
若年末期がん患者に対する療養支援事業	若年末期がん患者及び家族の身体的,経済的な負担の軽減を図り安心して在宅療養ができるよう支援する。	・若年末期がん患者及び家族が安心して在宅療養できるよう在宅サービス等の費用の一部助成	健康増進課
HTLV-1等母乳を介する母子感染対策推進事業	母乳を介する母子感染を防ぐため,HTLV-1等の抗体陽性妊婦から生まれた乳児の粉ミルク代の一部を助成する。	・HTLV-1等の抗体陽性の妊婦から生まれた乳児の粉ミルク代の一部助成（37件） ・講演会・講習会の実施 ・リーフレット作成	感染症対策課

２　社会環境の質の向上

⑴ 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上
⑵ 自然に健康になれる環境づくり
⑶ 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備

事業名	事業内容	令和６年度取組実績	担当課
県ボランティアセンター活動事業	県社協に設置されたボランティアセンターに対する運営費等の一部助成と専任職員の配置による県及び市町村ボランティアセンターの機能強化と活動の促進	(1)ボランティア活動推進事業 ・福祉教育推進事業の実施 ・養成・研修事業の実施 ・広報啓発事業 ・災害ボランティア設置運営等研修の実施 ・その他必要な事業の実施 (2)県ボランティアコーディネーター設置事業 ・市町村ボランティアセンターのボランティアコーディネーターに対する指導等	社会福祉課
心の健康づくり推進事業	専用電話「こころの電話」により，相談員が無料の電話相談を行う。 （鹿児島県精神保健福祉協議会へ委託）	こころの電話相談事業 相談件数　4,812件	障害福祉課
心の健康を考えるつどい	県民の精神的健康の保持増進を図ることを目的に，講演会を実施する。（鹿児島県精神保健福祉協議会と共催）	・講話（テーマは，「『大人の発達障害』とメンタルトレーニング」） 『大人の発達障害』とメンタルトレーニング」をテーマに講話を行った。	障害福祉課
地域自殺対策強化事業	令和６年３月に策定した県第２期自殺対策計画に基づき，県内各地域の状況に応じた自殺対策を推進し，地域で自殺対策に取り組んでいる関係機関との連携体制の強化を図るとともに，人材育成，普及啓発等を行う。	・人材育成事業 ・普及啓発事業 ・対面型相談支援事業 ・自殺対策に取り組む市町村・民間団体への助成 ・市町村への市町村自殺対策計画に基づいた取組への支援	障害福祉課
自殺予防対策事業	総合的な自殺予防対策を推進するため，「県自殺予防情報センター」において，自殺未遂者，自死遺族等の相談及び本県の自殺の背景・要因等に関する調査分析等を行うとともに，「県自殺対策連絡協議会」において，関係機関とのネットワークの強化等を図る。 　また，内科等のかかりつけの医師に対し，うつ病等精神疾患の早期発見・治療及び精神科等の専門の医師との連携方法等の習得に係る研修会を開催する。 　市町村に対して，市町村が策定した自殺対策計画に基づいた取組への助言・指導を行う。	・県自殺予防情報センターの運営 ・県自殺対策連絡協議会の開催 ・かかりつけ医うつ病対応力向上研修の開催 ・市町村への市町村自殺対策計画に基づいた取組への支援	障害福祉課
健康づくりを支援する社会環境整備事業	産業界と連携し，ヘルシーメニュー提供店の拡大や受動喫煙防止の環境整備，職場ぐるみの健康づくりの推進など，社会全体で県民の健康づくりを支援する環境整備を図る。	・「かごしま食の健康応援店」の拡大（725店舗） ・「たばこの煙のないお店」の登録制度（908店舗） ・「職場の健康づくり賛同事業所」の拡大・支援（367事業所）	健康増進課
労使関係近代化促進事業	労使関係の合理化等を図るため，「労働かごしま」の発行や県内企業の労働条件等の実態調査を実施する。	・隔月で県広報誌「労働かごしま」を発行し，健康経営や職場における産業保健等の周知啓発を図る	雇用労政課
多様な働き方推進事業	県内企業向けの実践講座の開催や，「かごしま『働き方改革』推進企業」認定制度等により，県内企業の「働き方改革」に向けた積極的な取組を促進する。	・多様な働き方に関する経営者向けセミナーの開催（オンライン） 開催回数：１回＋オンデマンド（予定） ・かごしま「働き方改革」推進企業の認定を実施 認定企業数：32社	雇用労政課
労使関係安定促進事業	労使関係の安定促進を図るため，働き方改革推進セミナーの開催や労使関係の調査分析等を行う。	・働き方改革推進セミナーの開催（オンライン） 開催回数：４回（予定）	雇用労政課
健康増進センター管理運営事業	施設の管理運営について，下記の指定管理者と協定締結 　指定管理者 　(公財)鹿児島県民総合保健センター	・健康づくり処方・指導事業：932人 ・健康づくり教室事業：42,860人 ・普及啓発 ・健康づくりの場の提供 ・指導者育成・活動支援：719人 ・健康づくり情報提供	健康増進課
特定交通安全施設整備（交付金）事業	令和５年３月に策定した鹿児島県第２次自転車活用推進計画に基づき，県管理道路のサイクルモデルルートに，矢羽根等の路面標示を設置し，自転車通行空間の整備を行う。	・県管理道路のサイクルモデルルートに，矢羽根等の路面標示の設置	道路維持課
「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくり	「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりという考え方や取組があることについて，県内市町村へ周知を図る。	・年度初めに国から発出される都市再生整備計画関連事業に関する通知等に併せて，当該考え方や取組について県内市町村へ周知する。	都市計画課

事業名	事業内容	令和６年度取組実績	担当課
地域医療連携促進事業	令和５年度に見直しを行った「県保健医療計画」の「圏域編」に基づき，５疾病・６事業及び在宅医療に係る医療連携の体制の推進及び進捗管理等を行う。	・地域保健医療福祉協議会の実施（９圏域）	保健医療福祉課
地域保健医療協議会運営事業	令和５年度に見直しを行った「県保健医療計画」の「圏域編」に基づき，鹿児島市域の地域保健医療提供体制に係る検討・評価等を行うための協議会を開催する。	・地域保健医療協議会鹿児島市部会の実施	保健医療福祉課
健康に関する情報発信（薬局）	平成27年に国が策定した「患者のための薬局ビジョン」を推進し，在宅対応をはじめとするかかりつけ薬局の機能強化や，患者のニーズに応じた健康サポート機能，高度薬学管理機能の強化を図る。	・健康サポート薬局や認定薬局の制度について薬局へ周知し，県ホームページにおいて認定を受けた薬局を公表した。	薬務課
第２期マイライフ・マイスポーツ運動推進事業	県民の誰もが，それぞれの関心や適性に応じて主体的・継続的にスポーツ・レクリエーション活動に親しみ，生涯にわたって健康で活力ある生活を実現することを目指す。	＜ふれあいプラザ（春・秋の２回実施）＞ ・期日　４月26日（土），10月26日（土） ・会場　白波スタジアム ＜広域スポーツセンター研修会＞ ・期日　６月７日（金），１月31日（金） ・会場　カクイックス交流センター ・対象地区　県内全地区 ・参加者　103人 ＜総合型地域スポーツクラブ設立支援状況調査＞ ・期日　１月29日（水）から２月12日（水） ・実施地区　瀬戸内町，指宿市，湧水町 ＜総合型地域スポーツクラブ運営状況調査＞ ・期日　２月10日（月） ・実施地区　指宿市 ＜体育・スポーツ施設の無料開放＞ ＜女性のためのスポーツ・レクリエーション教室＞ ・期日　９月21日（土），10月12日（土）， 11月９日（土），11月16日（土）， 11月30日（土），12月７日（土） ・会場　伊集院武道館 ・参加者　190人 ＜わくわくスポーツ・レクリエーション教室＞ ・期日　10月19日（土），11月30日（土）， 12月７日（土），12月22日（日） ・会場　与論町B＆G艇庫，与論町砂美地来館 ・参加者　21人 〈アウトドア活動指導育成講座＞ ・期日　６月15日（土） ・会場　霧島自然ふれあいセンター ＜レクリエーション・インスタラクター養成講座＞ ・期日　年10回 ・会場　青年会館，青少年会館	保健体育課

３　ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

⑴ 子どもの健康
⑵ 働く世代の健康
⑶ 高齢者の健康
⑷ 性差に配慮した健康づくり支援

事業名	事業内容	令和６年度取組実績	担当課
女性健康支援センター事業	「女性健康支援センター」を設置し，思春期から更年期に至る女性に対し，婦人科的疾患及び更年期障害，望まない妊娠を含む妊娠，出産についての悩み，女性の健康に関する相談指導や情報提供を行う。	⑴相談対応：県保健所・県助産師会 …相談件数　県保健所：75件，県助産師会：553件 ⑵思春期保健体制づくり …健康教育　県保健所：８回，879人 ⑶研修会の実施 …女性の健康相談従事者研修会 令和７年３月17日（月）　参加者137人 オンライン	子育て支援課
「かごぷれホットライン」オンライン相談支援事業	把握されてない特定妊婦等をオンライン相談対応により接続を図り，市町村による地域での支援につなげる。	⑴窓口・アウトリーチによる相談支援 …チャットボットによる応答数　1,494件 ⑵コーディネート業務 …各種関係機関との連絡調整及び同行　93件 ⑶SNS等を活用した相談 …個別相談件数　41件 ⑷産科婦人科受診等支援 …産科婦人科等医療機関への同行支援　18件 ⑸緊急一時的な居場所の確保 …居場所の確保　１人69泊	子育て支援課
産前から産後の切れ目ない支援強化事業	保健師や助産師など専門職に対し実践的スキルの向上を図る研修や，各地域において実務者間の連携を促進する研修等を行う。	⑴スキル向上研修会（年２回） ⑵地域連携推進研修会（年1回×４保健所） ⑶母子保健事業功労者知事表彰	子育て支援課
乳幼児発達相談指導事業	発育発達に関し経過観察が必要な児に発達相談等の支援を早期に専門的継続的に行い，児の健全な発達を促すとともに育児支援を行う。	離島３保健所で，乳幼児発育発達クリニックの実施	子育て支援課
ライフプラン形成促進事業（未来の妊娠と出産を考えるきっかけづくり事業）	大学と連携し，出前講座等により，医学的・科学的に正しい知識の重点的な普及を図り，これらを踏まえたライフプランを考えるきっかけを提供する。	①講演会・出前講座の実施 大学等：県内３回，高校：県内４回（募集型） ②ＳＮＳ等を活用した情報発信	子育て支援課
「郷土（ふるさと）に学び・育む青少年運動」推進事業	⑴　青少年育成指導員の資質向上 ⑵　青少年育成県民会議が行う事業への補助	(1)「郷土（ふるさと）に学び・育む青少年運動」による青少年の健全育成のための広報・啓発 ・ラジオによるスポット広報 ・県HPによる広報啓発 ・ポスター作成（1500部），市町村・関係機関・団体へ配布 (2)青少年育成指導員等研修会等の開催 開催日　：令和６年６月18日 開催方法：県庁（オンライン） 参加人数：24人 (3)青少年育成指導員による管内の市町村，学校，関係機関，団体，青少年育成コーディネーター等への助言，情報提供等 (4)広報誌「せっぺとべ」の発行 発行回数：年２回（９，３月） 発行部数：１回2,500部 (5)「家庭の日」作品募集 ・応募作品数 絵画・ポスター：2,354点（379校） 標語：18,500点（255校） ・入賞作品の展示 イオンモール鹿児島，県青少年会館，南さつま市ふれあいかせだロビー，イオン鹿屋店，奄美パーク，県立奄美図書館	青少年男女共同参画課

事業名	事業内容	令和６年度取組実績	担当課
薬物乱用防止対策事業	薬物乱用対策推進地方本部を中心に，関係機関や団体と連携して薬物乱用防止の啓発活動を実施する。 （主な事業内容） ・各種薬物乱用防止運動の実施 ・各種キャンペーン等の実施及び啓発資材等の配置・整備 ・薬物乱用防止指導員による地域の各種会合等における啓発・教育活動 ・薬物乱用防止教育事業の実施 （委託先：県薬剤師会） ・薬物乱用防止指導員連合協議会・地区協議会の開催 ・県薬物乱用対策推進地方本部会議の開催 ・薬物乱用防止指導員数　322人	・青少年を中心とした街頭キャンペーン，薬物乱用防止指導員による各種会合等での講話，県内の中学校及びその他希望する学校の生徒を対象に，薬物乱用防止啓発教育を実施。 ６・２６ヤング街頭キャンペーン 6/9～7/20にかけて県下13地区で実施 薬物乱用防止指導員連合協議会（5/23） 薬物乱用防止指導員地区協議会（14地区で実施） 薬物乱用対策推進地方本部会議（7/23） 薬物乱用防止啓発委託事業 令和６年度実績：321校，22,154人 ・薬務課及び県の各保健所（鹿児島市保健所を含む），精神保健センターに相談窓口を設置し，相談及び指導を実施。 令和６年度相談件数　保健所：21件 精神保健福祉センター：16件	薬務課
危険ドラッグ対策事業	関係機関や団体と連携して危険ドラッグやオーバードーズ等の薬物乱用防止の啓発活動及び再乱用防止のための講習会を実施する。 （主な事業内容） ・危険ドラッグ等の有害性を広報するための資材の作成及び配付 ・県民へ危険ドラッグ等の有害性を広報するためのシンポジウムを開催 ・学校，各種会合での危険ドラッグ等の乱用防止のための講習を行う。	・危険ドラッグやオーバードーズ等による薬物乱用の有害性を広報するための資料の作製及び配布，各種会合等での講習の実施。 ・県民へオーバードーズの実態や対策等についてのシンポジウムの開催 薬物乱用防止シンポジウム 日時：令和６年10月２日（水）19:10～21:00 場所：カクイックス交流センター　県民ホール 参加人数：約200名 ・学校，各種会合での危険ドラッグ等の乱用防止のための講習を行う。 ・SNS広告やWEB広告等を活用した啓発を実施 令和６年度実績 〇市営電車中央額面広告（3/1～3/28）10台 〇Instagram（3/10～3/28）443,231回 〇YouTube（3/10～3/28）275,601回 〇TikTok（3/10～3/28）261,536回	薬務課
たばこ対策促進事業	青少年期の健康保持，将来の生活習慣病など長期にわたる予防及び早世防止の観点から，中学校の生徒等を対象にたばこの健康への影響について啓発し，たばこ対策の促進を図る。	（公社）鹿児島県薬剤師会へ業務を委託し，中学生等合計100校を対象に喫煙防止に関する教育を実施し，リーフレットを配布した。	薬務課
スクールカウンセラー配置事業	不登校やいじめなど，問題行動等の未然防止や早期発見・早期対応を図るために，児童生徒への心理的な支援に関して高度で専門的な知識及び経験を有するスクールカウンセラーを，各学校のニーズに応じて全ての公立小中学校・義務教育学校・特別支援学校に派遣する。	・小中学校等，特別支援学校へのスクールカウンセラーの派遣（通年） ・緊急支援（事案の発生により高等学校を含む学校等から要請があった際に，スクールカウンセラーを派遣） ・スクールカウンセラースーパーバイザーの派遣（緊急支援，スクールカウンセラーへの指導助言など） ・スクールカウンセラー等連絡協議会（５月）及び研修会（８月）の開催	高校教育課
臨床心理士等相談員派遣事業	自殺の原因については，若年層においても「うつ病」が多く，専門的ケアができる心理の専門官により，カウンセリングを行うことが望ましい。特に思春期の中学生・高校生にあっては，保護者や教員への相談をためらう傾向にあり，臨床心理士等によるカウンセリングを行うことが効果的であることから，全ての高等学校に配置することにより各学校において相談体制の充実を図る。	・高等学校への臨床心理士等相談員の派遣（通年） ・スクールカウンセラー等連絡協議会（５月）及び研修会（８月）の開催	高校教育課
スクールソーシャルワーカー活用事業	いじめ，不登校等の課題に対応するため，教育分野に関する知識に加えて，社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて，福祉等関係機関との連携により，児童生徒の置かれた様々な環境の問題へ働き掛けて支援を行う，スクールソーシャルワーカーを配置・活用することにより，教育相談体制の整備・充実を図る。	・県立学校への広域スクールソーシャルワーカーの派遣（事案の発生などにより学校等から要請があった際に，広域スクールソーシャルワーカーを派遣） ・小中学校等に派遣される市町村のスクールソーシャルワーカーとの連携 ・スクールソーシャルワーカー連絡協議会（５月）及び研修会の開催（８月）	高校教育課

事業名	事業内容	令和６年度取組実績	担当課
ＳＮＳを活用した相談・通報事業	様々な悩みを抱える生徒及び若者に，相談に係る多様な選択肢を与えるため，ＳＮＳを活用した相談体制の充実を図る。 また，学校非公式サイト等への問題のある書き込みや画像について監視し，学校等へ情報を提供するとともに，家庭や関係機関等と連携し，自殺の未然防止，早期発見，早期対応を図る。	・公立中学校，高等学校・特別支援学校の生徒などを対象としたＳＮＳを活用した相談・通報窓口の開設（通年） ※相談時間17:00～22:00（受付21:30まで） ※通報窓口24時間対応 ・公立中学校，高等学校の生徒を対象とした学校ネットパトロールの実施	高校教育課
かごしま教育ホットライン２４事業	いじめ問題等に悩む子どもや保護者等が，夜間・休日を含めて24時間いつでも相談できる体制を整備することにより，いじめ問題等の早期対応の充実を図る。	・子供・保護者等を対象に24時間対応している電話相談窓口の開設（通年） ・電話相談員研修会の開催（７月・３月）	高校教育課
かごしま介護予防（総合事業）推進事業	第９期介護保険事業（支援）計画の基本指針「地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組」では，地域住民や多様な主体による介護予防や日常生活支の取組を促進する観点から，研修会や地域単位の検討会実施により，市町村が行う介護予防事業等へのリハビリテーション専門職等の積極的な関与を支援する。	①市町村における介護予防事業の取組を推進するための支援 ・総合事業の見直しに関するセミナー（年２回）・ ・介護予防事業圏域検討会の開催（県内７箇所） ②リハビリテーション専門職等の介護予防への関与の促進を図るための支援 ・地域リハビリテーション広域支援センター担当者等意見交換会の実施（年１回） ・地域リハビリテーション活動促進検討・研修会の開催（県内６会場） ・リハビリテーション専門職の派遣調整（５町で合計９回実施）	高齢者生き生き推進課
地域支援事業（介護予防）	市町村が，被保険者の要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援のための施策を総合的かつ一体的に実施する地域支援事業に係る県交付金（介護予防・日常生活支援総合事業12.5%，包括的支援事業・任意事業19.25%）を交付する。	・地域支援事業交付金　の交付：43市町村	高齢者生き生き推進課
健康づくりを支援する社会環境整備事業	産業界と連携し，ヘルシーメニュー提供店の拡大や受動喫煙防止の環境整備，職場ぐるみの健康づくりの推進など，社会全体で県民の健康づくりを支援する環境整備を図る。	・「かごしま食の健康応援店」の拡大（725店舗） ・「たばこの煙のないお店」の登録制度（908店舗） ・「職場の健康づくり賛同事業所」の拡大・支援（367事業所）	健康増進課
認知症施策等総合支援事業			
認知症介護実践者等養成研修事業	介護保険施設等における介護の実務者等に対し，認知症介護に関する実践的研修を実施する。	・基礎研修の実施 ・実践者研修の実施 ・小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修の実施 ・認知症対応型ｻｰﾋﾞｽ事業管理者研修の実施 ・実践リーダー研修の実施 ・認知症対応型ｻｰﾋﾞｽ事業開設者研修の実施	高齢者生き生き推進課
認知症介護指導者養成研修事業	認知症介護の指導的立場にある者に対し，認知症介護の専門的知識や技術を習得させるための研修を実施する。	・指導者養成研修への派遣 ・フォローアップ研修への派遣	高齢者生き生き推進課
認知症理解普及促進事業	認知症本人や家族に対する支援及び地域住民の認知症に対する理解を深めるための電話相談窓口を設置する。 認知症月間及び「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」において，普及啓発等に取組むとともに，企業向け認知症サポーター養成講座の開催や認知症について正しい理解を図るためのプラットフォームを整備する。	・電話相談 ・認知症の正しい理解や認知症高齢者等にやさしい地域づくりのための普及啓発につながるイベント等の開催 ・企業向け認知症サポーター養成講座の実　施 ・動画プラットフォームの整備 ・認知症本人大使「鹿児島県認知症応援大使」による普及発活	高齢者生き生き推進課
認知症施策連携・体制整備事業	認知症疾患医療センターの運営や，二次医療圏域及び県全域における重層的な支援体制の構築等により，医療・介護・地域の連携体制を強化する。	・認知症疾患医療センター運営事業の実施 ・認知症施策推進事業の実施 ・認知症医療・地域連携推進事業の実施 ・専門職認知症対応力向上研修の実施	高齢者生き生き推進課
認知症施策市町村支援事業	早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築を図るため，医療と介護の連携強化や，認知症のケア向上のための研修を実施する。また，市町村のチームオレンジの整備のための伴走型支援を実施する。	・認知症初期集中支援チーム員ネットワーク構築研修の開催 ・認知症地域支援推進員ネットワーク構築研修の開催 ・チームオレンジ・コーディネーター研修の開催 ・チームオレンジ伴走型支援の実施 ・オレンジ・チューター養成研修への派遣	高齢者生き生き推進課
若年性認知症施策総合推進事業	若年性認知症支援コーディネーターによる相談窓口の設置や若年性認知症自立支援ネットワークの構築，サービス従事者及び企業関係者向けのセミナーを開催する。	・若年性認知症支援コーディネーターの配置 ・ネットワーク会議の開催 ・家族交流会の開催 ・リーフレット等作成 ・サービス従事者や企業関係者向けセミナーの開催	高齢者生き生き推進課